

表紙の図案は

静岡市長田南中学の 後藤 昌宏君 中沢 晃久君

俊藤 旨太君 中沢 晃久君 望月 雅恵さん

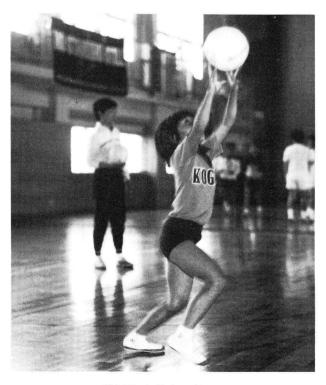
中野小百合さん

色づけをしてくれたのは

静岡西高校の 小塚 真理さん



木部杯 表彰式 キャプテン 前田明美さん (大井川VSC)



蒲原町小学生の練習



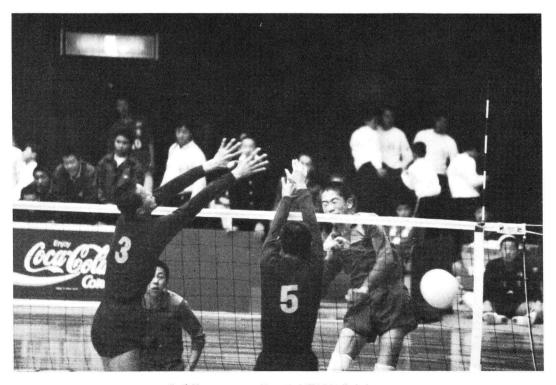
大井川南VSС6年生 監督 鈴木孝治氏



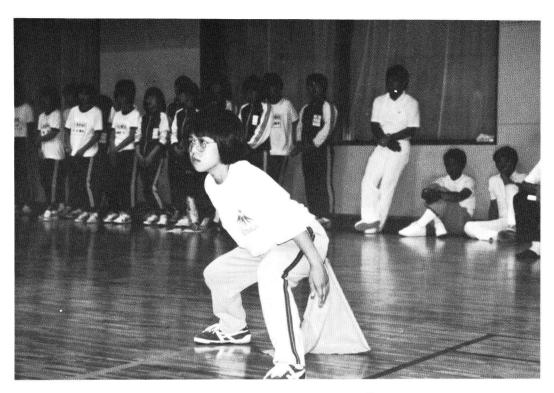
木部杯 大井川南VSC対小笠南の戦(大井川大塩選手の速攻)



さわやか杯 大阪府立体育館で活躍の静岡選抜チーム 昭和62年12月25~27日



背番号2はエース松田君(現浜松北高)



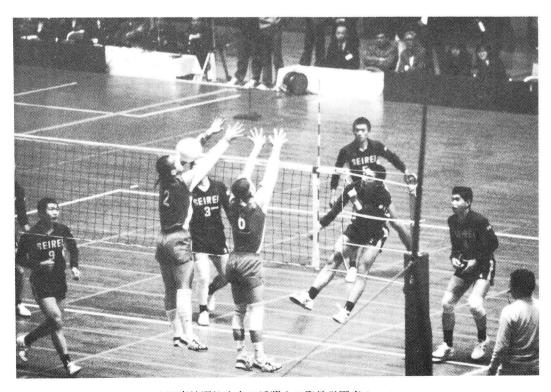
全国大会に向けてラインズマンの特訓



第 17回 全日本中学校バレーボール選手権大会



聖隷学園高校と静岡市商高の入場



全国高校選抜大会で活躍する聖隷学園高チーム



第19回 全国高等学校バレーボール選抜優勝大会



のスパイクがコートいっぱいに決まった静岡市商の硬軟おりまぜたエース、夏賀〔静岡市商—日大三島〕第一セット、

県高校新人バレー最終日 した試合運びの懇談が、硬さ

▽同決勝

まて、音文に対した場合した聖一静岡市 勝を行い、男子は聖隷が初優 強体育館で男女の準決勝、決 **芸聞終日兼全国選抜優勝大会** 女子は静岡市商が五年ぶ 一った浜北西、掛川東にそれぞ と日大三島が、昨年優勝を争 市廃が粘り勝ちした。 時間二十分の熱戦の末、静岡一を下した。 願を果たした。 女子は、準決勝で静岡市商 ▽女子準決勝 2(515-11)〇 疾北西

東東海予選は十四日、県営草

大会の出場権を得た。

男子は、準決勝で宿敵・下

稲取に逆転勝ちした浜

県高校新人パレーボール大一の目立つ浜松西を圧倒し、悲 商額市 2 15415 10158 ットは、大砲・堀内の活躍で 静岡市西が突き放し、第2セ レー同士の対決となったが、 第1セットは多彩な攻めで (評) コンビネーションバ 島田大三

连接 2 151513 8 1015 ▽男子準決勝 稲

日大三島が圧倒した。第3セ

取

退の攻防が続いたが、西山、 った聖隷が粘る浜松西を振り 鈴木の連続プロックで波に乗 を取り戻し、中盤まで一進 トに入ると、浜松西はリズム

優秀監督と優秀選手を発表し

二(静岡市商)▽優秀選手

した懇隷が、ゲームの主導権 のスパイク、プロックで先行 づく襲隷が、浜松西を押し切 を最後まで握った。第2セッ 第一セットは、エース鈴木

聖隷・西山ら 優秀選手に 県バレー協会発表

| 協会は、大会終了後、大会の | 静岡市商)太田理子、堀内寿 県高体連と県バレーボール | 中村操江、朝比奈佳美 (以上 広 (稲取) 【女子】優秀監督 土屋信

石田浩一(下田北)小野沢光

した試合運びの影談が、便さ一島

「15―8」の掛川東

「小の影場がはなったが、数数松西が対戦した。リラックス 日大三 (15―12)の掛川東

「ットは、中盤までジーソーゲー 一政守にまとまり素晴らしかっ がたて続けに出て、熱戦にピ 大石が代役を立派に果たし、 リオドを打った。 は静岡市商得意のライト攻撃 ームの展開となったが、最後 静岡市商は一年生セッター 聖 隷 2(1515-12) 0 浜松西 聖 2 2 1515 213 0 下田北 下田北に雲辱を果たし勢い ▽同決勝 【評】昨年決勝で敗れた

【静市】 攻プサ失 小 林 0020 淹 川 1411 朝比奈 5003 鈴 木 4000 中 賀 3013 億川1411 朝比奈5003 鈴木4000 中村2004 夏3013 大石0103 3+ 133 310 94 155 4 14 【聖練】攻ブサ失 75 ш0122 古橋隆 0201 本 4 2 0 0 鈴 中島0300 古橋武3104 田中1112

3+

81039

計

7509

静岡市商一日大三島

山和茂、鈴木智貴(以上聖練) 一郎(聖隷)▽優秀選手 中 中川弦 東

第1セット、長島④ (日大三島)

大事なところでミスが目立っ 発揮したのに対し、浜松西は

大石智、松尾直(以上浜松西)

切った。

聖隷が多彩な技を思う存分

パイクを静市商・滝川(中央)がブロック一県営草薙体育館で

一乃(以上百大三島)被谷襄弓 (浜北西) 竹沢真理子 (掛川

ブロックを巧みなフェイントでかわす――県営草薙体育館で 聖隷―浜松西 第2セット、聖隷・田中 (左端)は2枚

田北を準決勝で退けてから調 が、三年続けて敗れていた下

勝候補の一角だった浜松西を 子の波に乗った。決勝では優 ると面白いチームの特徴が出 弦一郎監督令心は「調子に乗 下して初優勝を飾った。中川 心に多彩な攻撃パターンを持 ないが、セッターの西山を中 つ。田中はジャンプ力に優れ た」と振り返る。 平均身長ーうのだと高さは

木体育館)

バレーボール

東京·代々 21 25日

わせ初の全国大会への出場を

創部十三年目で春、夏を合

◇…男子·聖隷…◇

県大会では、3回戦までチ

ム全体の調子は悪かった

6 いテクニックを持つ。中川監 督は「全国大会では大きな目 をつく攻撃など各選手とも高 イクや高いブロックの横の穴 守のかなめ。鈴木はレフト攻 からのB攻撃が武器。 が得意。古橋隆は、センター 撃、中島はライトからの速攻 プロックアウトを狙うスパ

標を立てず、さわやかなプレ するのは、セッターの小林主 を主体に多彩な攻めをリード うーと、意欲を燃やしている。 その勢いを本大会に持ち込も

ている。主将の古橋武は、オ ールラウンドプレーヤーで攻 してみたい」と話している。 くりに役立つようなゲームを ーを心掛け、今後のチームづ 々に西部勢から県チャンピオ 五年ぶり五度目の出場。久 ◇…女子·静岡市商…◇

ンの座を奪い取っただけに、

同 曳

馬

コンビバレーが身上。速攻 禁北湖篠三浜三庄笠湖 方以方 同 12222221 星東原原部原内井東

西古鈴伊池田中柳古辻原三山橋木沢田中島林橋村田輪 和 智秀明宏 峰隆公智啓茂武貴明謙貴治房良寿康生

アップに大きく貢献してい の大石が急成長し、チーム力 だ。控えでは一年生セッター のブロックも貴重な得点源 ポイントを重ねていく。中村

る。守りも鈴木を軸に安定感

乗りたいところだ。 ないことから、決定力あるサ の主導権を握るために欠かせ 目標を実現させ、一気に波に 第一目標は初戦突破。まず 課題はサーブの強化。攻撃 プに磨きをかけている。





コンビバレーを身上とし、初戦突破ヘサー ープに磨きを かける静岡市商バレ ーチーム

川北山松田川南田

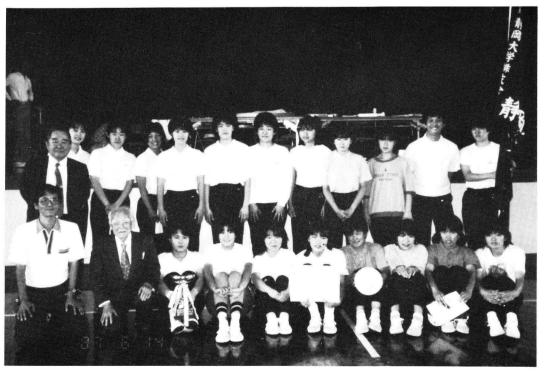
鈴木のパックBなどを絡めて 中村、滝川のA、Bクイック、 繰り広げる。朝比奈の強打、 トの鈴木が切れのいい攻撃を センターの中村と滝川、ライ フトエースの朝比奈と夏賀、 小林の巧みな配球で、レ

静岡市商

商、日 代息 費井佃樓一商。長高榛安青観高東大静東西高長高榛安青観高東大静東 ·林村比木川賀村山山石山墓 理操住香真千智美温芳博由 由 奈 由 里江美住美尋可了美美子紀 豊井岡豊



昭和62年秋季東海リーグ2部優勝の静岡大学チーム 前列右端は河合学監督



今年度大学女子の優勝チーム静岡大学 前列左端は稲村欣作監督 その隣は真田賢吉名誉副会長 後列左端は小長谷真人静大排友会会長



優勝杯を手にして喜ぶ静大チーム



男女勢揃いの静大チーム



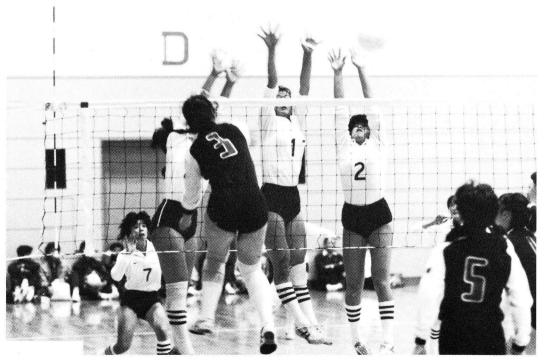
東海大会出場の静岡選抜一般部の男女チーム 三重県鈴鹿体育館にて 昭和62年8月30日



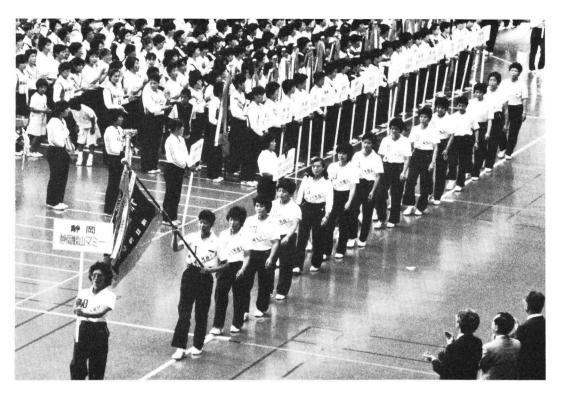
今年度大活躍の細江クラブチーム 前列真中は湊法雄監督



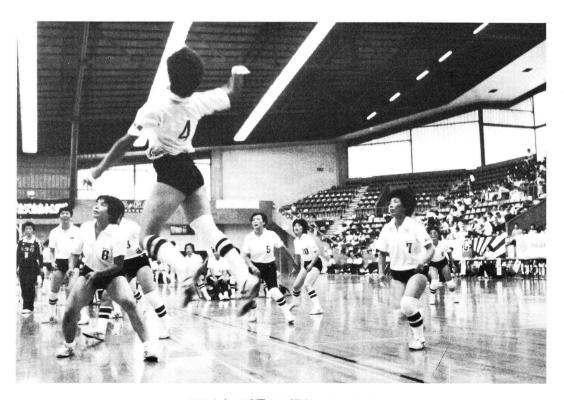
今年度大活躍の東芝女子チーム 前列右端は是永孝次監督



昭和62年度日本産業人バレーボール男女全国優勝大会 決勝トーナメント2回戦 沖縄銀行と戦う特種製紙チーム(向う側) (この大会で特種チームは全国ベスト8入り成る)



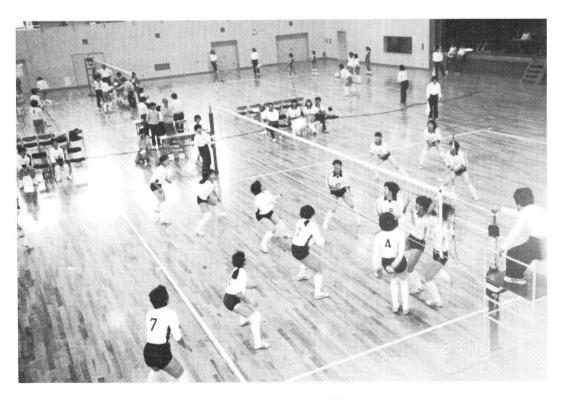
入場する静岡観山マミーチーム



全国大会で活躍する観山マミーチーム



家庭婦人バレーのトップにたつ清水西クラブチーム



清水西チームの活躍

懐かしい写真



昭和6年 静岡県女子排籠球大会(東京日日新聞社後援)で優勝の浜松高女(現浜松市立高) 右端の背広姿はチーム育ての親渕上正先生



浜松高女の練習 昭和4年ころ(米山ふささん) 柴田祐二氏(京都帝大医学生)のコーチによる早タッチの練習。やがて常勝 女子師範を破り優勝することができた。(昭和6年)



第三回国民体育大会優勝の韮山高チーム 昭和23年 於 福岡



第三回国体で熱戦中の韮山高チーム(手前) 於 福岡

目 次

1.	あ	()	さ	つ			••••							• • • • •									2
		新	たな	一年	に精	責進	を						•••••			会	長	木	部	佳	昭		2
		あ	した	^ 0	宿匙	直		••••			••••					副会	是是	海	瀬	重	詮		3
		F	強い	静岡	」を	- 目	指し	って			••••	• • • • •	••••			理	長	中	村		均		4
2.	全国	国中	学絲	公体:	を振	り	返 -	って													· • • • •		5
		総		括											中当	丝校部	邪長	菊	池	良	光		
		事	務		,																		
		競技	技委	員会						••••				••••				花	村	幹	夫		
		審	判	部	····			••••	• • • • •									稲	村	錦			8
3.	業系	务委	員会	<u>÷</u> — 1	年の	あ	ゆぇ	y										• • • • • •					9
	1)	総	務	委	員	会				••••	• • • • • •				総務	委員	長	野	田	明	宏		10
	2)	競	技	委	員	会		•••••		••••					競技	委員	長	西	島	利			11
	3)	審	糾	委	員	会							•••••		審判	委員	長	河	村	俊	彦		12
	4)	強	化	委	員	会							• • • • • •	•••	強化	委員	長	古	本	秀	樹		13
	5)	指	導普	及多	委員	会		•••••					}	指導	普及	委員	長	外	Ш	主	介		14
4.	専門	틧 部	— 年	三の 割	記録																		15
	1)	実	業団	. –	一般	部									実業	付音	『長	藤	村	至	男		16
							• • • • •					• • • • •			— 舟	设 部	長	西	ケイ	三名	郎		17
	2)	家	庭	婦	人	部								家	庭娟	人音	8長	ф	西	満	子		41
	3)	大		学		部					· · · · · ·				大肖	生 部	長	稲	村	欣	作		53
	4)	盲		校		部									高杉	支 部	長	坂	上	敦	志		59
	5)	中	学	杉	菜	部	• • • • •								中学	校音	展	菊	池	良	光		79
	6)	小	学	4	Ė.	部		•••••					••••	•••	小学	生音	長	良	知	順	_		94
	7)	国	民体:	育大	会の	記(録			• • • • • •													106
5.	198	37 年	F 度	登釒	渌 チ	_	ム –	- 覧	表					••••					•••••				107
6.	編	集	後	記 .					· • • • •		*****									· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	123



新たな一年に精進を。

静岡県バレーボール協会会長 木 部 佳 昭

ことしもまた、みなさま方の1年間の活躍の成果と未来へ向けての展望を、こうして「年報」として拝見する季節になりました。年ごとに伸展するそれぞれのチームの輝やかしい業績に、会長としてまず「おめでとうございます」と申しあげるものです、と同時にまた、いつも申し述べる通り、その前進のかげには、多くの方々の力になり柱となっての見えないご努力の積み重ねがあってのことと思います。1日1日、1試合、1試合ごとに精進する選手のみなさんはもちろんのこと、各種の大会を運営される役員関係者、裏方になってそれを支えて来られた方々の力の結集がこのような成果となっておられると信じます。

月並ですがこれもまた会長として「ご苦労さまです」と申し上げ心から感謝する次第です。

昭和63年、1988年は、申すまでもなくソウルオリンピックの年であります。これを目ざした選手の育成が国内でもつづけられましたが、わが静岡県のバレーボール各層に於ても次代を目ざしての歩調を合わせた選手強化などがはかられました。

これは、松平前日本総監督と話し合ったことですが、バレーボールの分野にはいま4つあると言うことです。

1 つは、オリンピックに出場することを目標とし

たバレー。東京オリンピック以来、男子、女子とも メダルをとるために人生をかけたバレーがつづけら れておりますが、そうした分野の人たち。

2つ目は、近年、小、中学生にもその層をいっそう広げつつある教育としてのバレー。高校、大学に至るまで、これらの学生のバレーは、バレーをつづけることにより体とこころをつくるバレーです。

3つ目は、家庭婦人のバレー。レクレーションとしてのバレーであり、地域にスポーツの輪を広げ、 勝ち負けは別として人間関係を作るバレーです。

4つ日は、昨年あたり話題になったビーチバレー に代表されるレジャーとしてのバレーです。

幸いにして、静岡県のバレーはこれらを支えるすばらしいリーダーのもと、それぞれの分野での充実が重ねられ、それぞれに施設や自然条件などもめぐまれております。

もう間近かに迫った21世紀に、静岡のバレーが一層羽ばたくよう、新たな1年間もリーダーの養成、チー4の充実により努め、さらなる成果を上げるようあらためて祈念するものです。

お互いに、手をつないでよりすばらしい静岡県の バレーのためにみなさまの精進と、ご努力をあらた めてお願いするものでもございます。



"あしたへの宿題"

静岡県バレーボール協会副会長 海 瀬 重 詮

県協会も充実した組織のもとに、歩みつづけてい る現状であるが、時代の移り変りをよく眺めついる れに便乗してゆかなければならない。"素晴しい" という言葉におぼれて日々の進歩を忘れないよう努 力が必要である。私の時代には苦し興どん底から、 やっとはい上り現在までになったこの道のりには、 きびしい問題点も数多く強引に強引を重ね突走りな がらも、役員および、これにたづさわった友と活き た力を出しあって成功させた。そして日本バレーボー ル協会内にあって有数の協会までに発展した。この 実績は私なりに評価している。実績があるから……。 と組織上にのって見守ってゆけば"事たりる"と思っ たら大きな誤りであろう。組織が充実して来ればそ れなりに路線の巾も拡大され、運営面においても一 段ときびしさが加わり、現想に走りすぎ実行がとも なわない可能性も充分考えられよう。この当りで当 協会も一眼をみすえることがのぞましい。すでに底 辺の普及も拡大し、従横のラインも固められつゝあ り指導力の価値も高く評価されていることであろう。 てこで考えなければならない大きなことがある。強 いチームの出現である。私が数年前から主張したこ とは強化委員会の設置であった。これも発足できた。 協会こぞって"何にがなんでも強いチームを育てよ う"のスローガンに燃えつきることではなかろうか。 ここ数年"強い静岡"というイメージアップのため に相当な努力はしたものの、未だ極めて弱小といっ ても過言ではない。如何に組織が拡大され立派な運 営がなされても、全般的にみて我々が苦労している 程、評価されていない。実際に選手レベルはどうだ ろう。全国に比較して決して高位置を示してはいな い。まずその現われとして六十二年夏の全国中学大 会はどうだったか。十二月のさわやか大会には最大 の努力は計ったが、男女平均して私達の望みまでは

遠かった。高校バレーにおいても全国レベルは極め て高く、六十六総体に対する考え方を綿密に積みあ げる必要性を強く感じさせられた。当県は地理的に 恵まれない、各カテゴリー部分の調整もむづかしい 事はよくわかる、だからと言って常時のような方針、 方向では歯がたたないことになってしまう。そこで 各地域で拠点校を求めて、積極的な行動にうつるこ とこそ目的達成の有効打となろう。多くの指導者よ りも、本格的な指導者の選出にあり、おそすぎた感 じがする体制をとりもどすことが肝要である。この 体制づくりには教育委員会、および各部門等の諸問 題があろうが、難点を追いぬいた実行が必要である。 外部組織等については、協会幹部も責任をもって理 解と協力を強く求めなければなるまい。すでに66総 体は射程距離に来ている、展望ではおそすぎる。従っ て各委員会部会は多少の犠牲は我慢しあい、新しい 考えに走り目的達成に努力を願いたい。財源のとぼ しいことも大きなマイナス要素であろうが、簡単に これが補提されるものでもなかろう。従って取るべ き道はただ一つ"強い静岡"の実現のための忍の一 字であろう。財源確保も懸命な施策を練り上げ努力 をはかりたい。特に強化委員会においては、"成せ ばなる"の根性と"負けてたまるか"の意気ごみを もって、真正面から今後の対策をねってほしい。こ れが実行されることは、運営のチーフである理事長、 補佐する副理事長等の心構えが第1である。まずそ の第1段として、63年京都国体にむけての始動であ り、66総体にあて、の開き直りの時でもありましょ う。幸いにも東レ9鱗会日本リーグ入りという好結 果もあり、充分"ウデ"をかりて、本格的なバレー ボールを植え込み、"ここに静岡あり"の名声をひ ろげたいものである。



「強い静岡」を目指して

静岡県バレーボール協会理事長 中 村 均

今年は23年の長きに亘って、県バレーボール協会 理事長として活躍された海瀬重詮氏が60才を契機に 後進に道を譲られ、図らずも小生が理事長に推挙さ れた。情熱家であり、偉大な指導者であった前任者 だけに、肩に重圧を感じながらその職務を引きつい だが、目前に迫った全日本中学校選手権大会の開催 準備や選手強化に、国体東海予選の壁を破って本大 会出場を目指す選抜チームの強化に、また、本年新 設された小学生東海ブロックフェスティバルの開催、 第1回小学生指導者全国大会へのチーム派遣、更に 年末には、さわやか杯第1回全国都道府県対抗中学 生大会へ男女県選抜チームの派遺など、目白押しの 事業に追いまくられた感じの一年間であった。幸い にも、中学校選手権大会は選手強化こそ今一歩の感 があったが、中学校の先生と生徒の活躍によって立 派な大会運営がなされ、大きな成果があった。国体 東海予選では、成年6人制で東レ九鱗会が優勝し、 沖縄国体の代表権を獲得した。成年9人制の男女県 選抜チームと少年6人制男子県選抜チームは、いづ れも決勝で涙を呑んだが、来年度優勝への感触を摑 んだ立派な戦い振りであった。更に、冬休みに大阪 で行われた「さわやか杯」中学生大会では、特に、 男子が夏の大会の汚名を注ぐべく踏んばりを見せて、 ベスト16人りを果してくれたことは、うれしいこと であった。

今年の最大の快挙は、第19回実業団リーグにおいて、東レ九鱗会が、14勝0敗という完全優勝を果たし、10年振りに日本リーグ入りを果たした事であり、「強い静岡」を目指す県バレーボール協会の道標として、高く評価されるものである。東レ九鱗会の活躍に対し、祝意を表すると共に、日本リーグでの活躍を期待したい。

この一年を振り返ってみると、以上の様にそれぞれの部門や専門部が、チームワーク良く地道に活動された成果であり、そのご尽力に敬意と信頼を寄せるものであります。

また、本年はレジャーバレーとして「ビーチバレー」が日本に上陸した記念すべき年であり、湘南海岸で第一回ビーチバレージャパンが開催され大成功を収めたが、バレーボールの第三の波として日本各地でこれから盛んに行われるようになるだろう。海岸線の長い静岡県として、早速対応してゆかなければならないと思う。

バレーボールの多様化が益々進むなかで、協会組織の検討を加えながら、その強化を進めていかなければならない。そして、バレーボールの「普及」と「強化」という協会の二大使命を全うしてゆきたい。役員ならびに会員の皆様のご支援をお願いし、第3号の刊行を迎えた「'88 Volley ball Annual」のメッセージと致します。

全国中学総体(全日中バレー大会)を振り返って

総 括 中学校部長 菊池良光

昭和62年度第17回全日本中学校パレーボール選手権大会が関係諸機関の多大なご協力により、大過なく終了しました。ここに改めてお礼を申し上げます。

今大会は、函南中、山本太一君の作"はばたけ青春富士より高く"のスローガンを合い言葉に「中学校教師を中学生だけでの手づくりの大会」を目指し、県教委はもとより県バレーボール協会の全面的なバックアップに支えられ、県中体連、静岡市内バレー部顧問が一体となり準備を進めてまいりました。私達は「静岡に来てよかった」と思われるよう鋭意努力してきたつもりですが、何かと不行き届きなことが多く、選手をはじめ関係の皆様に大変ご迷惑をおかけしたのではないかと思います。

一年前を思いおこせば、夏休みのほとんどをこの

大会の為に費やしたことが「貴重な体験」として、 今彩やかによみがえってきます。ほとんどの人達が 初めての全国大会であったこと、そして大会運営に 携わった人の中には、あまりバレーボールとは縁の ない教師もおりました。人には言えないような苦労 やミスもたくさんありました。しかし、閉会式での 片山副会長の挨拶の中の「この大会が成功裡に終っ たことは、裏方としてよく活躍してくれた多くの静 間市の中学生の活躍があったからです。改めて大き な拍手を送りたいと思います」の一言で、連日の苦 労や疲れを忘れさせるに余りある言葉で大会をやっ て本当によかったと痛感し、今ではなつかしくさえ 思います。



静岡県代表選手入場(掛川西中、大井川中)

事 務 局

全日中バレー大会の事務局を長田南中学校に置いたわけですが、事務局員のメンバーでフルに動けるのが事務局長一人で、他のメンバーは3年のクラスをもち分掌をもち、なおかつ自分のチームの監督ということで、準備を進める段階ではとても忙しい毎日でした。しかし実行委員会を開く時には事務局全員でチームワークをとり、なんとか実行委員会を乗り切ってまいりました。

今思えば、とりわけ苦しく忙しかったのは夏休みに入ってからでした。 県総体バレー大会を本番前のリハーサルとしてやったわけですが、これで全日中バレー実行委員全ての人の気持ちが一つになり、大会に向けて最後の追い込みに入りました。 連日、長

田南中に静岡市内の先生方がたくさん集まり関係諸 機関との連絡、公開抽選会の実施、宿泊関係の最後の つめ、参加チームの申込みの受付、参加チームへの 関係書類の発送等とにかく目のまわるほどの忙しさ で、先生方の疲労はピークに達したようでした。ワー プロを打つもの、問い合わせの電話の応対をするも の、報道機関との連絡をするもの、看板づくりに汗 を流すもの、受付接待の準備をするものと想像を絶 する殺人的な仕事でした。しかし閉会式の閉会の言 葉を聞いた時全てのことを忘れ、ジーンと目頭が自 然にあつくなるのを今は忘れられない思い出となり ました。



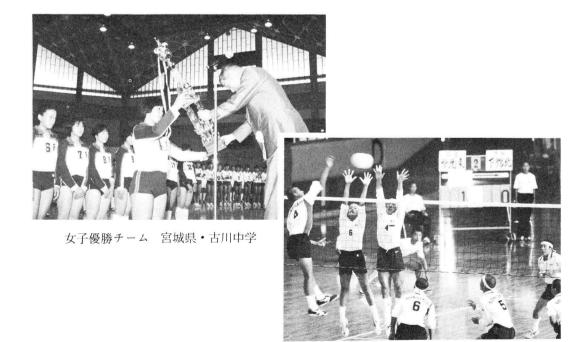
宣誓は 鈴木留美子 選手 (大井川中学)

競技委員会 花 村 幹 夫

今年の正月に一通の年賀状が届いた。大会中競技 委員長をお願いした静岡市内のAさんからのもので あった。Aさんとの出会いは大会前の競技委員会が 初めてであり、大会中はそれぞれの仕事に追われ余 り会話を交すこともなかった。賀状には「全日中バレーボール大会では、大変お世話になりました。貴 重な体験をさせていただき、思い出多き夏休みにな りました……。」手紙を読み改めて役員の方々ので 苦労を思い出した。前面に出ることはなく、スムーズな運営と、心の通った大会をめざす裏方の仕事、 支えるものは、役員一人ひとりの心であった。

もう一つの支えは、審判部との連携である。中学部としては、大会運営をきっちり分けて組織したのは初めてであった。こんなにも対称的なものかと驚いた部分も多かった。そんな中、河村審判委員長のひとことは我々に新らたな気力を与えてくれた。「審判委員会もできる限り競技に協力しよう。」何となくギクシャクした中で、中学部らしい、お互いの協力体制が再び確立した。

競技委員それぞれの支え合いと、他の部からの支援、心が通った大きな大会は、生徒の心にも何か残っていったと信じたい。



男子決勝 (茨城県北館北中対広島県祇園東中学)

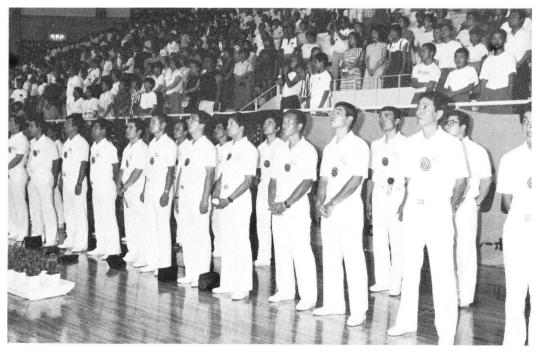
審判部 稲 森 錦 二

「万歳」すばらしい大会にすることができました。 感激とともに皆様への感謝の気持ちと大会まで準備 してきた時の事が思い出されてきました。長田体育 館で行われた補助員講習会の時のことです。河村先 生に「こんな線審で全国大会が開けるか!」と厳し く言われてしまったのです。その一言は確かに厳し い言葉ではありましたが先生の愛情と熱心さ、そし て実行力を感じ反発する心より素直に自分達の甘さ を反省し、「もうひと踏んばり」とがんばったこと が印象に残っています。

審判部として方向づけもわからない状態で始まり 県協会審判部をはじめとして多くの人達からの指導 を受けながら様々な問題点を1つずつ解決していく なかで、大切なことを学び財産として残せたような 気が致します。1人1人が色々と事情のあるなか審判活動を進め大会に臨むことは難しいことでありました。しかしその中で、人間関係が深まり人を知り組織が組織として実践できるようになり中学校関係者が全面に出て成功させることができたことはこれからの発展への土台となったのではないかと思われます。

今後一層充実した中学校部の審判活動にしていく かにおいてはまだまだ多くの問題があるかと思われ ますが、財産を大切にしながら活動を進めていきた いと思います。

最後に御指導して下さった方々、審判員組織の 方々、補助員の生徒の皆さん、御協力下さった方々 に厚くお礼申し上げます。



審 判 団

業務委員会
一年のあゆみ



協会の要"総務委員会"

総務委員長 野田明宏

静岡県内のバレーボーラーの皆様、バレーボール協会の事業にいろいろとご協力をいただき、誠に感謝に堪えません。

今般、編集部から報告をするよう依頼を受けましたので、この際、総務委員会の役目を紹介し、今後の協会のスムースな運営ができますよう、皆様のさらなるご協力を願いたく筆を走らせます。

この組織が胎動したのは、数年前、中村均総務委員長(現理事長)の時、県協会の事業が多くなったのと同時に広域的な地域バレーボール界の発展を見、事務局サイドの仕事量が増大したことに始まるわけであります。そこで、この総務委員会には組織として、

- 1) 事務局
- 2) 財務局
- 3) 編集局
- 4) 事業部

が設けられ、事業の分担をしているわけであります。

組織内の動きをコントロールし、各委員会等の決定にしたがい、実施の方向性を考える機関であると思い、こゝにおいてバレーボール協会の要であります。昭和62年度は、地域活動の活発化、市町村協会

との連絡調整、協会内の各委員会の連絡調整、健全な財政の確保、記録の収集・保存、事業開催の準備等多彩な内容があります。総務委員長に就任し簡単に1ヶ年が過ぎ、目標の通りに充分な仕事もできなく、皆様にご迷惑をかけたことをこゝにお詫び申し上げます。

今後は、ますます上記の様相が激しく変化してまいると存じます。バレーボール界のすべてを協会としてまとめあげなければなりません。例えば、現在までは競技力向上を中心に考えられてきた協会は、平均寿命の延長に伴ない、さらにバレーボール人口の増加を想定いたしますと、

- 1) 競技力の向上(従来の考え方)
- 2) レジャーバレーボールの普及

2)の考え方はビーチバレーを代表的に、ファミリーバレー、レジャーバレーの普及が考えられ、それだけに協会の事務量はさらに増大することは必至であります。この意味から総務委員会の責務は重大であると考えております。従って、皆様のバレーボールに対する知恵を結集し、協力・援助をいたざかなければなりません。協会の要である総務委員会へのご理解を切望することをお願いしておきます。



温故知新

競技委員長 西島利 一

去る3月15日、第19回全国実業団バレーボール選抜男女リーグに完全制覇を成し逐げた地元東レ9鱗会の優勝祝賀会に出席した折、20数年ぶりに県協会参与の池田和明氏と親しくお話しする機会を得ました。お互いに旧交を暖め、杯を交わす中で"意技今昔物語"とでも申しましょうか色々と想い出話しに慕う機会を得た事を幸せに思いつつ、今日では体験できない、嘗てのバレーボールについて池田氏に語ってもらいました。過去を知り、現在を直視し、そして未来へと継承するのも我々の役目ではなかろうかと思います。多くのバレーボーラーに御理解頂ける事を念じつつ筆を進めたいと思います。

終戦直後の昭和21年、寮生活で代用食の甘藷を食べながら、ボール1つで大勢が遊べ、金の無い青春のうつ憤を運動で紛らわしたのが、バレーチームを作った始まりです。当時、殆んどが女子チームばかり、結成初の練習試合に豊橋高女と国府の女学校の生徒に完敗、恥をかいたものでした。以来バレーボール愛好者。今では考えられない「あんなこと、こんなこと」を回顧してみたいと思います。

1 牛皮張りのバレーボール

5号ボールは、糸で縫い合せた確か16枚張りの牛皮、しかも皮の中のチューブに空気を入れ、紐通しを使って、皮紐で口を結ぶ。丁度靴の紐と同じように、丹念に締めたものです。サーブは自分の手に紐の部分が当たらないように、しかも、相手に当たるようにトスを工夫し、ポイントをあげた記憶があります。空気圧も両手で押えての勘が頼りで、試合球の判定をしたものです。

2 挽粉で成功した全国大会

ボレーボールは屋外競技と片付けられ、体育館の借用は不可能、当時体育館の数も少なく、一面しかとれないスペース。常にバスケ、体操、卓球等に独占されていた。前日又は前夜の雨で、試合決行かどうかは開催地の役員の判断しかなく、天気予報と空模様、風の方角に気を配ったものです。大会の大半は、静岡市内の屋外コート、昭和28年の全日本バレーボール総合女子選手権大会の前夜は、雨後曇でコートには水が溜り、体育館の予備はなく、この水対策の結輪は、ガソリンを水溜りに撒き、火をつけて蒸発させることでした。結果は油のみが燃え、コートの水はそのまま、思案にくれて製材所の叺入りの挽

粉を購入、コートに撒き暫くしてから役員が1列に 並び、用意した数十本の竹箒で掃き集め大会を成功 させた。「挽粉に水を吸わせる」こんな原始的なや り方が1番だった。

3 県大会以上に宿直当番制

雨天中止の際に、旅費と時間の無駄をなくす目的で、役員の宿直番を決めた。静岡市から一番遠い富士紡外山と富士紡鷲津チームは、朝の6時半出発、当日7時頃中止連絡しても遅い。そこで、2名を旅館に泊め、天候判断をすることにした。6時までに選手の乗る駅に電話し、改札口に掲示を出してもらう、これが宿直番の役目、当時1チーム1万数千円を未然に防ぐことで感謝されたものでした。又静岡駅を中心に朝の俄雨があり、道路は冠水状熊、急拠この時は体育館を手配し、降車する選手を誘導したが、会場の静大コートでは、参加したチームだけで試合を進めてしまった。同じ市内での部分的俄雨に、流かされた策えぬ一幕も印象に残る。

4 サイドマーカーの出現

9人制では、ポールからポールの範囲内でのボール通過はセーフ。コート外からネット一杯の攻撃、ストップをライン外に呼び寄せ、ストップアウトを狙う、こんな暴れん坊キラー泣かせのサイドマーカー出現で攻撃方法も随分変ったものです。

5 審判員のホイッスル吹笛

よく審判が、チームに加担して、甘い辛いと耳に するが、審判の判定ホイッスルは瞬時の判定であり、 甘辛ではホイッスルは吹笛できない。リクリェーショ ンで、初歩的チームと、ハイレベルチームの対戦で は、初歩的チームの今後を考え、笑いながら吹くレ クのホイッスルは特別の笛であった。

今でこそ一笑にふされる事柄も、当時は真剣そのもの、ランニング姿で、日に焼けた真黒な肌も今ではお目にかかれない。多彩な攻撃方法も、日進月歩の勢いに、バレーボール愛好者を魅了させてくれる。オリンピックに夢を期待し、池田氏の回顧録を終ります。

最後に独断と偏見で、池田和明氏に御迷惑をおかけした事に対し、謝意を申し上げると共に、御好意に深甚なる敬意を表わし、紙面を通して御礼申し上げます。



バレーボールの審判とは

審判委員長 河 村 俊 彦

「よい」・「うまい」審判とは

ひとつのことを実践するとき、とかく人は上手、 下手の評価を求めるものです。同時に自らも最高の ものをつかめるよう努力をはらいます。

バレーボールの審判を志す者にとっても、努力する姿勢は例外ではありません。ゲームを楽しみとするときはまだしも、勝負のみを強調するハイレベルの試合では、周りの人が思う以上に審判することは楽ではありません。審判の能力は簡単に認められるものではなく、かりに自分のみが満足したところで、それはうぬぼれにしかすぎません。いろんなことを学び、身につけ2倍3倍の努力をし、相手がそれを認めたときにこそ「よい」・「うまい」の評価がでてくるものです。

では、どんなことが要素となるのか。主なものを 掲げます。

○審判はその競技の「指揮者」的存在

オーケストラの14のパート。そのひとつひとつの楽器が奏でられてもそれは決して心よい音色、演奏として受けとれるものではありません。そのパートのまとまりと力量を十二分に発揮させてこそ、素晴しい音楽として私たちの心の中をなごませてくれるものです。その担い手こそ指揮者です。バレーボールの審判もまったく同じで、1人ひとりの選手の持ち味とボールの応酬から湧きでるリズムを生かし、選手と観衆とがバレーボールの面白さをともに味わうことができる雰囲気を盛り上げていけるかどうかに審判としての力量がかかっているのです。

従って、審判は競技の主人公である選手と周囲の 者に対して、個々の判定の納得性を得てこそ初めて 一体感がつくられ、バレーボールとしての興味と存 在価値を生むことができるといえるでしょう。

白球にふれてこそ

競技の特質、特徴を知ると同時に規則を熟知する ことも必須です。それと同時に判定を下す審判こそ、 自分の身を持ってボールに触れることが大切です。 ただ単に、視覚のみでプレーを捉えるだけではなく、 そのプレーが形成される物理的、力学的、身体的要素を実際に理解することが重要です。自分が数多くボールに触れ体験することが、それを理解するうえで最も近道であると思います。白球に触れてこそ、判定の意味がわかることでしょう。

○感性高きてと

判定者に要求される性格は、端的には己に厳しく、他人に寛大さをもつことといえるでしょう。ことのよしあしをはっきり表示できることが肝心です。スピードある選手の動き、速い球足。いつ、どこで、なにが起きるか予想すら持てないことがときとしてある中で、コート以外にも気を配り、プレーのひとつの判定に間髪をいれず即断することは並大抵のことではありません。それだけに気配り、心配りが必要となります。いうならば「心の働き」こそがよき判定へ結びつくと思います。1輪の花を見て、そこに感動する心が働くか否か。心の働きかえのある人こそが審判として伸びていくといえます。また「よい」・「うまい」にも大きく関係してくるのです。

○ 自分の笛に自信を持つ

自信を持てと言われても、他人から強要されても、 自信は持てるものではありません。練習によって自 らが獲得することです。

多くの練習を心がけ、笛を吹く努力こそが実りを 多くすることでしょう。

- ・練習は「何を求めるか」の目標設定をする
- ・反射神経の養成に努める
- ・ ここぞというときの凝視力、集中力の養成
- ・ 間髪をいれない判断力の養成
- 練習に足を運び、監督、選手とのコミュニケーションを図る
- ・審判台下では謙虚さと自制の心を、台上では 堂々とき然たる態度を持つ

1に練習、2に練習、審判技術の向上はこれすべて練習から!!



この一年を振り返って

強化委員長 吉 本 秀 樹

強化委員会が発足して5年目の本年、安達委員長 のあとを受け責務の重大さにとまどいながらの一年 があっという間に過ぎ去ってしまいました。『強い 静岡』を実現すべく県協会をはじめ実団、一般等か らの暖かい励ましを受け更に強化委員会諸兄のひた むきな努力をみるに、ただただ頭のさがる思いが致 し、心より謝意と敬意を表わしたいと存じます。さ て本年、強化委員会の重点目標は①全日中本県開催 の成功、強化②沖縄海邦国体3種別以上出場の2 本柱でスタート致しました。まず全日中の反省です が宮津好秀氏(県強化副委員長)をはじめ菊池良光 氏(中体連部長)中川郎氏(強化委員会中学部長) その他数多くの先生方の本県開催をにらんでの長期 にわたる御苦労が思うような結果につながらなかっ た事は誠に残念に思います。強化委員会としまして も謙虚に反省し、中体連とのパイプをより太く、密 なものにしてゆかなければならないと痛感致しまし

66総体本県開催を何としても成功させようという スタートの今、全日中及び58総体の反省を含めて今 後、中体連、高体連、強化委員会共々『強い静岡』 をめざし連携を図り計画的に強化を図ってゆくこと を真剣に考えてゆかなければならないことは必定、 関係各位の御理解と御協力をお願い致したいと存じ

ます。次に国体関係ですが、東海国体では出場5種 別のうち次の4種別が揃って決勝に駒を進めました。 植松登監督(強化別委員長)率いる東レ九鱗会、藤 村至男氏(実団理事長)前川義明氏(実団副理事長) 及び西ケ谷三郎氏(一般部長) 他関係各位の御理解 をうけ、本年発足した、全国でもまれな望月晃監督 (強化別委員長)率いる県選抜成年男子9人制、一 般選抜成年女子9人制(S63年度より県選抜となる) 毎年東レで強化全般にお世話になっている森啓彰監 督(強化委員会高校部長)率いる県選抜少年男子6 人制であります。結果は東レ九鱗会が優勝、他の3 種別は準優勝に終りました。敗れたとはいえ3種別 共もてる力を十分発揮し、あと一歩の戦い振りでし た。しかし勝負の世界ですので負けは負け、昭和63 年度は本年の反省にたち、更に敗因を空明し、勝ち きれるチーム作りをめざして強化委員一丸となって 本大会出場の為の強化を図ってゆきたいと思います。 昭和63年度は新たに2部制がスタートし8種別とな ります。『強い静岡』をめざし各種別夫々すでに強 化合宿、強化練習会に入っております。諸々の反省 にたち、本年は東海を勝ちきれる様、コーチングス タッフの精進を期待し更に県協会をはじめ、関係諸 氏の御支援をお願いする次第です。



昭和62年度を振り返って

指導普及委員長 外 山 圭 介

「国民皆スポーツを目指して」最早十数年経過し、本県に於けるスポーツ愛好者は増加の一途をたどってまいりました。中でも、婦人層におけるバレーボール競技者の数は、他に類を見ないものであります。それにはいくつかの理由はあろうかと思いますが、中でも「手軽で、さわやかな汗がかけ、他人との対話ができる」といったことではないかと思います。長年にわたる研究と努力により、ここまでの基礎を築いて下さいました行政の方々はじめ、静岡県体育指導委員連絡協議会の諸氏に深く感謝申し上げます。

ここまで育ち、組織化も進んでいる中で、婦人バレーボール愛好者に一つお願いしたいことがあります。

最近「子供達が精神的にも肉体的にも、耐える力が弱くなった」という言葉を耳にします。生活が豊かになり、心が貧しくなったということでしょう。少し古くなれば捨ててしまう、使いあきたら捨ててしまう、なくなっても探そうとせず、真新しいものを買ってもらえば良いといった風潮があるように思います。また、子供の日常生活における行動を見ても、学校を終えてから戸外で遊ぶ時間が、学年が進むにつれて、少なくなっているといった統計があります。例えば欧米諸国の子供達との戸外で遊ぶ時間

を比較してみますと、アメリカでは三時間以上遊んでいる子供が64パーセントいるのに対し、日本の子供は20パーセントにすぎません。学年が進むにつれてほとんど遊ぶ時間がなく、身体を動かしていない有様です。それに対し、テレビを視る時間は2~3時間も増え、睡眠時間は逆に少なくなっているということです。

この様な子供達をこのま、おいてよいものか、疑問を感じている次第です。今こそ、遊びに飢え、遊びを知らない子供達に、スポーツを通して身体を動かす喜びの場を設定し、生き生きした生活ができる様にしてやりたいものです。そのために、各地域において日頃よりバレーボールを愛好し、活動している方々に、子供を生み育てて来た特技を発揮していただき、「親子バレーボールの輪」を県内各地に広めていただき、その波紋がいたる所で早く聞こえることを願っているものです。

また、指導者養成のために、本年度「文部省資格付与制度の発足」にともない「日本バレーボール協会 指導者制度」の概要が発表されました。この様な機 会をとらえて互いに研鑚しあい、資格を取得し地域 スポーツの発展にご尽力いただきたいと思っていま す。

専 門 部

一 年 の 記 録



「実業団部の一年」

実業団部長 藤村 至 男

62年度を回顧し、必ずしも楽観を許されない厳し い社会状勢の中、各企業のよき理解のもと発展を遂 げている実業団も、無事その行事を完遂出来た事を まずもって喜びたいと思います。

新らしい計画の中には9人制バレーの国体出場という共通した目標をうち立てて、一般クラブ、教員 チームとの合体による選抜チームの編成をみた事です。

実業団からも4名の指名をうけ、それぞれに活躍してくれました。東海予選会に於ける結果は残念ながら惜敗、国体出場の夢は消えましたが指名を受けた選手個人はもとよりその選手の所属するチームにとってもかくれた収穫があった事と信じますし実業団の次のグレードアップにつながるよきチャンスを

得たとよろこんでいます。

また年度末とはなりましたが、皆さんご承知の通り東レ九鱗会が実業団リーグに全勝優勝を果たし、日本リーグ復帰を実現致しました。この偉大なる功績は選手諸君の不断の努力は勿論のこと、それを支えた関係各位の並みなみならぬご支援があってのことと改めて感謝とお礼を申し述べる処です。これは県協会にとっても1つの誇りであり、この機会をとらえて九鱗会に次ぐチームの出現をも期待したいと思います。

これからも各チームにあってはそれぞれ新しいバレーを開拓し常に前進してくれる事を念願しておりますがそれが出来る環境づくりも忘れてはならないと肝に命じております。



一年を振り返って

一般部長 西ヶ谷三郎

一般部長として長い間やって頂いた、伊藤先生に 代わって、62、63年度を私がやることになりました。 一般部長として初めてのいろいろな経験をした中で、 伊藤先生には長い間御苦労をおかけしたのだなあー とつくづく感じ、無事1年を過ごせたことに感謝し ています。これも一般部役員、その他多くの人の御 陰と思っています。

新部長、新主事をはじめ数名の新しい役員の増え たスタートで、最初に一般部役員の交流会をもって 「名前」「顔」を覚え、親睦と充実を図りたかった。 しかし、「時間」「経費」「一般女子選抜チームの 結成」等で機会を失い、行事日程消化に追われてで きませんでした。

一般部受付の行事として、年6~7大会がありますが、各大会共役員の方々の努力によってスムースに運営されていましたが、まだ役員の出、欠席の連絡や棄権チームの連絡がない事がありました。スポーツをやる者の最低限のルールを守って戴きたい。第8回目を向えた県民バレー大会も、何か工夫して、有意義なものにしたいと思っていましたができなかっ

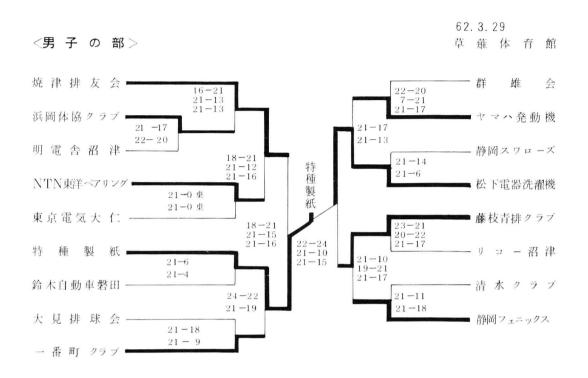
to

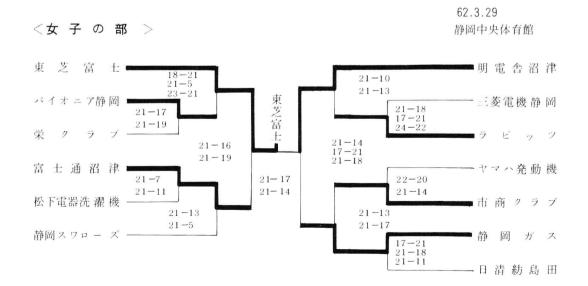
目立った活躍をしたチームとしては、焼津排友会 (男子)、栄クラブ(女子)両チームの全国クラブ カップ大会、準々決勝進出、静岡教員女子、一般女 子選抜チームがありました。

その中で一般女子選抜チームは今1歩の所で、沖縄国体出場を手にする事ができず、夢となってしまいました。2月の役員会でこのチームの結成を決定し、望月強化部長をはじめ一般部全体で応援し、県大会、東海大会を勝ち進むと云うことになりました。チーム構成は、県外実業団で活躍し、静岡に戻った有能な選手を中心に、中部地区選手を合せて構成されました。練習時間、場所、経費等あらゆる点に難所がありましたが、選手自身の自覚、コーチ、栄クラブの協力で克服し、県大会をものにしました。東海大会出場に当たっては、一般部のみならずいろいろな方々の御指導、御援助を戴きながら当初の成績に終ってしまい、誠に残念でした。

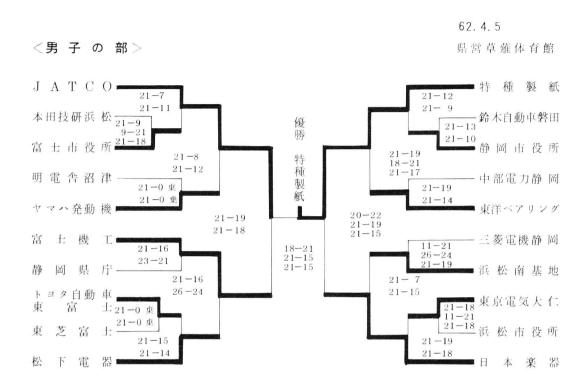
63年度には、欠点を1つ1つ直し、前進していき たいと思います。

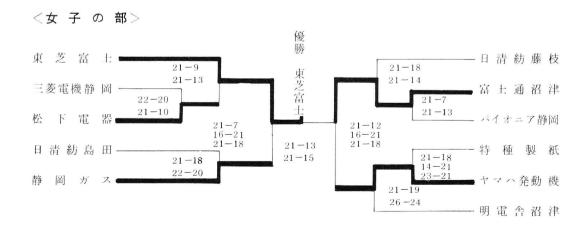
第26回静岡まつりバレーボール大会兼静岡県 9人制バレーボール大会





昭和62年度小山杯争奪静岡県9人制バレーボール実業団選手権大会 兼第2回東海9人制バレーボール実業団男女選手権県予選大会

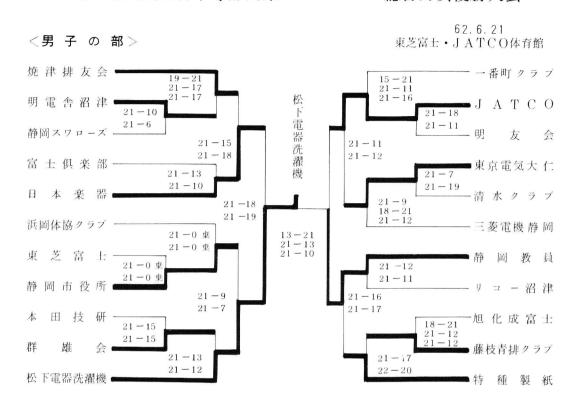


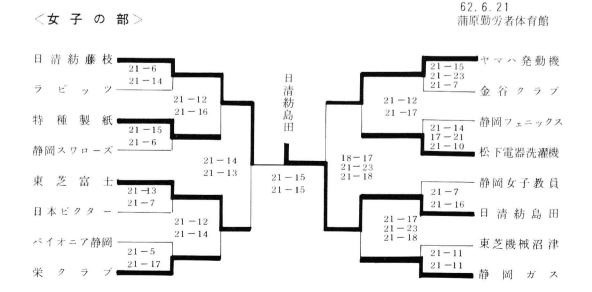


東海9人制総合選手権静岡県予選



第16回真田杯争奪静岡県バレーボール総合男女優勝大会





全日本クラブカップバレーボール選手権大会県予選大会

9人制

62.7.5 <男子の部> 草薙体育館 ■一番町クラブ 焼津排友会 = 21 - 1723 - 21焼 21 - 14津 21 - 8大見排球会 21-16 丸塚クラブ 21 - 12 21 - 23 22 - 20排 友 21 - 13静岡明友会 静岡フェニックス 会 24 - 2221 - 1122 - 2021 - 11藤枝青排クラブ 富士俱楽部 21 - 1621 - 1721 - 1421 - 13ふくでクラブ -■東 桜 ク ラ ブ 16 - 21 21 - 17 21 - 1817 - 21 21 - 10 21 - 521 - 17

21 - 19

焼津排友会……全国大会へ

21 - 1415 - 21

- 静岡スワローズ

雄 会

群

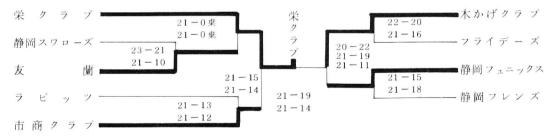
9人制

清水クラブ

19 - 21 21 - 18

<女子の部>

静岡球友会 21-14



栄クラブ……全国大会へ

6人制



浜岡体協クラブ …… 全国大会へ

6人制

<女子の部>

熱海クラブ ……・・・・・・・・全国大会へ

全日本クラブカップバレーボール選手権

```
9人制
                                                     62.8.21 \sim 8.24
<男子の部>
                                                     京都市立体育館他(京都府)
                       焼 津 排 友 会 2\left\{\frac{21-12}{21-15}\right\} 0 全 花 巻
   予選グループ戦
   決勝トーナメント
                       焼 津 排 友 会 2\left\{ \begin{array}{cc} 2I-17 \\ 2I-18 \end{array} \right\} 0 生 野 ク ラ ブ
      2 回 戦
                       3 回 戦
      準々決勝
  9人制
                                                     62.8.21 \sim 8.24
<女子の部>
                                                     御坊市立体育館他(和歌山県)
                       栄 ク ラ ブ 2 \left\{ \begin{array}{ccc} 22-20 \\ 9-21 \\ 25-23 \end{array} \right\} 1 人 古 ク ラ ブ(熊 本)
  予選グループ戦
   決勝トーナメント
2 回 戦
                       栄 ク ラブ 2\left\{\frac{21-15}{21-14}\right\} 0 高知フレンド(高 知)
                       3 回 戦
                       準々決 勝
  6人制
                                                     62. 8. 21 \sim 8. 24
<男子の部>
                                                     大阪市立体育館他(大阪府)
                       浜岡体協クラブ 0 \left\{ \begin{array}{c} 11-15 \\ 14-16 \end{array} \right\} 2 韓国体連クラブ(大 阪)
   予選グループ戦
                       浜岡体協クラブ 0 \left\{ \begin{array}{c} 15-13 \\ 15-10 \end{array} \right\} 0 湯 本 \rho ラ ブ(福 島)
   決勝トーナメント
1 回 戦
                       浜岡体協クラブ 0 \left\{ \begin{array}{c} 3-15 \\ 6-15 \end{array} \right\} 2 キシオカクラブ(京 都)
  6人制
                                                     62. 8. 21 \sim 8. 24
<女子の部>
                                             神戸市ワールド記念ホール他(兵庫)
                       熱 海 \rho ラ ブ 0 { 5-15 \atop 5-15 } 2 瓢 俱 楽 部(大 阪)
   予選グループ戦
                       熱 海 \rho ラ ブ 0 { 9-15 \ 8-15 } 2  衣 川 \rho ラ ブ (兵 庫)
              中部日本総合6人制バレーボール大会
                                                     62.7.19 \sim 7.20
<男子の部>
                                                     富山県総合体育館
```

常 葉 ク ラ ブ 0 { 3-15 } 2 金 沢 教 員

1 回 戦

静岡県9人制バレーボール実業団選手権大会 (未登録の部)

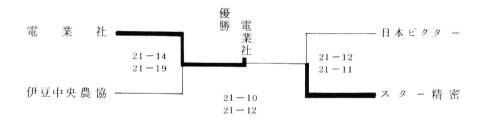
男子の部

62.7.19 三菱電機静岡体育館

(予選リーグ戦)

Aブロック 電 業 社
$$2\left\{ \begin{array}{c} 21-15 \\ 21-7 \end{array} \right\}$$
 0 東 洋 **酸** 造 Bブロック スター精密 $2\left\{ \begin{array}{c} 21-16 \\ 13-21 \\ 21-10 \end{array} \right\}$ 1 日本ビクタースター精密 $2\left\{ \begin{array}{c} 21-16 \\ 13-21 \\ 21-10 \end{array} \right\}$ 1 伊豆中央農協 伊豆中央農協 $2\left\{ \begin{array}{c} 20-22 \\ 21-17 \\ 21-14 \end{array} \right\}$ 1 伊豆中央農協 伊豆中央農協 $2\left\{ \begin{array}{c} 21-18 \\ 21-15 \end{array} \right\}$ 0 日本ビクター 敗者復活戦 日本ビクター $2\left\{ \begin{array}{c} 19-21 \\ 21-18 \\ 21-18 \end{array} \right\}$ 1 東 洋 **酸** 造

決勝トーナメント



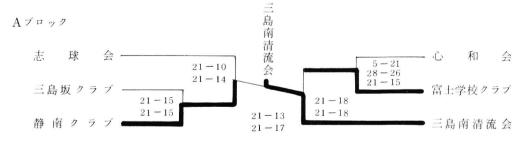
女子の部

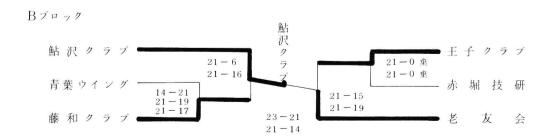
	浜松WAF	大蔵省印刷局	三菱金属小山	伊豆中央農協	順位
浜松WAF		$ \begin{array}{c} 21 - 17 \\ 18 - 21 \\ 10 - 21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 21 - 11 \\ 27 - 29 \\ 21 - 12 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 14 - 21 \\ 21 - 19 \\ 21 - 10 \end{array} $	3
大蔵省印刷局	$ \begin{array}{c} 17 - 21 \\ 21 - 18 \\ 21 - 10 \end{array} $		$ \bullet \begin{array}{c} 18 - 21 \\ 13 - 21 \end{array} $	$\bigcirc \ \begin{array}{c} 21 - 13 \\ 21 - 17 \end{array}$	1
三菱金属小山		$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 18 \\ 21 - 13 \end{array}$		$\bigcirc \ \ \frac{21 - 17}{21 - 11}$	2
伊豆中央農協	$ \begin{array}{c} 21 - 14 \\ 19 - 21 \\ 10 - 21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 13 - 21 \\ 17 - 21 \end{array} $	$ \bullet \begin{array}{c} 17 - 21 \\ 11 - 21 \end{array} $		4

第8回小川杯争奪県民バレーボール大会

62. 7.26 <男子の部> 藤枝明誠高体育館 Aブロック予選 Bブロック予選 心 和 会. 王子クラブ $\begin{array}{r} 19 - 2 \\ 21 - 13 \\ 21 - 15 \end{array}$ 19 - 21 21 - 13 21 - 10志 青葉ウイング 球 会: 21 - 1521 - 11三島坂クラブー 長田クラブ 21 - 721 - 10鮎沢クラ 三島南清流会-14 - 21 21 - 19 21 - 1924 - 12静南クラフ 藤和クラ 21 - 1221 - 10 18 - 21 22 - 2021 - 721 - 1621 - 11富士学校クラブ -堀 技 研 21 - 1121 - 1221 - 13老 友 会

決勝トーナメント

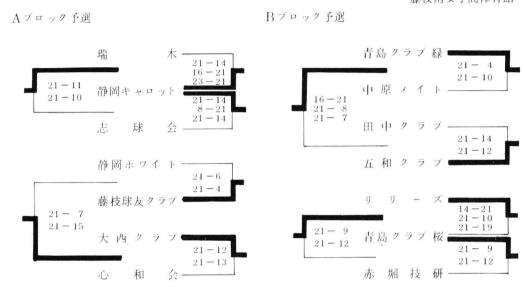




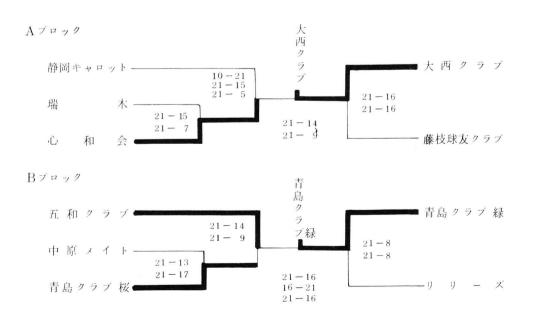
第8回小川杯争奪県民バレーボール大会

<女子の部>

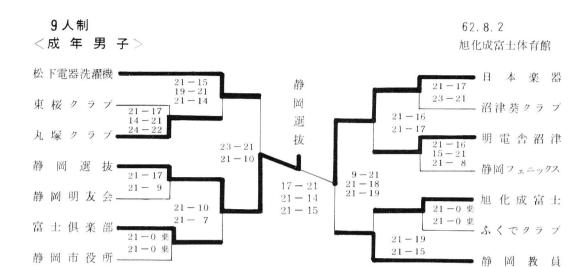
62.7.26 藤枝南女子高体育館



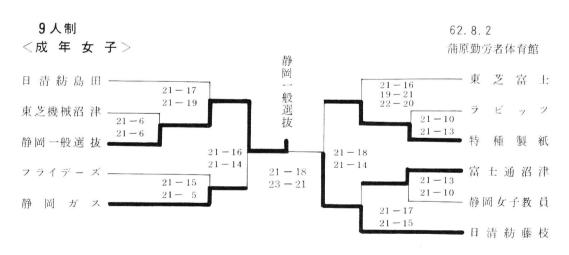
決勝トーナメント



第42回国民体育大会静岡県予選大会

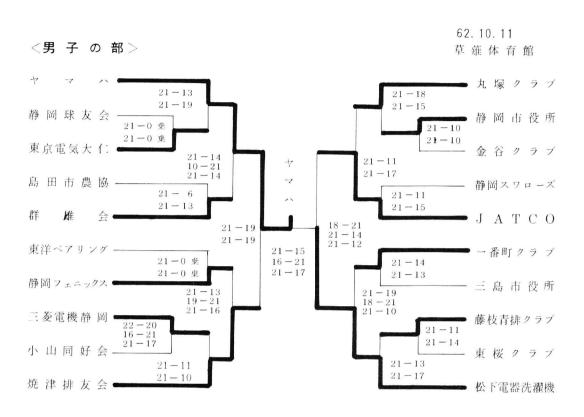


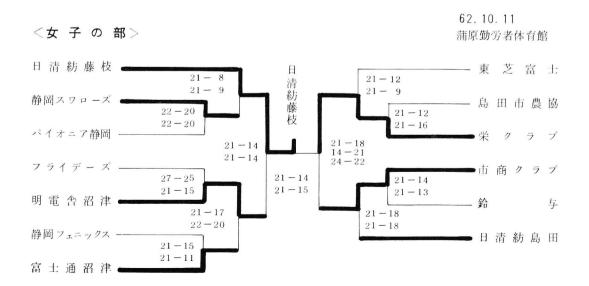
静岡選抜……東海国体へ



静岡一般女子選抜 …… 東海国体へ

全日本9人制バレーボール総合選手権大会静岡県予選大会





全国大会 全日本9人制総合女子選手権大会

予選グループ戦

S 62.11.12~62.11.15 县 市

北 国 銀 行(石 川) $2\left\{\frac{21-10}{21-12}\right\}$ 0 日清紡藤枝

日 清 紡 藤 枝 2 { 21-10 } 0 羽 ノ 浦 体 協 (徳 島)

決勝トーナメント 2回戦

中 電 岡 崎(愛 知) $2\left\{\frac{23-21}{21-16}\right\}$ 0 日清紡藤枝

全日本 9 人制総合男子選手権大会

予選グループ戦

S 62.11.20 ~ 62.11.23 宇 都 宮 市

ヤマハ

2 { 21-10 } 0 日本たばこ郡山(福島)

決勝トーナメント 1回戦

宮崎教員クラブ $2\left\{ \begin{array}{ccc} 21-14 \\ 21-21 \end{array} \right\}$ 0 ヤ マ ハ

第2回東海9人制実業団男女選手権大会兼桜田杯予選

S 62. 9. 27

ヤマハ健保有玉体育館

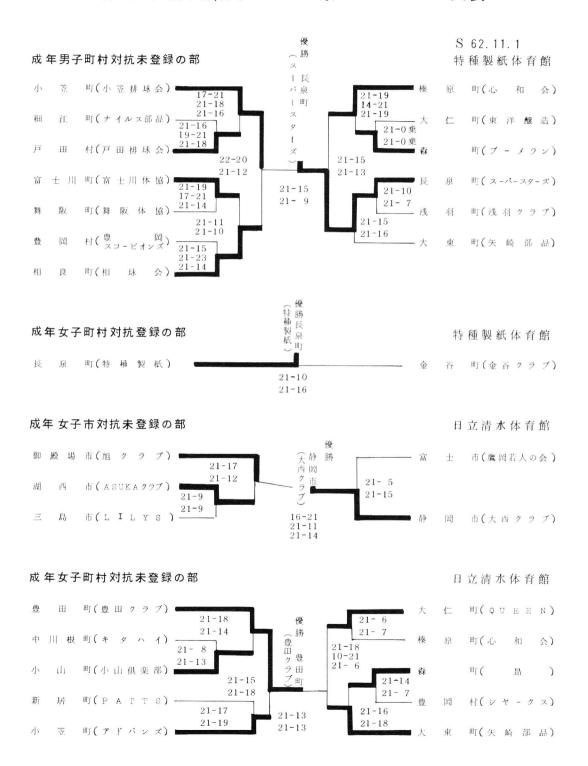
男子 東 邦 ガ ス 2 { $\frac{16-21}{21-15}$ } 1 J A T C O

3 位決定戦 帝 人 岐 阜 $2 \left\{ \frac{21-12}{23-21} \right\}$ 0 J A T C O

女子 中電岡崎 $2\left\{\frac{21-10}{21-11}\right\}$ 0 東芝富士

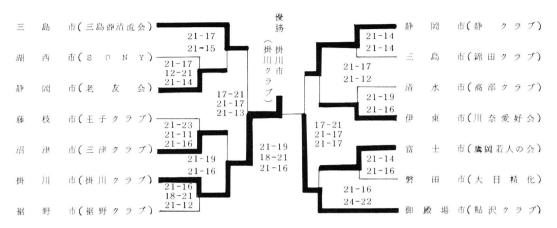
3 位決定戦 東 芝 富 士 2 $\left\{ \begin{array}{cccc} 24-22 \\ 21-18 \end{array} \right\}$ 0 岐 阜 ガ ス

第41回静岡県民スポーツ祭バレーボール大会



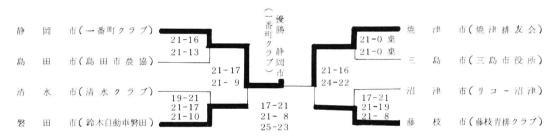
成年男子市対抗未登録の部

旭化成富士体育館



成年男子市対抗登録の部

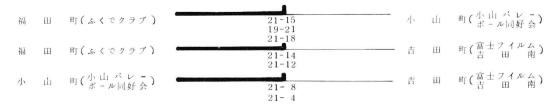
東芝富士体育館





成年男子町村対抗登録の部

東芝富士体育館



全日本6人制バレーボール教員男女選手権大会

<男子の部>

62.8.9 ~ 8.12 長野県佐久市体育館

予選リーグ 静 岡 教 員 2 { 15-6 } 0 和歌山教員

2 回 戦

<女 子 の 部>

62.8.9 ~ 8.12 長野県佐久市体育館

予選リーグ 静 岡 教 員 1 { 15-7 | 15-17 | 2 滋 賀 教 員

静 岡 教 員 2 { 15-0 乗 } 0 広 島 教 員

決勝トーナメント

東海 6 人制選手権大会

<男子の部>

62.11.15 愛知県

<女子の部>

1 回 戦 静岡女子教員 1 { 15-10 9-15 } 2 多治見クラブ(岐阜)

昭和62年 第17回 静岡県9人制バレーボール実業団男女リーグ戦成績表

男 子 1 部

S 62. 4. $19 \sim S$ 62. 7. 5

チーム名	日 楽	特 種	ЈАТ	東大	富 機	東ベ	三菱	ヤマハ	順位
日本楽器		$\bigcirc \begin{array}{c} 21-15 \\ 9-21 \\ 21-17 \end{array}$	$\bigcirc \frac{21-16}{21-17}$	$\bigcirc \frac{21-15}{21-13}$	$\bigcirc \frac{21-14}{21-10}$	\bigcirc_{21-11}^{21-15}	$\bigcirc \frac{21-10}{21-13}$	$0.21 - 14 \\ 0.15 - 21 \\ 21 - 9$	1
特 種 製 紙	15-21 21-9 17-21		$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 14 \\ 011 - 21 \\ 21 - 13 \end{array}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-14 \\ 16-21 \\ 21-11 \end{array}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-11 \\ 14-21 \\ 21-14 \end{array}$	$ \begin{array}{c} 21-13 \\ 15-21 \\ 12-21 \end{array} $	$\bigcirc \frac{21-13}{21-10}$	$\bigcirc \frac{21-17}{21-13}$	3
JATCO	• 16-21 17-21	$\bullet^{\substack{14-21 \\ 21-11 \\ 13-21}}$		$0.21-17 \\ 0.14-21 \\ 21-14$	○ 19-21	• 18-21 18-21	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-23 \\ 21-16 \\ 21-17 \end{array}$	$0.21-17 \\ 0.16-21 \\ 21-17$	4
東京電気大仁	15-21 13-21	14-21 21-16 11-21	17-21 21-14 14-21		$ \begin{array}{c} 16-21 \\ 14-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 9-21 \\ 22-20 \\ 21-18 \end{array} $	$\bigcirc \frac{21-14}{21-15}$	\bigcirc_{21-15}^{21-14}	6
富士機工	14-21 10-21	11-21 21-14 14-21	17-21 0 21-19 2 2-24	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-16 \\ 21-14 \end{array}$		● 18-21 17-21	$\bigcirc \frac{21-12}{21-15}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-16 \\ 21-15 \end{array}$	5
東洋ベアリング	● 15-21 11-21	$ \bigcirc \begin{array}{c} 13-21 \\ 21-15 \\ 21-12 \end{array} $	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-18 \\ 21-18 \end{array}$	$ \begin{array}{c} 21 - 9 \\ 20 - 22 \\ 18 - 21 \end{array} $			$\bigcirc \frac{21-7}{21-18}$	$\bigcirc \frac{21-13}{21-11}$	2
三菱電機静岡	• 10-21 13-21	13-21 10-21	23-21 16-21 17-21	• 14-21 15-21	\bullet^{12-21}_{15-21}	7-21 18-21		• 20-22 16-21	8
ヤマハ発動機	14-21 21-15 9-21	• 17-21 13-21	17-21 21-16 17-21	• 14-21 15-21	$ \bullet \begin{array}{c} 16-21 \\ 15-21 \end{array} $	13-21 11-21	$\bigcirc \frac{22-20}{21-16}$		7

男 子 2 部

チーム名	明電	県 庁	中電	浜 南	トヨタ	静市	東 芝	松下	順位
明電舎沼津		$\bigcirc \frac{21-17}{21-11}$	$\bigcirc \frac{21-14}{21-17}$	$\bigcirc \frac{21-14}{21-11}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-23 \\ 21-14 \\ 21-14 \end{array}$	$\bigcirc \frac{40-38}{21-7}$	$\bigcirc \frac{21-17}{21-12}$	\bullet^{15-21}_{19-21}	2
静岡県庁	\bullet $17-21$ $11-21$		$\bigcirc \frac{21-13}{21-16}$	$\bullet^{\frac{19-21}{17-21}}$	\bullet $17-21$ $18-21$	$ \begin{array}{c} 21-17 \\ 22-24 \\ 11-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 19-21 \\ 21-17 \\ 10-24 \end{array} $		8
中部電力静岡	• 14-21 17-21	\bullet^{13-21}_{16-21}		$ \begin{array}{c} 15-21 \\ \bigcirc 23-21 \\ 23-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 9-21 \\ 21-18 \\ 30-28 \end{array} $	\bullet_{16-21}^{16-21}	$\bullet^{\frac{16-21}{17-21}}$	$ \bullet \begin{array}{c} 16-21 \\ 9-21 \end{array} $	6
浜松南基地	$ \bullet \begin{array}{c} 14-21 \\ 17-21 \end{array} $	$0 = \frac{21 - 19}{21 - 17}$	$ \begin{array}{c} 21-15 \\ 21-23 \\ 21-23 \end{array} $		$ \begin{array}{c} 19-21 \\ \bigcirc 21-15 \\ 21-18 \end{array} $	\bullet_{18-21}^{22-24}	$\bigcirc \frac{21 - 16}{21 - 12}$	9-21	4
トヨタ自動車	23-21 14-21 14-21	$\bigcirc \frac{21-17}{21-18}$	$ \begin{array}{c} 21 - 9 \\ 18 - 21 \\ 28 - 30 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 21-19 \\ 15-21 \\ 18-21 \end{array} $		• 12-21 7-21		$ \bullet \begin{array}{c} 12-21 \\ 9-21 \end{array} $	7
静岡市役所	● 38-40 7-21	$ \begin{array}{c} 17-21 \\ \bigcirc 24-22 \\ 21-11 \end{array} $	$\bigcirc \frac{21-16}{21-16}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 24-22 \\ 21-18 \end{array}$	0^{21-12}_{21-7}		0^{21-13}_{21-12}	\bullet^{18-21}_{13-21}	3
東芝富士	• 17-21 12-21	$ \begin{array}{c} 21-19 \\ 17-21 \\ 21-10 \end{array} $	0^{21-16}_{21-17}	$\bullet^{\frac{16-21}{12-21}}$	$\bigcirc \frac{21-17}{21-13}$	\bullet_{12-21}^{13-21}		\bullet^{17-21}_{18-21}	5
松下電器	\bigcirc_{21-19}^{21-15}	$\bigcirc \frac{21-5}{21-15}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 16 \\ 21 - 9 \end{array}$	$\bigcirc \frac{21-7}{21-9}$	$\bigcirc \frac{21-12}{21-9}$	\bigcirc_{21-13}^{21-18}	0^{21-17}_{21-18}		1

男 子 3 部

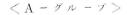
チーム名	富士	日 立	藤沢	旭 化	本 田	шл	熱市	浜市	順位
富士市役所		$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 11 \\ 0 \\ 21 - 9 \end{array}$	$ \begin{array}{c} 21-16 \\ 18-21 \\ 17-21 \end{array} $	$\bullet \begin{array}{c} 15-21 \\ 21-23 \end{array}$	\bullet^{10-21}_{19-21}	$ \begin{array}{c} 21-16 \\ 019-21 \\ 21-18 \end{array} $	$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 19 \\ 21 - 15 \end{array}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 22-20 \\ 21-13 \end{array}$	4
日立清水	9-21			• 14-21 14-21	• 14-21 7-21	22-24 16-21	18-21 0 23-21 21- 5	13-21 13-21	8
藤沢葉品	$ \begin{array}{c} 16-21 \\ 21-18 \\ 21-17 \end{array} $	$\bigcirc \begin{array}{c} 21-15 \\ 21-19 \end{array}$		$ \begin{array}{c} 22 - 20 \\ 10 - 21 \\ 14 - 21 \end{array} $	$\bigcirc \begin{array}{c} 12-21 \\ 21-19 \\ 21-13 \end{array}$	• 13-21 18-21	\bullet $\frac{18-21}{18-21}$	$ \bullet \begin{array}{c} 16-21 \\ 21-12 \\ 11-21 \end{array} $	6
旭化成富士	$\bigcirc \frac{21-15}{23-21}$	$\bigcirc \frac{21-14}{21-14}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 20-22 \\ 21-10 \\ 21-14 \end{array}$		$ \bigcirc \begin{array}{c} 22-20 \\ 18-21 \\ 21-9 \end{array} $	$\bigcirc \frac{21-15}{21-16}$	0^{21-19}_{21-14}	• 11-21 23-25	1
本 田 技 研	$\bigcirc \frac{21-10}{21-19}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 14 \\ 0 \\ 21 - 7 \end{array}$	$ \begin{array}{c} 21-12 \\ 19-21 \\ 13-21 \end{array} $	20-22 21-18 9-21		$ \begin{array}{c} 21-12 \\ 20-22 \\ 24-22 \end{array} $	0^{21-7}_{21-14}	$\bigcirc \frac{21-15}{21-14}$	2
巴川製紙	$ \begin{array}{c} 16-21 \\ 21-19 \\ 18-21 \end{array} $	$\bigcirc \frac{24-22}{21-16}$	$\bigcirc \frac{21-13}{21-18}$		$ \begin{array}{c} 12-21 \\ 22-20 \\ 22-24 \end{array} $		21-13	$\bullet^{\frac{13-21}{15-21}}$	5
熱海市役所		$ \begin{array}{c} 21-18 \\ 21-23 \\ 5-21 \end{array} $	$\bigcirc \frac{21-18}{21-18}$	$\bullet \frac{19-21}{14-21}$	$ \bullet \begin{array}{c} 7-21\\ 14-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 13-21 \\ 21-19 \\ 15-21 \end{array} $		• 15-21 13-21	7
浜松市役所	\bullet $\frac{20-22}{13-21}$	O 21-13 21-13	$\bigcirc \begin{array}{c} 21 - 16 \\ 12 - 21 \\ 21 - 11 \end{array}$	$\bigcirc \frac{21-11}{25-23}$	\bullet^{15-21}_{14-21}	$\bigcirc \frac{21 - 13}{21 - 15}$	$0 \frac{21 - 15}{21 - 13}$		3

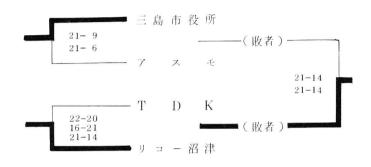
男 子 4 部

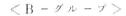
チーム名	日鋼	鈴 磐	鈴 浜	鈴 与	三菱ア	富っ	島農	日 産	順位
日本鋼管清水		$leftharpoonup 0-21 \ 0-21$	$ \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $		$ \bullet $ $ \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $	○ 0-0 ⊕ 0-0		$ \bullet $ $ \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $	8
鈴木自動車 磐 田	○ 21-0 21-0		$ \begin{array}{c} 17-21 \\ \bigcirc 21-16 \\ 21-12 \end{array} $	$017-19 \atop 17-21 \atop 21-19$	0^{21-17}_{21-19}	\bigcirc_{21-0}^{21-0} \hat{x}	0^{21-15}_{21-18}	0^{21-9}_{21-8}	1
鈴木自動車 浜 松	$\bigcirc \frac{21-0}{21-0}$ \oplus	21-17 16-21 12-21		0^{21-16}_{21-17}	0^{21-16}_{21-15}	○ 21-0 21-0 乗	0^{21-12}_{21-19}	\bigcirc_{21-13}^{21-13}	2
鈴 与	$\bigcirc \frac{21-0}{21-0}$ £	$ \begin{array}{c} 19-21 \\ 21-17 \\ 19-21 \end{array} $			0^{21-12}_{21-18}	○ 21-0 21-0 乗	$ \begin{array}{c} 18-21 \\ 21-19 \\ 19-21 \end{array} $	\bigcirc_{21-14}^{21-16}	4
三 菱 アルミニウム	$\bigcirc \frac{21-0}{21-0}$ \oplus	\bullet_{19-21}^{17-21}	\bullet_{15-21}^{16-21}	\bullet_{18-21}^{12-21}		○ 21-0 21-0 乗	• 7-21 11-21	0.21 - 7 $0.15 - 21$ $21 - 19$	5
富士フィルム 吉 田 南	$\bigcirc \frac{21-0}{21-0}$ \oplus		$ \bullet \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $	$ \bullet \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 0-21 \\ 0-21 \end{array} $			• 0-21 0-21	7
島田農協	○ 21-0 21-0 乗	$ullet_{18-21}^{15-21}$	\bullet^{12-21}_{19-21}	$0.21-18 \\ 0.19-21 \\ 21-19$	\bigcirc_{21-11}^{21-7}	○ 21-0 乗 21-0		\bigcirc_{21-13}^{21-13}	3
日産吉原	○ 21-0 21-0 £	9-218-21	\bullet_{15-21}^{13-21}	$ullet_{14-21}^{16-21}$	$ \begin{array}{r} 7-21 \\ 21-15 \\ 19-21 \end{array} $	0 $21-0$ \mathfrak{X} $21-0$	lacksquare $13-21$ $13-21$		6

男 子 5 部

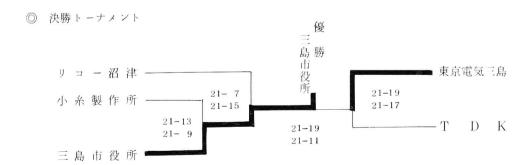
◎ グループ戦及び敗者復活戦









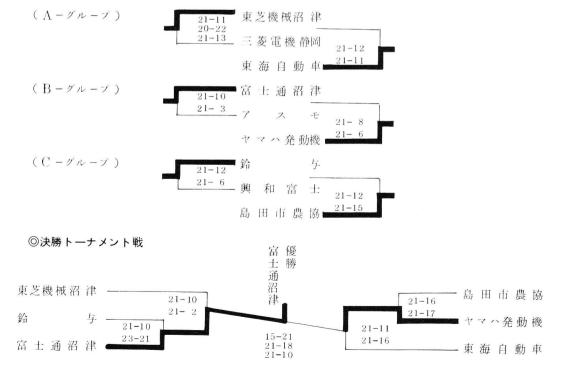


女 子 1 部

チーム名	東芝	静ガス	日 清藤 枝	明電	特 種	パイオ ニ ア	日 清島 田	松下	順位
東芝富士		$0.21-18 \\ 0.23-25 \\ 21-17$	$ \begin{array}{c} 21-18 \\ 011-21 \\ 21-9 \end{array} $	O_{21-8}^{21-17}	$0 \begin{array}{c} 21 - 12 \\ 19 - 21 \\ 21 - 12 \end{array}$	$0.21-15 \ 0.11-21 \ 21-15$	20-22 15-21	$\bigcirc \frac{21-17}{21-11}$	2
静岡ガス	18-21 25-23 17-21		\bullet_{19-21}^{19-21}	0^{21-16}_{21-9}	● 24-22 18-21 20-22		• 20-22 19-21	$ \bigcirc \begin{array}{c} 19-21 \\ \bigcirc 21-16 \\ 21-10 \end{array} $	5
日清紡藤枝	●18-21 21-11 9-21	\bigcirc_{21-19}^{21-19}		0^{21-12}_{21-12}	0^{21-13}_{21-16}	0^{21-15}_{21-16}		$\bigcirc \frac{21-14}{21-14}$	1
明電舎沼津	• 17-21 8-21	\bullet^{16-21}_{9-21}	$ \bullet ^{ 12-21}_{ 12-21} $		$0.21 - 15 \\ 0.21 - 15 \\ 21 - 14$	● 7-21 19-21	17-21 21-19 18-21	$ \bigcirc \begin{array}{c} 18-21 \\ \bigcirc 21-15 \\ 22-20 \end{array} $	7
特種 製 紙	$\bullet^{12-21}_{21-19}_{12-21}$	$0.22-24 \\ 0.21-18 \\ 22-20$	$ \bullet \frac{13-21}{16-21} $	$ \begin{array}{c} 21-17 \\ 15-21 \\ 14-21 \end{array} $		0^{22-20}_{21-14}	0^{21-15}_{21-13}	$\bigcirc \frac{21-16}{21-17}$	4
パイオニア静岡	$\bullet^{15-21}_{21-11}_{15-21}$	$ \begin{array}{c} 21-18 \\ 14-21 \\ 18-21 \end{array} $	$\bullet \frac{15-21}{16-21}$	$ullet_{21-19}^{21-7}$	\bullet_{14-21}^{20-22}		\bullet_{10-21}^{17-21}	$\bigcirc \frac{21-16}{21-15}$	6
日清紡島田	\bigcirc_{21-15}^{22-20}	\bigcirc_{21-19}^{22-20}	$ \begin{array}{c} 21-18 \\ 18-21 \\ 17-21 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 21-17 \\ 19-21 \\ 21-18 \end{array} $	ullet $15-21$ $13-21$	0^{21-17}_{21-10}		$\bigcirc \begin{array}{c} 21-13 \\ 20-22 \\ 21-19 \end{array}$	3
松下電器静岡		21-19 $16-21$ $10-21$	\bullet $\begin{array}{c} 14-21 \\ 14-21 \end{array}$	$ \begin{array}{c} 21 - 18 \\ 15 - 21 \\ 20 - 22 \end{array} $	ullet 16-21 17-21	• 16-21 15-21	$\begin{array}{c} 13-21 \\ 22-20 \\ 19-21 \end{array}$		8

女子2部

◎グループ戦及び敗者復活戦



全日本9人制バレーボール実業団男女選手権静岡県大会

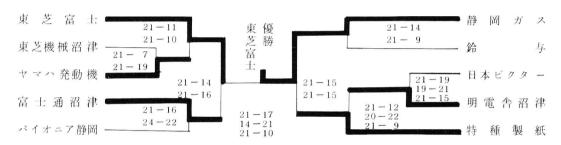
S 62.5.17

富士通沼津体育館

男子の部



女子の部



全国大会 全日本9人制実業団女子選手権大会

全国大会 全日本9人制実業団男子選手権大会

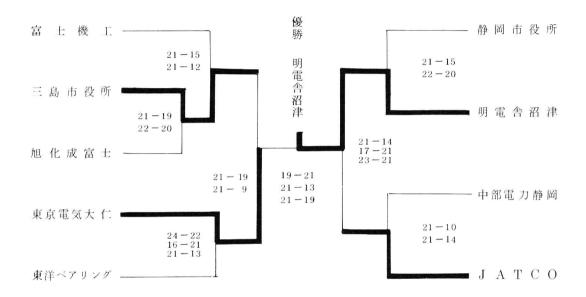
S 62.8.7 \sim 62.8.10 自 松 市 予選グループ 決勝トーナメント戦 $2\left\{ \begin{array}{l} 21-12\\ 21-17 \end{array} \right\}$ 0 関西電力美 浜 2回戦 (福井 $2\left\{ { \begin{array}{*{20}{c}} {23 - 21}\\ {10 - 21}\\ {21 - 13} \end{array}} \right\}$ 1 松下住設機器 日本楽器 日本たばこ防府 2{21-12}0 特種製紙 (山山) 3回戦 2{21-14}20 特種製紙 松下電池工業 (大阪) 東京ガス $2\left\{\frac{21-12}{21-13}\right\}$ 0 日本楽器

日本産業人全国男女優勝大会県予選

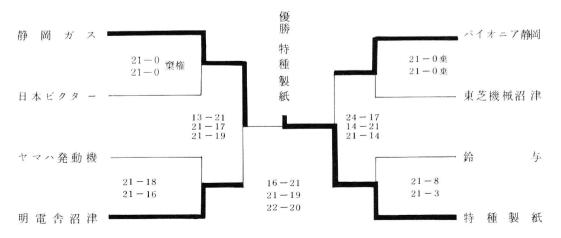
S 62.8.16

沼津市民体育館

男子の部



女子の部



東海大会 日本産業人9人制男女全国優勝東海予選

S 62.9.6

草薙体育館

男子の部

1回戦 松 下 電 工 津 $2\left\{\frac{21-19}{21-15}\right\}$ 0 東京電気大仁中部電力本店 $2\left\{\frac{21-18}{21-15}\right\}$ 0 明 電 舎 沼 津

女子の部

1回戦 特 種 製 紙 2 { 21-15 } 0 名 古 屋 鉄 道 静 岡 ガ ス 2 { 21-17 } 0 中 部電 力 岐 阜準決勝 特 種 製 紙 2 { 21-17 } 0 中 部電 力 岐 阜中弥電力名古屋支店 2 { 21-13 } 0 松 下 電 工 津中部電力名古屋支店 2 { 21-18 } 0 静 岡 ガ ス 決 勝 中部電力名古屋支店 2 { 21-12 } 0 特 種 製 紙

全国大会 日本産業人9人制男女全国優勝大会

 $S 62.10.2 \sim S 62.10.5$

北海道北見

女子の部

予選グループ

静 岡 ガ ス $2\left\{\frac{21-14}{21-17}\right\}$ の 京 セ ラ 北 見(北海道) 三 菱 電 機 福 岡 $2\left\{\frac{21-15}{21-19}\right\}$ の 特 種 製 紙 特 種 製 紙 $2\left\{\frac{21-12}{21-8}\right\}$ の カ バ ヤ エ 業(岐阜)

決勝トーナメント戦

2回戦 特 種 製 紙 $2\left\{\frac{21-12}{21-17}\right\}$ 0 沖 縄 銀 行 東 京 ガ ス $2\left\{\frac{20-22}{20-22}\right\}$ 1 静 岡 ガ ス

3回戦 明治生命大阪 $2\left\{\begin{array}{c} 17-21\\ 21-13\\ 21-14\end{array}\right\}$ 1 特 種 製 紙

昭和62年度東レ九鱗会大会戦績

第36回黒鷲旗全日本選手権

1回戦 東レ九鱗会
$$3 \begin{Bmatrix} 15-7 \\ 15-1 \\ 15-2 \end{Bmatrix} 0 富士通川崎$$

2回戦 東レル鱗会
$$0 \begin{Bmatrix} 11-15 \\ 8-15 \\ 9-15 \end{Bmatrix}$$
 3 日本たばこ

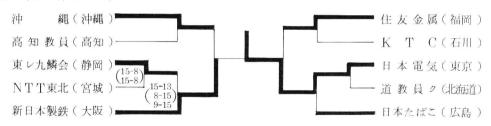
第7回日本サマーリーグ大会 (男子東部リーグ)

順位	チー	ム 名	日電	NTT	東レ	富士	コスモ	日立	勝敗
1	日 本	電気		○ 3-0	○ 3-0	○ 3-0	○ 3-0	○ 3-0	5 勝
2	N T T	東海	0 0 - 3		○ 3-0	○ 3-1	O 3-1	O 3 - 0	4 勝 1 敗
3	東レ九	鱗 会	○ 0-3	● 0 - 3		○ 3 - 0	○ 3-0	○ 3-0	3 勝 2 敗
4	富士フィ	1 11 4	0 0 - 3	● 1-3	● 0 - 3		○ 3-0	O 3-0	2 勝 3 敗
5	コスモ	石 油	0 0-3	● 1-3	● 0 - 3	● 0 - 3		○ 3-1	1 勝 4 敗
6	日 立.	国 分	0 0-3	● 0 - 3	● 0 - 3	● 0 - 3	● 1 - 3		5 敗

国民体育大会第8回東海大会

N T T 東 海 東
$$\nu$$
 九 鱗 会 $2 \begin{Bmatrix} 15-5 \\ 15-6 \end{Bmatrix}$ で 卓 教 員

第 42 回国民体育大会



第19回実業団リーグ

順位	チーム名	東レ	松下	象印	日電	NTT	旭化成	コスモ	日立	勝敗
1	東レ九鱗会		03-1 03-1	03-0 03-0	0 3 - 0 0 3 - 2	0 3 - 2 0 3 - 1	0 3 - 0 0 3 - 0	03-0 03-0	03-0	14勝
2	松下電器	• 1 - 3 • 1 - 3		○ 3 - 0 • 0 - 3	○ 3 - 2 • 2 - 3	0 3 - 0 0 3 - 1	0 3 - 0 0 3 - 0	0 3 - 1 0 3 - 0	03-0 03-0	10勝 4敗
3	象印マホービン	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 3 - 0		• 2 - 3 • 3 - 0	03-1 03-0	0 3 - 2 0 3 - 0	0 3 - 0 0 3 - 1	03-0 03-1	10勝4敗
4	日本電気ホーム エレクトロニクス	• 0 - 3 • 2 - 3	• 2 - 3 • 3 - 2	○ 3 - 2 • 0 - 3		• 1 - 3 • 3 - 1	0 3 - 1 0 3 - 1	○ 3 - 0 • 2 - 3	03-0 03-0	8勝6敗
. 5	NTT東海	• 2 - 3 • 1 - 3	• 0 - 3 • 1 - 3	• 1 - 3 • 0 - 3	○ 3 - 1 • 1 - 3		• 1-3 • 2-3	○ 3 - 0 ○ 3 - 2	03-0 03-0	5勝9敗
6	旭 化 成	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 0 - 3	• 2 - 3 • 0 - 3	• 1-3 • 1-3	0 3 - 1 0 3 - 2		• 2 - 3 • 3 - 2	03-0 03-0	5勝9敗
7	コスモ石油	• 0 - 3 • 0 - 3	• 1 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 1 - 3	• 0-3 • 3-2	• 0-3 • 2-3	○ 3 - 2 • 2 - 3		0 3 - 0 0 3 - 1	4勝10敗
8	日 立 国 分	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 1 - 3	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0 - 3 • 0 - 3	• 0-3 • 0-3	• 0 - 3 • 1 - 3		14敗



家庭婦人部の一年

家庭婦人部長 中西 満子

昭和62年度を迎え、理事長の大役を仰せつかり家婦連創立以来の運営基本方針、「明るい輪を広げると共に、底辺育成と資質の向上を目指す」「明るく(家庭)、楽しく(チーム)、美しく(精神的)」それに、「組織への正しい理解と、積極的な協力こそが、連盟の充実と発展につながる」を加え、この一年県協会、協賛各社のご指導とご協力をいただきながら役員、チーム各位と共にその実践に努力してまいりました。

各大会、各講習会共に多くの顔なじみの方や、 新しい仲間が参加して下さり、明るい輪の中で、 親しく交流していただきました。

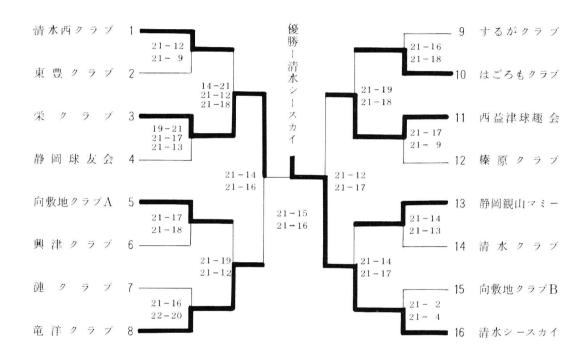
本年度も全国大会、東海大会へと参加の代表チームは素晴らしい試合を見せてくれました。順位よりも、そのチームが、練習や試合の中から得た数々の体験が尊いものであり、試合終了後に示された選手一人一人のさわやかな態度や表情が大変若々しく美しく感じられました。家庭婦人バレーの本質は楽しむバレーであることを再確認しつつも、チーム全員で、健康も、精神力も、チーム力も、より上を目指し、努力し心がけていくことが大切であり、それこそが、明るく、楽しく、美しくの実践だと思います。

連盟の底辺育成の仕事の一つとして、本年度は、 県協会の各業務委員会の先生方を中心にご指導を 仰ぎながら、県民スポーツ祭婦人の部(軽量四号 球)の競技規則の改正案に取り組んでまいりました。婦人の部バレーのよさを生かしながらも、よ り家庭婦人の部バレーに親しく近づいていただけ るような、新競技規則が出来上り、63年度の県 民スポーツ祭と、数年来検討してまいりました、 東・中・西各地区において開催予定の第1回静岡 県家庭婦人(未登録)の部・婦人(軽量四号球) の部バレーボール大会から実施できる運びとなり ました。この2つの大会には、連盟登録チーム内 の県協会公認家婦連審判員の人たちにも協力して いただき、大会運営に当りたいと思っております。

創立当時より念願であった自主運営への道も定着したとはいうものの、まだまだ県協会、地区協会の先生力のご指導をお願いしなければできないことが多く、組織づくりの難しさを感じている昨今ですが、綾部会長と共に役員が心を一つにして登録チームの人たちの協力を得て、楽しい仲間づくり、連盟づくりをしていくことを念じ、63年度を新たな気持で迎えたいと思います。

真 田 杯 争 奪 静岡県バレーボール優勝大会 (家庭婦人の部)

62.5.5 静岡市長田体育館



準 優 勝 栄 ク ラ ブ3 位 西益津球趣 会n 竜洋 ク ラ ブ

第18回全国家庭婦人バレーボール大会

62.5.24

〈東部地区〉

裾野市民体育館

1回戦

裾野 クラブ 2-0 カトレヤ
沼津原クラブ 2-0 伊豆長岡ブレンドクラブ
三島中央婦人学級 2-0 羽衣 愛 好 会
岩 松 クラブ 2-0 松崎友愛クラブ
松 風 クラブ 2-1 韮 山 クラブ
錦田 クラブ 2-0 杉 クラブ
下田 球 友 会 2-0 愛 鷹 クラブ

板 妻 ク ラ ブ 2-1 裾 野 ク ラ ブ 三島中央婦人学級 2-0 沼津原クラ ブ 岩 松 ク ラ ブ 2-0 松 風 ク ラ ブ 下 田 球 友 会 2-0 錦 田 ク ラ ブ 9・10・11位は勝者のキャプテンのトスにて決定 9位杉クラブ 10位羽衣愛好会 11位松崎友愛ク

5 · 6 · 7 · 8 位決定戦

ラブ

錦田 クラブ 2-0 松風 クラブ
 裾野 クラブ 2-0 沼津原クラブ
 5・6位は勝者のキャプテンのトスにて決定
 5位 錦田クラブ 6位 裾野クラブ
 7・8位は敗者のキャプテンのトスにて決定
 7位 沼津原クラブ 8位 松風クラブ
 準決勝

板 妻 ク ラ ブ 2-0 三島中央婦人学級 下 田 球 友 会 2-1 岩 松 ク ラ ブ 3・4 位決定戦

岩 松 ク ラ ブ 2 - 1 三島中央婦人学級 決 勝

下田球友会 2-0 板妻クラブ

<中部地区>

藤枝市立西益津小学校体育館

1回戦

稲葉 クラブ 2-0 向敷地クラブB 西益津球趣 会 2-0 栄 ク ラ ブ 榛原 クラブ 2-0 有度クローバー 東豊 クラブ 2-0 由 比愛 球会 準々決勝

静岡観山マミー 2-0 稲 葉 ク ラ ブ 西 益津 球友 会 2-1 静 岡 西 豊 するがクラ ブ 2-0 榛 原 ク ラ ブ 大洲 球友クラブ 2-1 東 豊 ク ラ ブ 5・6 位は勝者のキャプテンのトスにて決定 5位 榛原クラブ 6位 静岡西豊 7・8 位決定戦

東 豊 ク ラ ブ 2-0 稲 葉 ク ラ ブ 9位 有度クローバー

進決勝

静岡観山マミー 2-0 西益津 球趣 会 大洲球友クラブ 2-1 するがクラ ブ 3・4位はキャプテンのトスにて決定 3位 西益津球趣会 4位 するがクラブ 決 勝

静岡観山マミー 2-0 大洲球友クラブ

<西部地区>

磐田東高校体育館

1回戦

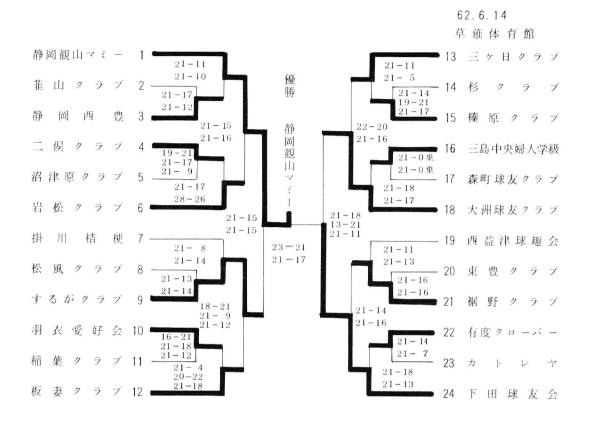
掛 川 桔 梗 2-0 河 城 ク ラ ブ 準決勝

掛 川 桔 梗 2-1 二 俣 ク ラ ブ 三ヶ日クラ ブ 2-0 森町球友クラブ 3・4 位決定戦

二 俣 ク ラ ブ 2-1 森町球友クラブ 決 勝

三ヶ日クラブ 2-0 樹川 桔梗

県 大 会



2位 下田球友会

3位 するがクラブ

3位 大洲球友クラブ

全 国 大 会

62.8.1·2 東京駒沢体育館

<静岡県代表 静岡観山マミー>

A 組

1回戦

磯辺ちどり(愛知) 2-1 静岡観山マミー

さわやか杯争奪

第11回静岡県家庭婦人バレーボール大会

62.7.19

〈東部地区〉 三島市民体育館・三島北小体育館

o Aグループ

1回戦

きたごうクラブ 2-0 沼津はまゆう 準々決勝

長泉クラブ 2-1 きたごうクラブ 函南クラブ 2-0 錦田クラブ 岩松クラブ 2-0 三島西クラブ 三島中央婦人学級 2-0 開北クラブ 準決勝

長 泉 ク ラ ブ 2-1 函 南 ク ラ ブ 岩 松 ク ラ ブ 2-0 三島中央婦人学級 決 勝

岩 松 ク ラ ブ 2-1 長 泉 ク ラ ブ 。Bグルーブ

1回戦

沼津原クラブ 2-0 一九クラブ 御殿場マザース 2-1 メ イ ト 金 岡 ク ラ ブ 2-1 し ろ や ま 下 田 球 友 会 2-0 松 風 ク ラ ブ 松崎友愛クラブ 2-0 黒 田 ク ラ ブ 香 貫 ク ラ ブ 2-0 富士 嶺愛好 会 準々決勝

沼津原クラブ2-0裾野 クラブ金岡 クラブ2-1御殿場マザース下田 球 友 会2-0松崎友愛クラブ香貫 クラブ2-1中郷 クラブ

香 貫 ク ラ ブ 2-0 下 田 球 友 会 3位決定戦

下田 球 友 会 2-0 沼津原クラブ 決 勝

香 貫 ク ラ ブ 2-0 金 岡 ク ラ ブ ° C グループ

1回戦

玄 岳 ρ ラ ブ 2-1 西伊豆しおさい 2 回戦

玄岳クラブ 2-0 徳倉クラブ 香陵クラブ 2 - 0宮クラブ 沢田クラブ 2 - 1稲取クイーン 陸 クラブ 杉クラブ 2 - 0愛鷹クラブ 2-1 羽衣愛好会 清水クラブ 2 - 0カトレヤ 大仁クラブ 2-0 第五クラブ 熱 球 ク ラ ブ 2-1 新生クラブ 準々決勝

玄岳 クラブ 2-0 香陵 クラブ 沢田 クラブ 2-1 睦 ク ラ ブ 愛鷹 クラブ 2-1 清水 クラブ 熱 球 クラブ 2-1 大仁 クラブ 準決勝

沢田 クラブ 2-1 玄岳 クラブ 愛鷹 クラブ 2-1 熱 球 クラブ 3・4位はキャプテンのトスにて決定

3 位 玄岳クラブ 4 位 熱球クラブ 決 勝

沢田クラブ 2-1 愛鷹クラブ

〈中部地区〉

清水市鈴与記念体育館県立清水南高体育館

° A グループ

1回戦

千代田クラ ブ 2-1 向敷地Aクラブ 静岡観山マミー 2-0 はごろもクラブ 準決勝

清水西クラブ 2-0 千代田クラブ 清水シ-スカイ 2-0 静岡観山マミー 決 勝

清水西 ク ラ ブ 2-1 清水シースカイ [®] B グループ

1回戦

有度クローバー 2-0 由比愛球会 準々決勝

静 岡 球 友 会 2-1 有度クローバー 興 津 ク ラ ブ 2-1 静 岡 西 豊 清水飯田クラブ 2-0 東豊クラブ 榛原クラブ 2-0 入江同好会 準決勝

興 津 ク ラ ブ 2-1 静 岡 球 友 会 清水飯田クラブ 2-0 榛 原 ク ラ ブ 3 位決定戦

榛原クラブ 2-1 静岡球友会決勝

清水飯田クラブ 2-0 興 津 ク ラ ブ 。 C グルーブ

1回戦

 歩 ク ラ ブ 2-0 向敷地クラブB

 栄 ク ラ ブ 2-0 エ ン ゼ ル ス 向敷地クラブC
 2-0 昂 ク ラ ブ

 準々決勝

連 ク ラ ブ 2-0 歩 ク ラ ブ 大洲球友クラブ 2-0 岡部ファイターズ 栄 ク ラ ブ 2-0 広幡九友クラブ 西益津球趣会 2-0 向敷地クラブC
 準決勝

薄 ク ラ ブ 2-0 大洲球友クラブ栄 ク ラ ブ 2-0 西益津球趣 会3・4位はキャプテンのトスにより決定

3位 大洲球友クラブ 4位 西益津球趣会 決 勝

連 ク ラ ブ 2-0 栄 ク ラ ブ

<西部地区>

竜洋町勤労者体育センター 竜洋町立西小学校体育館

○ A グループ

浜松北星クラブ 2-1 竜洋 クラブ 浜松西クラブ 2-0 細江 クラブ 決勝

浜 松西 クラブ 2-0 浜松北星クラブ・ B グループ

1回戦

富塚 クラブ 2-1 磐田神明クラブ 準決勝

豊田町 クラブ 2-0 富塚 クラブ 飛翔 クラブ 2-0 三ヶ日 クラブ 3位決定戦

三ヶ日クラブ 2-0 富塚クラブ

決 勝

飛翔 クラブ 2-0 豊田町クラブ °Cグループ

1回戦

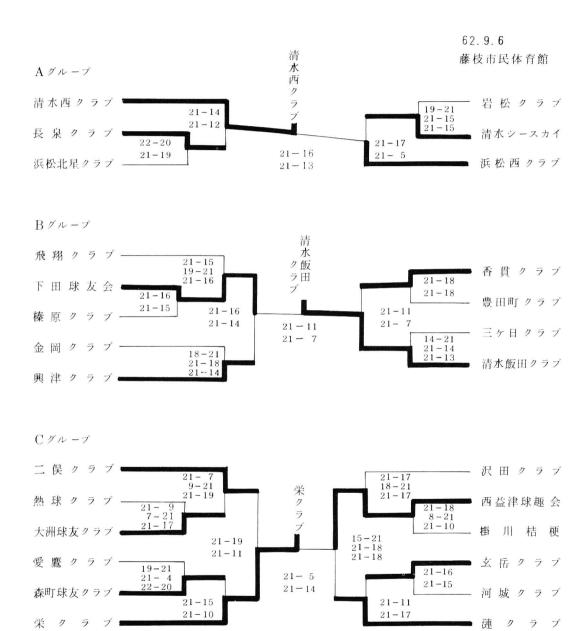
掛 川 桔 梗 2-0 浜北球友クラブ 二 俣 ク ラ ブ 2-0 磐 田 ク ラ ブ 森町球友クラブ 2-0 笠 原 ク ラ ブ 準決勝

掛 川 桔 梗 2-0 河 城 ク ラ ブ 二 俣 ク ラ ブ 2-1 森町球友クラブ 3・4 位決定戦

森町球友クラブ 2-0 河 城 ク ラ ブ 決 勝

二俣クラブ 2-0 掛川 桔梗

県 大 会



第13回静岡県家庭婦人バレーボール選手権大会

62.10.18 (東部地区) 特殊製紙㈱記念体育館他 向敷地クラブA 2-0 稲葉クラブ 1回戦 はごろもクラブ 2-0 東 豊 ク ラ ブ 三島西クラブ 2-0 香陵クラブ するがクラブ 2-0 歩 ク ラ ブ しろやま 2-1 沢田クラブ 清水飯田クラブ 2-0 向敷地クラブB 江川 クラブ 2-0 玄岳クラブ 栄 ク ラ ブ 2-0 興津クラブ 御殿場マザーズ 2-1 徳 倉 ク ラ ブ 静 岡 西 豊 2-0 岡部ファイターズ 清水西クラブ 韮山 クラブ 2-0 金岡クラブ 2-0 六合クラブ 羽衣爱好会 2-1 新生クラブ 進々決勝 2回戦 清水シースカイ 2-0 向敷地クラブA 2 - 0長泉クラブ 三島西クラブ はごろもクラブ 2-0 するがクラブ 沼津原クラブ 2-1 清水クラブ 清水飯田クラブ 2-0 栄 ク ラ 中郷クラブ 2-0 し ろ や ま 清水西クラブ 2-0 静岡西豊 5 • 6 • 7 • 8 位決定戦 三島中央婦人学級 2-0 江川 クラブ 開北クラブ 2 - 0御御場マザーズ 向敷地クラブA 2-0 するがクラブ 岩松クラブ 2-0 韮山クラブ 栄 ク ラ ブ 2-0 静 岡 西 豊 睦 クラブ 2-1 錦田クラブ 5・6位は勝者のキャプテンのトスにより決定 函南クラブ 2-0 羽衣爱好会 5位 向敷地クラブA 6位 栄クラブ 準々決勝 7 • 8 位決定戦 長 泉 ク ラ ブ 2-0 沼津原クラブ するがクラブ 2-1 静 岡 西 豊 三島中央婦人学級 2-0 中郷クラブ 進決勝 岩松クラブ 2 - 0開北クラブ 清水シースカイ 2-0 はごろもクラブ 睦クラブ 函南クラブ 2-0 清水西クラブ 2-0 清水飯田クラブ 5 · 6 · 7 · 8 位決定戦 3・4位はキャプテンのトスにより決定 中郷 クラブ 2-0 沼津原クラブ 3位 清水飯田クラブ 4位 はごろもクラブ 開北クラブ 2-0 睦 クラブ 決 勝 5・6位は勝者のキャプテンのトスにより決定 清水西クラブ 2-0 清水シースカイ 5位 開北クラブ 6位 中郷クラブ < 西部地区 > 竜洋町勤労者体育センター 7・8位は敗者のキャプテンのトスにより決定 準々決勝 7位 睦クラブ 8位 沼津原クラブ 浜松西クラブ 2-0 磐田クラブ 準決勝 二俣 クラブ 2-0 富塚 クラブ 三島中央婦人学級 2-1 長南クラブ 細江クラブ 2-0 飛翔クラブ 岩松クラブ 2-0 函南クラブ 竜洋クラブ 2 - 1笠原 クラブ 3 • 4位決定戦 5·6·7位决定戦 函南クラブ 2-1 長泉クラブ 富塚クラブ 2-0 磐田クラブ

飛翔クラブ 2-0 等原クラブ

等原クラブ 2-0 磐田クラブ

飛翔クラブ 2-0 富塚クラブ

决 勝

1回戦

<中部地区>

三島中央婦人学級 2-0 岩 松 ク ラ ブ

藤枝市立西益津小学校体育館

準決勝

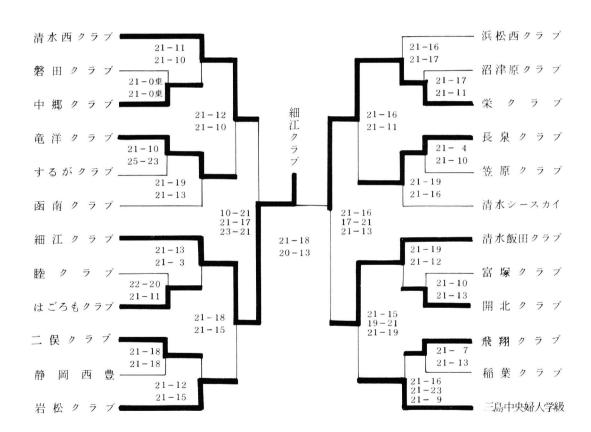
浜松西クラブ 2-0 二 **俣** ク ラ ブ 細 江 ク ラ ブ 2-1 竜 洋 ク ラ ブ

3 • 4 位決定戦

竜洋クラブ 2-1 二俣クラブ決勝浜松西クラブ 2-1 細江クラブ

県 大 会

62.11.1 草薙体育館



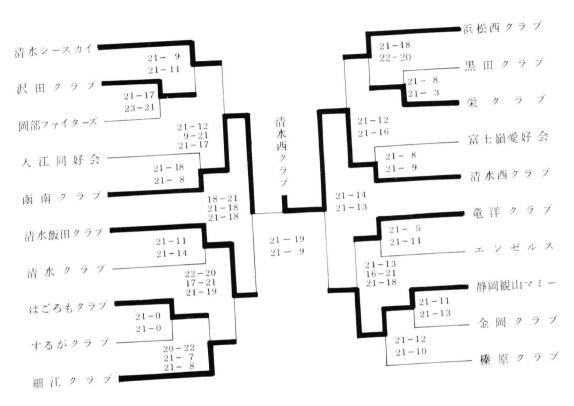
準優勝 栄 ク ラ ブ

3 位 清水西クラブ

3 位 清水飯田クラブ

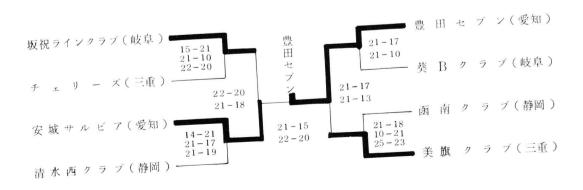
第14回東海家庭婦人バレーボール大会 静岡県予選大会

62.6.28 日立清水、清水二中



東 海 大 会

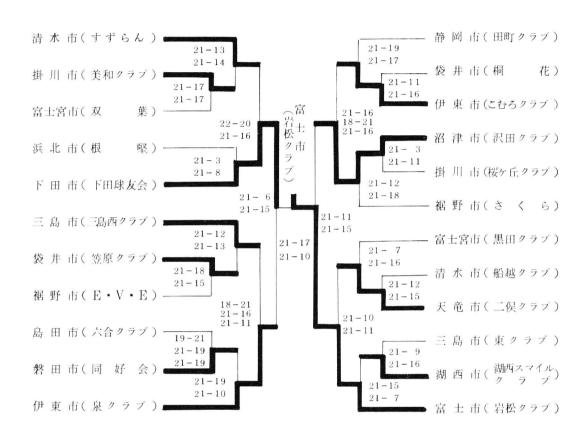
62.11.3 三重県久居市体育館



第 41 回 県 ス ポ ー ツ 祭

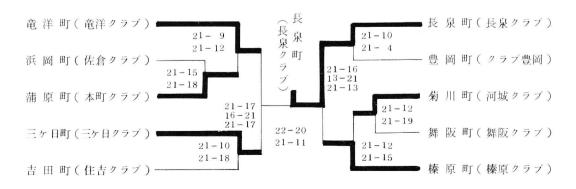
<家庭婦人市対抗の部>

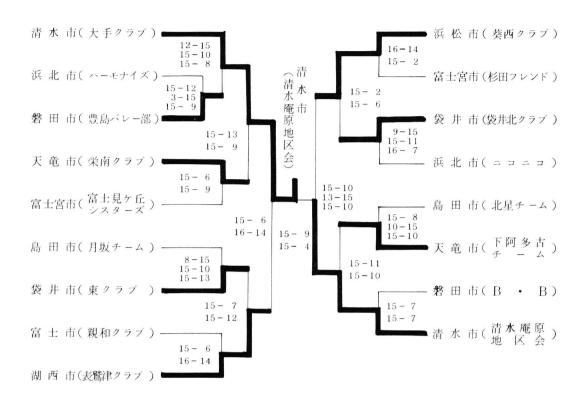
62. 11. 22 浜松市民体育館



<家庭婦人町村対抗の部>

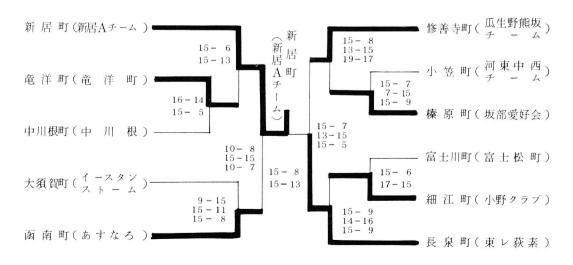
浜松市立中部中学校





<婦人町村対抗の部>

浜松市立北星中学校





大学部の一年

大学部長 稲 村 欣 作

新年度の大会もまもなく開始されます。昭和62年度も大過なく終了できたことは、県協会役員の皆様方による多大なるご支援の賜物と心からお礼申し上げます。

さっそく、昭和62年度における県内大学チームの活躍を振り返ってみましょう。4月5日の第83回東海大学男女バレーボール・リーグ戦には、県内から男女各チームが出場いたしました。男子では、静大が2部2位、東海大海洋が4部2位の成績でした。女子は昨年と入れ代わり、静大が1部5位、聖隷短大が1部6位でした。聖隷短大はチーム・ワークに難があったためか、残念ながら入替戦にて敗れ、2部降格となりました。

6月、当大学部主管の第3回県大学男女バレーボール大会には、男女計16チームが参加いたしました。 男子は初出場の浜松医大が昨年度準優勝の日大三島を破り、3連覇の静大にくいさがりました。女子では、昨年度優勝の聖隷短大が初戦で敗れ、決勝は静大と日大三島の対決となりました。日大三島は大型のチームでしたが、練習量に差を見せた静大が初優勝を飾りました。浜松医大、日大三島は準優勝でした が、新しいチームの台頭は喜ばしいことでした。

7月と8月は、各チームともそれぞれの大会に活躍いたしました。9月と10月の第84回東海リーグでは、男子静大が2部で優勝し、入替戦に臨みましたが昇格は成りませんでした。女子静大は1部5位、2部の聖隷短大は残念ながら3部に落ちました。新年度に活躍を期待したいと思います。また、男子4部の静薬大と常葉大、女子6部の東海短大と常葉大にも新年度の活躍を期待したいと思います。

11月の第12回県バレーボール大学選手権大会では、静大が男女優勝をとり、準優勝は男子・日大三島、女子・聖隷短大でした。春に活躍した浜松医大が出場できなかったことは、残念なことでした。バレーボールは「和」と「輪」の競技だと思います。新しいチームが台頭してきたということは、大学部の「和」ができ、「輪」が広がってきたためと思います。スポーツの世界は実力の世界でもありますが、基本となる精神・「和」と「輪」がうまく行かないと、たちどころに敗退することになります。チーム・ワークよく「和」をつくり、より多くの仲間を増やして「輪」を広げようではありませんか。

季東海リーグ

 $4.18 \sim 5.24$

名古屋市他

<男子2部>

〈女子1部〉

<女子5部>

静 大 $2{19-17 \atop 15-11}$ 1 大同工大 静 大 $0{6-15 \atop 11-15}$ 3 中 京 大 常 葉 大 $2{15-3 \atop 15-11}$ 0 名古女短大 静 大 $2{16-14 \atop 15-9}$ 0 岐 大 浜衛短大 $0{0-15 \atop 3-15}$ 3 愛 教 大 東海短大 $0{6-15 \atop 12-15}$ 2 江南女短大 静 大 $2{15-2 \atop 15-11}$ 0 滋 賀 大 静 大 $3{15-4 \atop 15-11}$ 0 浜衛短大 常 葉 大 $0{8-15 \atop 8-15}$ 2 同 朋 大

静 大 $0\left\{\frac{14-16}{11-15}\right\}$ 2 愛 教 大 浜衛短大 $0\left\{\frac{1-15}{3-15}\right\}$ 3 中 京 大 **〈女子 6 部〉** 静 大 $1\left\{\frac{15-11}{5-15}\right\}$ 2 名 商 大 静 大 $0\left\{\frac{7-15}{8-15}\right\}$ 3 中京女大 東海短大 $0\left\{\frac{0-15}{0-15}\right\}$ 2 岡崎女短大

静 大 0 $\left\{ \begin{array}{ccc} 9-15 \\ 2-15 \\ 7-15 \end{array} \right\}$ 3 東海女大 常 葉 大 0 $\left\{ \begin{array}{ccc} 7-15 \\ 7-15 \end{array} \right\}$ 2 岡崎女短大

静岡大学 2部2位

浜衛短大 $0\left\{\begin{array}{cc}1-15\\0-15\\0-15\end{array}\right\}$ 3 中京女大 常 葉 大 $2\left\{\begin{array}{cc}15-12\\10-15\\15-5\end{array}\right\}$ 1 淑 徳 大

<男子4部>

東海大2{15-9}0岐経大

浜衛短大 $0\left\{\begin{array}{l} 3-15\\4-15\\5-15\end{array}\right\}$ 3 三 重 大

東海大 o { 11-15 } 2 松 阪 大 浜衛短大 1部6位

静岡大学 1部5位

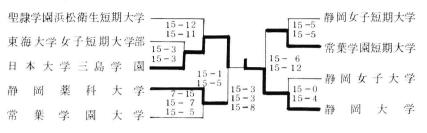
浜衛短大 2部降格

第3回静岡県大学男女バレーボール大会

〈男 子〉

三菱電機 • 静岡薬科大学 常葉学園大学 静岡大学工学部 1 静岡大学 8 - 15 15 - 8 15 - 9 2 浜松医科大学 3 静岡大学工学部

〈女 子〉





- 1位 静岡大学
- 2位 日本大学三島学園
- 3位 常葉学園短期大学

東海地区国立大学体育大会

7.11 • 7.12

〈男 子〉

三重大学

予選リーグ

静 大 2{15-7}0 愛教大 静 大 2{15-13}0 名工大 静 大 0 { 9-15 } 2 岐 大

浜医大 0-2 三重大 浜医大 2-1 名 大 浜医大 1-2 豊技大

決勝トーナメント

静 大 0 {12-15 }2 三重大 静 大 2 {15-9 } 0 名 大 浜医大 0-2 名工大 浜医大 1-2 豊技大

3位 静岡大学

8位 浜松医科大学

〈女 子〉

静 大 2 {15-7}0 名 大 静 大 1 { 14-16 | 15-11 | 2 岐 大 静 大 $1{\{ \begin{array}{ccc} 2-15\\ 15-7\\ 13-15 \end{array}}$ 2 三重大 静 大 0 { 6-15 } 2 愛教大

4位 静岡大学

関西薬学牛連盟 バレーボール大会

7. 16 \sim 18

大垣市総合体育館

〈女子〉

静薬大 2-0 北陸大学薬学部 静薬大 1-2 大阪薬科大学 名古屋市立大学 静薬大 0-2 薬 学 部 静薬大 0-2 岐阜薬科大学 静薬大 2-0 富山医科薬科大学 静薬大 2-0 近畿大学薬学部

東海短大バレーボール大会

9.23

東海短大 2 {15-10 }0 東海大学

東海短大 0 { 3-15 }2 東海大学

2位 東海大学短期大学部

秋季東海リーグ

 $9.20 \sim 10.25$

名古屋市他

〈男子 2 部 〉

〈女子1部〉 〈女子6部〉

静 大
$$2{15-5 \brace 15-3}$$
0 名 商 大 静 大 $0{5-15 \brack 5-15}$ 3 中 京 大 常 葉 大 $0{0-15 \brack 0-15}$ 2 愛 県 大

大
$$2{15-8 \atop 11-15 \atop 15-8}$$
1 大同工大 静 大 $3{10-15 \atop 15-12 \atop 15-15 \atop 15-6}$ 2 三 重 大 東海短大 $0{5-15 \atop 12-15}$ 2 淑 徳 大

静 大
$$2{15-5 \brace 15-6}$$
0 滋 賀 大 静 大 $0{11-15 \brace 11-15}$ 3 中京女大 東海短大 $2{15-4 \brack 15-9}$ 0 名城大(薬)

東海短大
$$2{15-4 \choose 15-9}$$
 0 名城大(薬)

静 大
$$2{15-8 \brace 15-11}$$
0 名 工 大 静 大 $0{8-15 \brack 3-15}$ 3 愛 教 大 東海短大 $2{15-4 \brack 15-9}$ 0 愛 県 大

静 大
$$1 \begin{Bmatrix} 15-10 \\ 10-15 \\ 14-16 \end{Bmatrix}$$
 2 名 大

静 大
$$1\left\{ {15-10\atop 10-15\atop 14-16} \right\}$$
 2 名 大 静 大 $1\left\{ {11-15\atop 15-13\atop 15-13} \right\}$ 東海短大 6 部 2 位 $7-15$

静岡大学 2部優勝

静岡大学 1部5位

〈男子4部〉

〈女子2部〉

<入替戦>

常 葉 大 $0\left\{ \begin{array}{l} 9-15 \\ 6-15 \end{array} \right\}$ 2 豊技科大 浜衛短大 $0\left\{ \begin{array}{l} 2-15 \\ 4-15 \end{array} \right\}$ 2 名 大 男子 $1\sim 2$ 部

東海大 $2{15-12 \brace 13-15 \brace 15-13}$ 1 岐経大 浜衛短大 $0{10-15 \brace 9-15 \end{Bmatrix}$ 2 岐教大 静 大 $0{10-15 \brace 4-15 \brace 6-15 \end{Bmatrix}$ 3 愛教大

東 海 大 $2{15-9 \brace 15-12}$ 0 岐 教 大 浜衛短大 $0{1-15 \brack 5-15}$ 2 聖徳短大 静岡大学 2 部残留

東 海 大 $1{15-10 \atop 15-15 \atop 13-15}$ 2 松 阪 大 浜衛短大 $1{3-15 \atop 15-13 \atop 3-15}$ 2 皇 大 女子 2 \sim 3 部

東海大海洋 4部2位 浜衛短大 $0\left\{ \begin{array}{ccc} 6-15 \\ 3-15 \end{array} \right\}2$ 岐 大 浜衛短大 $0\left\{ \begin{array}{ccc} 13-15 \\ 10-15 \end{array} \right\}2$ 椙 山 大

浜衛短大 2部6位

浜衛短大 3部降格

静岡県バレーボール大学男女選手権大会

〈男 子〉

11.15 • 11.23 静岡大学、静岡薬科大学

予選リーグ Aリーグ

 $B \cup - \sigma$

	静大	東海大	常葉大	県立大
静大		\bigcirc_{15-5}^{15-12}	\bigcirc_{15-0}^{15-1}	\bigcirc_{15-9}^{15-3}
東海大	● ¹²⁻¹⁵ 5-15		\bigcirc_{15-13}^{15-12}	15-10 11-15 15-12
常葉大	● 1-15 0-15	12-15 13-15		● 5-15 13-15
県立大	● 3-15 9-15	10-15 15-11 12-15	\bigcirc_{15-13}^{15-5}	

	日大三島	静大工学	静薬大
日大三島		\bigcirc_{15-4}^{15-5}	\bigcirc_{15-1}^{15-4}
静大工学	● ⁵⁻¹⁵ 4-15		15- 2 11-15 15- 1
静薬大	● 4-15 1-15	2-15 $15-11$ $1-15$	

決勝トーナメント

15-9日大三島 10-15 15-12 東海大海洋

3 位決定戦

静大工学 2-15 15-13 東海大海洋 15-9

5~7位リーグ

	\	県	大	常	葉	薬	大
県	大			O 5	-12 -15 -12	\bigcirc 12	5-12 2-15 5-14
常	葉	15	-15 -15 -15			15	5-15 5- 8 5-15
静	薬	15	-15 -12 -16	0 8	-16 -15 -10		

1位 静岡大学

5位 静岡県立大学

2位 日本大学三島学園

6位 静岡薬科大学

3位 静岡大学工学部

7位 常葉学園大学

4位 東海大学海洋学部

〈女 子〉

予選リーグ Aリーグ

	静大	静女大	常葉短大	
静大		\bigcirc_{15-3}^{15-4}	\bigcirc_{15-11}^{15-5}	
静女大	● 4-15 3-15		● 11-15 5-15	
常葉短大	● 5-15 11 - 15	\bigcirc_{15-5}^{15-11}		

 $B y - \sigma$

	聖 隷 短	静薬大	東海短
聖隷短		\bigcirc_{15-5}^{15-0}	\bigcirc_{15-6}^{15-2}
静薬大	● 0-15 5-15		● 8-15 7-15
東海 短	$ \bullet $ $ \begin{array}{c} 2-15 \\ 6-15 \end{array} $	\bigcirc_{15-7}^{15-8}	

 $C \cup - \sigma$

	常葉大	日大三島	県 立 短
常葉大		● 12 - 15 9-15	\bigcirc_{15-6}^{15-5}
日大三島	\bigcirc_{15-9}^{15-12}		\bigcirc_{15-8}^{15-8}
県 立 短	● 5-15 6-15	● 8-15 8-15	

1位リーグ

		静	大	聖	隷	日	大
静	大			0	15- 6 15- 6	$\bigcirc \frac{1}{1}$	5- 3 5- 6
聖	隷	•	6-15 6-15			$\bigcirc \frac{1}{1}$	5- 3 6-14
日	大	•	3-15 6-15	•	8 -15 14-16		

3位リーグ

			女	静	薬	県	短
静	女			0	15-11 15- 5	• 10	0-15 0-15
静	薬	• ¹¹ ₅	1-15 5-15			• 1	5-15 1-15
県	短	\bigcirc_{15}^{15}	-10 5- 0	0	15- 5 15-11		

1位 静岡大学

2位 聖隷学園浜松衛生短期大学

3位 日本大学三島学園

4位 常葉学園短期大学

5位 常葉学園大学

2位リーグ

	\	常 短	東海短	常葉
常	短		\bigcirc_{15-10}^{15-8}	O 15-12 15-13
東海	短	● ⁸⁻¹⁵ 10-15		16-14 12-15 9-15
常	大	● 12-15 13-15	$ \begin{array}{c} 14-16 \\ 15-12 \\ 15-9 \end{array} $	

6位 東海大学女子短期大学部

7位 静岡県立大学短期大学部

8位 静岡女子大学

9位 静岡薬科大学





「昭和62年度を振り返って」

高体連部長 坂 上 敦 志

本年度を振り返って見ますと、男子の部では下田北高の大活躍が目をひきます。新人戦兼選抜優勝大会、県選手権、高校総体と県内のタイトルは全て取り、東海総体優勝、中部9県選手権準優勝、全国高校総体第三位、東海総合選手権優勝と一年間が下田北高のためにあったようなものです。他チームを見ますと、東部地区では日大三島高、中部地区では静岡西高、藤枝東高・・・・・西部地区では、浜松西高、聖隷学園等が活躍いたしました。

女子の部では、西部勢の浜北西高、掛川東高の 両チームが他チームを圧倒し、県内三大タイトル は浜北西高が全て取り、東海総体では本県同士の 対戦となり、掛川東高が初めて浜北西高に競り勝 初優勝しました。全国大会では浜北西高が善戦し ましたが、二回戦で第三シードの増穂商高に惜敗。 全般的に女子の場合は残念ながら全国に比べて、 本県のレベルが低いのが目立ちます。他チームの 奮気を期待します。

国体関係では男子は東海ブロック大会で惜敗し、 女子は一回戦で東京選抜と対戦し残念ながら完敗 しました。

昭和62年度静岡県高等学校総合体育大会

男 子			3回戦			<中部地区	₹ >	
<東部地区	₹ >		下田北	2 - 0	小山		62.5.	10 • 17
	62.	5. 10 • 17	韮 山	2 - 1	伊豆中央		東海大	一•清水工
	伊豆	中央 他	沼津城北	2 - 0	沼津東	1回戦		
1回戦			修善寺工	2 - 1	稲 取	明 誠	2 - 0	金 谷
市立沼津	2 - 1	吉 原 商	御殿場南	2 - 0	長 泉	静清工	2 - 0	静岡商
御殿場西	2 - 0	暁 秀	富士 東	2 - 0	熱 海	2回戦		
田方農	2 - 0	三島南	松 崎	2 - 1	伊 東	東海大一	2 - 0	明 誠
富士宮西	2 - 1	裾 野	日大三島	2 - 0	沼津工	東海大工	2 - 0	島田学園
下田南	2 - 1	星 陵	9 • 10 位決	定戦		大 井 川	2 - 0	静岡東
伊東商	2 - 1	土 肥	稲 取	2 - 0	伊 東	静岡工	2 - 0	相 良
2回戦			準々決勝戦			静岡西	2 - 0	焼津水産
下田北	2 - 0	市立沼津	下田北	2 - 0	韮 山	焼津中央	2 - 1	清 水 東
小 山	2 - 0	吉原工	修善寺工	2 - 1	沼津城北	榛 原	2 - 1	島田
並 山	2 - 0	富士宮北	富士東	2 - 0	御殿場南	静岡	2 - 0	静岡農
伊豆中央	2 - 0	三 島	日大三島	2 - 0	松 崎	藤 枝 東	2 - 0	静岡市立
沼津城北	2 - 0	御殿場西	7 • 8 位決定	已戦		橘	2 - 0	島田商
沼津 東	2 - 0	富士	御殿場南	2 - 0	沼津城北	庵 原	2 - 0	川根
稲 取	2 - 0	沼津北	5 · 6 位決定	至戦		清水工	2 - 0	静岡市商
修善寺工	2 - 0	田方農	韮 山	2 - 0	松 崎	静岡学園	2 - 1	静岡南
御殿場南	2 - 0	富士宮西	準決勝戦			島田工	2 - 0	藤 枝 北
長 泉	2 - 0	沼津 商	下田北	2 - 0	修善寺工	静岡北	2 - 0	清水市商
熱 海	2 - 1	伊東城ヶ崎	日大三島	2 - 1	富士東	静清工	2 - 0	清水南
富士東	2 - 0	下田南	3 • 4 位決定	堂戦		3回戦		
伊 東	2 - 0	富士宮農	富土東	2 - 1	修善寺工	東海大一	2 - 0	東海大工
松 崎	2 - 0	沼津学園	決勝戦			静岡工	2 - 0	大 井 川
沼津工	2 - 0	御殿場	下田北	2 - 0	日大三島	静岡西	2 - 0	焼津中央
日大三島	2 - 0	伊東商				静岡	2 - 0	榛 原

藤枝東 2-0 橘 <西部地区> 清水工 2-0 庵 原 静岡学園 2-1 島田丁 静清工 2-1 静岡北 11 • 12 位決定戦

焼津中央 2-0 橘

9 • 10 位決定戦

島田工 2-1 東海大一 進々決勝戦

東海大一 2-0 静岡工 静岡西 2-0 静 岡 清水工 藤 枝 東 2-1 静岡学園 2-0 静清工 7 • 8 位決定戦

清水工 2-0 静岡工 5 • 6 位決定戦

静清 工 2-1 静 岡 準決勝戦

静 岡 西 2-1 東海大一 藤 枝 東 2-1 静岡学園 3 • 4 位決定戦

東海大一 2-0 静岡学園 決勝戦

静岡西 2-0 藤枝東

62. 5. 10 • 17

1回戦

聖隷学園 2-0 小笠農 浜松東 2-0 引 佐 周 智 2-0 天竜林 浜松工 2-0 袋井商 浜松北 2-0 浜松商 佐久間 2-0 浜松湖南 興 誠 2-1 浜松江之島 掛川工 2-0 浜松日体 浜松南 2-0 掛川西 浜松湖東 2-0 磐田商 浜松城北工 2 - 0 浜 北 西 湖 西 2-0 横須賀 池 新 田 2-0 常葉菊川 磐田南 2-0 オイスカ 袋 井 2-0 新 居 浜 松 西 2-0 国際海洋

2回戦 聖隷学園 2-0 浜松東 浜松工 2-0 周 智

浜松北 2-0 佐久間 掛川工 2-0 興 誠

浜松南 2-0 浜松湖東

湖 西 2-0 浜松城北工

池新田 2-0 磐田南

浜松西 2-0 袋 井

9 • 10 位決定戦

浜松城北工 2-0 浜 松 東

準々決勝戦

聖隷学園 2-0 浜松工 浜松西•浜松城北工 掛川工 2-0 浜 松 北 浜 松 南 2-0 湖 西 浜松西 2-0 池新田

7 • 8 位決定戦

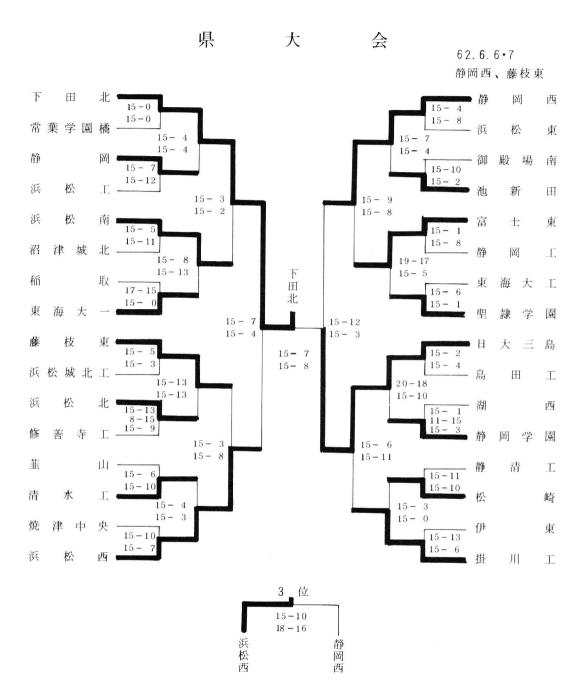
浜松北 2-1 湖 西 5 • 6 位決定戦

池新田 2-0 浜松工 進決勝戦

掛川工 2-0 聖隷学園 浜松西 2-1 浜松南 3 • 4 位決定戦

聖隷学園 2-0 浜松南 決勝戦

掛川工 2-1 浜松西



女 子

<東部地区>

62.5.10 · 17

大仁 他

1回戦

御殿場南 2-0 沼津商 稲 取 2-0 沼津学園 市立沼津 2-0 吉原商 伊東城ヶ崎 2-0 富士宮農 吉 原 2-0 裾 野 沼津東 2-0 伊東商 御殿場 2-0 韮 山

2回戦 富士見 2-0 御殿場南 下田南 2-0 伊豆中央 熱 海 2-0 士: 那 下田北 沼津北 2-0 日大三島 稲 取 2 - 0松 崎 2 - 0沼津精華 小 山 2-0 富士宮北 三島北 2-0 市立沼津 加藤学園 2-0 伊東城ケ崎 富士東 2-0 三島 沼津西 2-0 富士 大 仁 2-0 吉 原 富士宮東 2-0 沼津東 伊東 2-0 田方農

三島南 2-0 長 泉

富士宮西 2-0 御殿場

3回戦

富士見 2-0 下田南 沼津城北 2-0 熱 海 日大三島 2 - 0松 崎 三島北 2-0 小 山 加藤学園 2-0 富士東 大 仁 2-0 沼津西 富士宮東 2-0 伊 東 富士宮西 2-0 三島南 9 • 10位決定戦

三島南 2-0 下田南 準々決勝戦

富士. 見 2-0 沼津城北

日大三島 2-0 三島北 大 仁 2-0 加藤学園 富士宮東 2-1 富士宮西 7 • 8 位決定戦

加藤学園 2-0 沼津城北 5 • 6 位決定戦

富士宮西 2-0 三島北 準決勝戦

富士見 2-1 日大三島 大 仁 2-0 富土宮東 3 • 4 位決定戦

日大三島 2-0 富士宮東 決勝戦

富士見 2-1 大 仁

<中部地区>

62.5.10 • 17

清水西•清水市商

1回戦

大 井 川 2-1 庵 原 島田商 2-0 川 根 静岡西 2-1 相 良 2回戦

静岡市商 2-0 大井川 静岡精華 2-1 清水南 藤 枝 西 2-1 静岡東 静岡商 2-0 榛 原 静岡女商 2-0 金 谷 東海大一 2-0 静岡女子 静岡南 2-0 清水女子 静岡城北 2-0 静岡学園 焼津中央 2-1 島田商 英 和 2-0 雙 葉 焼 津 2-0 藤枝北 静岡星美 2-0 清水市商 常葉学園 2-0 清 水 東 藤枝南女子 2-0 静岡 清 水 西 島 田 2-0 吉 田 2-0 静岡西

静岡市商 2-0 静岡精華 静 女 商 2-1 藤 枝 西 静岡女商 2-0 東海大一 静岡城北 2-0 静岡南 焼津中央 2-0 英 和 静岡星美 2-0 焼 津

3回戦

常葉学園 2-0 藤枝南女子 <西部地区> 3回戦 62.5.10・17 浜北西 2-0 信 愛 吉 田 2-0 清水西 11・12 位決定戦 掛川東・浜松湖南・西遠女子 掛川西 2-0 浜松湖南 東海大一 2-0 藤枝南女子 1回戦 西遠女子 2-0 湖 9 • 10 位決定戦 浜 名 2-0 オイスカ 浜松市立 2-0 浜松南 焼 津 2-0 静岡精華 池新田 2-0 磐田北 浜松湖南 2-0 横須賀 準々決勝戦 二 俣 2-1 浜松商 袋 井 商 2-1 浜松江之島 静岡市商 2-0 静岡商 常葉菊川 2-0 海の星 浜松日体 2-0 気 賀 静岡城北 2-1 静岡女商 森 2 - 0農業経営 掛川東 2-0 磐田南 焼津中央 2-1 磐田商 2-0 磐田東 静岡星美 9 • 10 位決定戦 吉 田 2-1 常葉学園 聖隷学園 2-0 新 居 浜松江之島 2-0 浜松湖南 7 • 8 位決定戦 浜松湖東 2-0 浜松東 進々決勝戦 常葉学園 2-0 静岡商 袋 井 2-0 浜松西 浜北西 2-0 掛川西 5 • 6 位決定戦 引 佐 2-0 国際海洋 浜松市立 2-1 西遠女子 静岡女商 2-0 静岡星美 2回戦 池新田 2-0 袋井商 準決勝戦 浜北西 2-0 浜 名 掛川東 2-0 浜松日体 静岡市商 2-0 静岡城北 信 愛 2-0 小 笠 農 7 • 8 位決定戦 焼津中央 2-1 吉 田 浜松湖南 2-0 佐久間 袋井商 2-0 掛川西 3 • 4 位決定戦 掛川西 2-0 浜松女商 5 • 6 位決定戦 静岡城北 2-0 吉 田 西遠女子 2-0 二 俣 西遠女子 2-0 浜松日体 決勝戦 湖 西 2-0 春 準決勝戦 野 静岡市商 2-0 焼津中央 浜松南 2-0 周 智 浜 北 西 2-0 浜松市立 浜松市立 2-0 常葉菊川 掛川東 2-0 池新田 池 新 田 2-0 森 3 • 4位決定戦 磐田北 2-1 三ヶ日 池 新 田 2-1 浜松市立 袋井商 2-0 磐田商 決勝戦 浜松江之島 2-0 聖隷学園 掛川東 2-0 浜北西 浜松日体 2-0 浜松湖東 気 賀 2-0 袋 井

14

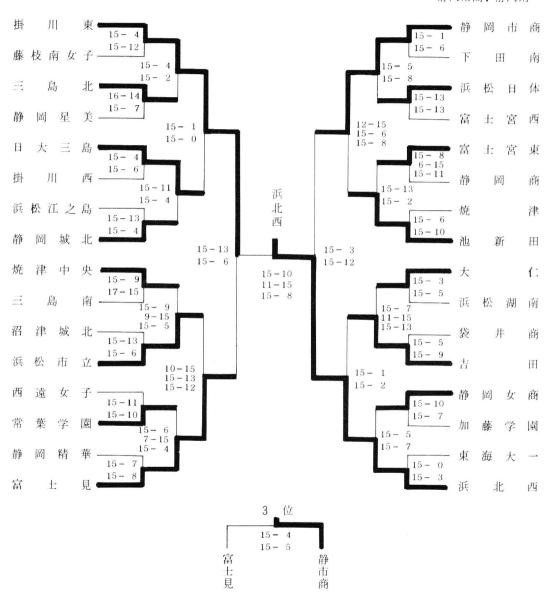
掛川東 2-0 引 佐

磐 田 南 2-0

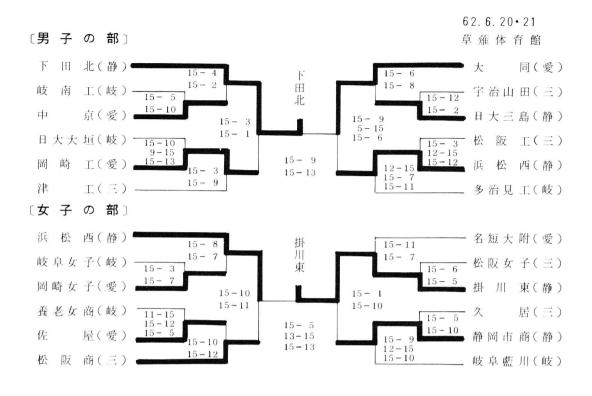
誠心

県 大 会

62.6.6·7 静岡市商、静岡南



第34回東海高等学校総合体育大会



全国高等学校総合体育大会

男 子

グループ戦

- ③ 下田北 $2\left\{\begin{array}{c} 15-13\\13-15\\15-12\end{array}\right\}$ 1 石川県工 ④ 下田北 $2\left\{\begin{array}{c} 15-12\\7-15\\15-7\end{array}\right\}$ 1 九州産業
- ⑤ 下 田 北 $0\left\{\frac{11-15}{9-15}\right\}$ 2 東海大四(ベスト4)

女 子

グループ戦

- ① 浜 北 西 2 { 15-4 15-8 } 0 聖カタリナトーナメント戦

昭和62年度第6回静岡県高等学校バレーボール選手権大会

男 子		韮 山 2-0	伊東城ヶ崎	<中部地区>
<東部地区>		沼津学園 2-0	修善寺工	62.11.1 • 3
62.	11.1 • 3	富士東 2-0	熱 海	東海大一、清水南、清水工
		頭 取 2-1	松 崎	1回戦
1回戦		御殿場南 2-0	富 士	静 岡 農 2-0 相 良
星 陵 2-1	沼津北	沼 津 東 2-0	日大三島	大井川 2-0 榛 原
田 方 農 2-0	富士宮西	11・12 位決定戦		2回戦
下田南 2-0	三島	修善寺工 2-0	富 士	静岡西 2-0 静岡農
桐 陽 2-1	富士宮北	9 • 10 位決定戦		清水南 2-0 静岡北
2回戦		松 崎 2-0	伊豆中央	東海大工 2-0 島田学園
下田北 2-0	星、陵	進々決勝		静岡工 2-0 川 根
伊豆中央 2-0	小 山	下田北 2-0	御殿場	静 清 工 2-0 焼津水産
御殿場 2-0	伊東商	沼津学園 2-1	韮 山	金 谷 2-1 藤枝北
沼津城北 2-0	市立沼津	富士東 2-1	稲 取	島田工 2-0 明 誠
韮 山 2-0	吉原工	御殿場南 2-0	沼津 東	静岡学園 2-0 島 田
伊東城ヶ崎 2-0	暁 秀	7 • 8 位決定戦		東海大一 2-0 庵 原
沼津学園 2-0	長 泉	沼津東 2-0	御殿場	静 岡 東 2-0 橋
修善寺工 2-0	田方農	5 • 6 位決定戦		焼津中央 2-0 清水市商
富士東 2-0	下田南	稲 取 2-0	韮 山	静 岡 2-0 島田商
熱 海 2-0	三島南	準決勝戦		清 水 工 2-0 静岡市商
稲 取 2-0	富士宮農	下田北 2-1	沼津学園	清水東 2-1 静岡商
松 崎 2-0	伊 東	富士東 2-0	御殿場南	静岡市立 2-1 静岡南
御殿場南 2-0	裾 野	3 • 4位決定戦		藤枝東 2-0 大井川
富 士 2-0	吉 原 商	沼津学園 2-0	御殿場南	3回戦
沼津東 2-0	沼津工	決勝戦		静岡西 2-0 清水南
日大三島 2-0	桐陽	下田北 2-0	富士 東	東海大工 2-0 静岡工
3回戦				金 谷 2-0 静清工
下田北 2-0	伊豆中央			静岡学園 2-0 島田工
御殿場 2-0	沼津城北			東海大一 2-0 静岡東

 静
 岡
 2-0
 焼津中央

 清水東
 2-1
 清水工

 藤枝東
 2-0
 静岡市立

 9・10位決定戦

静清工 2-0 静岡東準々決勝戦

静 岡 西 2-1 東海大工金 谷 2-0 静岡学園 静 岡 2-1 東海大一藤 枝 東 2-0 清 水 東7・8位決定戦

静岡学園 2-0 清 水 東 5 · 6 位決定戦

東海大工 2-0 東海大一 準決勝戦

静 岡 西 2-1 金 谷 藤 枝 東 2-0 静 岡 3・4位決定戦

金 谷 2-0 静 岡 決勝戦

静岡西 2-0 藤枝東

<西部地区>

62, 11, 1 • 3

1回戦

浜松商 2-0 天竜林 磐田南 2-0 浜松湖東 袋 井 2-0 湖 西 池新田 2-0 佐久間 掛川西 2-1 浜松江之島 横須賀 2-0 磐田商 聖隷学園 2-0 浜松城北工 浜松南 2-0 袋井商 浜松日体 2-0 小 笠 農 浜松東 2-0 周 智 浜松工 2-0 浜松湖南 浜松北 2-0 磐田 農 興 誠 2-0 常葉菊川 引 佐 2-0 浜 北 西 掛川工 2-0 新 居 2回戦

浜 松 西 2-0 浜 松 商 袋 井 2-0 磐 田 南 掛 川 西 2-0 横 須 田 田 聖隷学園 2-0 横 猴 日 年 浜 松 南 2-0 浜 松 日 東 浜 松 北 2-0 興 誠 佐 9・10 位決定戦

磐田南 2-0 引 佐

準々決勝戦

浜 松 西 2-0 袋 井 聖隷学園 2-0 掛 川 西 浜 松 南 2-0 浜 松 工 掛 川 工 2-1 浜 松 北 7・8 位決定戦

浜 松 工 2-1 掛 川 西 5·6 位決定戦

浜 松 北 2-1 袋 井 準決勝戦

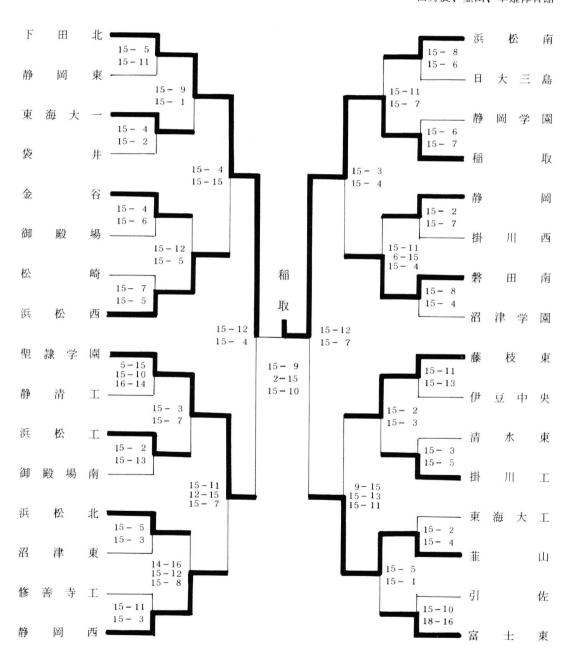
聖隸学園 2-0 浜 松 西 浜 松 南 2-0 掛 川 工 3・4位決定戦

浜 松 西 2-0 掛 川 工 決勝戦

浜 松 南 2-1 聖隷学園

県 大 会

62.11.22 · 23 田方農、韮山、草薙体育館



女子

<東部地区>

62.11.1 • 3

1 回戦

沼津商 2-1 富 士 十 肥 2-0 下田北 稲 取 2-0 伊 東 御殿場 2-0 伊豆中央 三島南 2-0 吉原商 松 崎 2-0 沼津 聾

2回戦

富士見 2-0 沼津商 沼津西 2-0 富士宮農 下田南 2-1 田方農 韮 山 沼津城北 2-0 富士宮西 2-0 十. 肥 三 島 2-0 伊東商 熱 海 2-0 市立沼津 富士宮東 2-0 稲 取 大 仁 2-0 御殿場 伊東城ヶ崎 2-0 富士宮北 富 士 東 2-0 沼津精華 三島北 2-1 三島南 加藤学園 2-0 沼津東 御殿場南 2-0 長 泉 吉 原 2-0 小 山

3回戦

富士見 2-0 沼津西 沼津城北 2-1 下田南

日大三島 2-0 松

富士宮西 2-1 三 島 <中部地区>

富士宮東 2-0 熱 海

大 仁 2-0 伊東城ヶ崎

三島北 2-0 富士東 1回戦

御殿場南 2-0 加藤学園

日大三島 2-0 吉 原

11・12 位決定戦

加藤学園 2-1 三 島

9 • 10 位決定戦

富士東 2-0 下田南

進々決勝戦

富士見 2-1 沼津城北

富士宮東 2-0 富士宮西 三島北 2-0 大 仁

日大三島 2-0 御殿場南

7 • 8 位決定戦

富士宮西 2-1 大 仁

5 • 6 位決定戦

御殿場南 2-0 沼津城北

準決勝戦

富士宮東 2-0 富士見 日大三島 2-0 三島北

3 · 4 位決定戦

富士見 2-0 三島北

決勝戦

临

日大三島 2-0 富士宮東

62.11.1 • 3

清水西、庵原

金 谷 2-0 静岡女子

藤枝西 2-0 川 根

島田商 2-1 静岡西

2回戦

静岡市商 2-0 金 谷

英 和 2-1 静岡学園

相 良 2-0 焼 津

清水市商 2-0 静 岡 商

静岡女商 2-0 静 岡

藤枝南女子 2-0 藤 枝 北

榛 原 2-0 静岡南

静岡城北 2-0 清水西

焼津中央 2-0 藤 枝 西

島 田 2-0 清水東

東海大一 2-0 雙 葉

静岡星美 2-0 庵

大井川 2-1 常葉学園

静岡精華 2-0 清水女子

清水南 2-0 静岡東

島田商 2-0 吉 田

3回戦

静岡市商 2-0 英 和

相 良 2-0 清水市商

静岡女商 2-0 藤枝南女子

静岡城北 2-0 榛 原

島 田 2-0 焼津中央

静岡星美 2-0 東海大一

静岡精華 2-1 大井川 <西部地区> 島田商 2-1 清水南 9 • 10 位決定戦

藤枝南女子 2-1 焼津中央 進々決勝戦

静岡市商 2-0 相 良 静岡城北 2-1 静岡女商 島 田 2-0 静岡星美 静岡精華 2-1 島田商 7 • 8 位決定戦

相 良 2-0 静岡星美 5 • 6 位決定戦

静岡女商 2-0 島田商 準決勝戦

静岡市商 2-0 静岡城北 静岡精華 2-0 島 田 3 • 4 位決定戦

静岡城北 2-1 島 田 決勝戦

静岡市商 2-0 静岡精華

62.11.1•3

浜北西、浜松東、信愛

1回戦

2回戦

磐田北 2-0 横須賀 浜松湖南 2-0 常葉菊川 二 侯 2-0 浜松湖東 浜松東 2-0 海の星 湖 西 2-0 信 愛 磐田南 2-0 新 居 聖隷学園 2-1 浜松女商

浜北西 2-0 磐田北 三 ヶ 日 2-0 浜 松 商 7・8位決定戦 誠 心 2-0 引 佐 浜松江之島 2-0 浜 松 南 5・6位決定戦

浜松湖南 2-0 浜松日体 気 賀 2-0 袋 井 佐久間 2-0 周 智 浜松市立 2-0 二 俣

他 新 田 2-0 浜 松 東 3・4位決定戦 小 笠 農 2-1 森 浜松北 2-0 春 野

湖 西 2-0 袋井商

掛川西 2-0 磐田南 浜 名 2-0 浜松西

磐田商 2-1 磐田東

掛川東 2-0 聖隷学園

3回戦

浜北西 2-0 三ヶ日 浜松江之島 2-1 誠 心

浜松湖南 2-0 気 賀 浜松市立 2-0 佐久間 池新田 2-0 小笠農 湖 西 2-0 浜松北 浜 名 2-0 掛川西 掛川東 2-0 磐田商 9 • 10 位決定戦

掛 川 西 2-1 誠 心 進々決勝戦

浜 北 西 2-0 浜松江之島 浜松湖南 2-0 浜松市立 池 新 田 2-0 湖 西 掛川東 2-0 浜 名

浜松江之島 2-0 浜 名

浜松市立 2-0 湖 西 準決勝戦

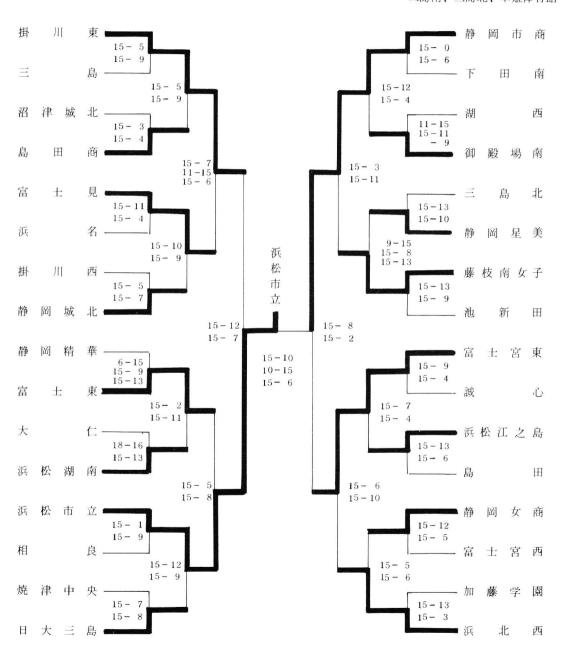
浜 北 西 2-1 浜松湖南 掛川東 2-1 池新田

池 新 田 2-0 浜松湖南 決勝戦

掛川東 2-0 浜北西

県 大 会

62.11.22·23 三島南、三島北、草薙体育館



昭和62年度静岡県高等学校新人バレーボール大会 兼第19回全国高等学校バレーボール選抜男女優勝大会 東東海地区予選大会

男 子			3回戦			<中部地区	< 2	
<東部地区	< $>$		稲 取	2 - 0	富 士		63.1	. 15 • 17
	63.1	. 15 • 17	日大三島	2 - 0	熱 海		藤枝東	東、島田工
			沼津学園	2 - 1	松 崎	1回戦		
1回戦			富士東	2 - 0	沼津城北	静岡市立	2 - 1	島田商
富士宮西	2 - 1	小山	韮 山	2 - 0	沼津 工	明 誠	2 - 0	静岡農
吉原工	2 - 0	御殿場西	御殿場南	2 - 0	田方農	2回戦		
下南	2 - 0	三島南	伊豆中央	2 - 0	沼津 東	静岡西	2 - 0	静岡市立
富士宮北	2 - 0	沼津北	下田北	2 - 0	修善寺工	焼津水産	2 - 0	島田工
2回戦			9 • 10 位决	定戦		静清工	2 - 0	庵 原
稲 取	2 - 0	富士宮西	松崎	2 - 0	沼津 東	清 水 東	2 - 0	島田
富 士	2 - 0	吉 原 商	準々決勝戦			東海大工	2 - 0	静岡北
日大三島	2 - 0	伊東城ケ崎	稲 取	2 - 0	日大三島	静岡南	2 - 0	榛 原
熱 海	2 - 0	御殿場	富士東	2 - 1	沼津学園	静岡商	2 - 0	清水市商
沼津学園	2 - 0	長 泉	御殿場南	2 - 1	韮 山	静岡	2 - 0	静岡市商
松 崎	2 - 0	暁 秀	下田北	2 - 0	伊豆中央	金 谷	2 - 0	橘
沼津城北	2 - 0	裾 野	7 • 8 位決定	三戦		静岡東	2 - 0	大井川
富士東	2 - 0	吉 原 工	伊豆中央	2 - 0	日大三島	清水工	2 - 0	島田学園
韮 山	2 - 0	下田南	5 • 6 位決定	三戦		東海大一	2 - 0	清水南
沼津 工	2 - 1	三 島	韮 山	2 - 1	沼津学園	静岡学園	2 - 0	相 良
田方農	2 - 0	伊 東	準決勝戦			焼津中央	2 - 0	藤 枝 北
御殿場南	2 - 0	伊 東 商	稲 取	2 - 1	富士東	静岡工	2 - 0	川根
沼津 東	2 - 0	富士宮農	下田北	2 - 0	御殿場南	藤 枝 東	2 - 0	明 誠
伊豆中央	2 - 0	星 陵	3 • 4 位決定	三戦		3回戦		
修善寺工	2 - 0	桐陽	富士東	2 - 0	御殿場南	静岡西	2 - 0	焼津水産
下田北	2 - 0	富士宮北	決勝戦			静清工	2 - 0	清水東
			下田北	2 - 0	稲 取	東海大工	2 - 0	静岡南

静 岡 2-0 静岡商 金 谷 2-0 静岡東

東海大一 2-0 清水工

静岡学園 2-1 焼津中央

藤枝東 2-0 静岡工 9 • 10 位決定戦

清水 L 2-0 清水東 準々決勝戦

静岡西 2-0 静清工 東海大工 2-1 静 岡 東海大一 2-0 金 谷 藤 枝 東 2-0 静岡学園

7 • 8 位決定戦 静岡学園 2-0 静 岡

5 • 6 位決定戦

金 谷 2-1 静清工 準決勝戦

静 岡 西 2-1 東海大工 東海大一 2-1 藤 枝 東

3 • 4位決定戦

藤 枝 東 2-0 東海大工 決勝戦

東海大一 2-0 静岡西

<西部地区>

掛川工、掛川西

1 回戦

袋 井 商 2-0 佐 久 間 浜 松 東 2-0 オイスカ 浜松工 2-0 掛川西 掛川工 2-0 常葉菊川 浜松商 2-0 磐田商 浜松江之島 2-0 浜 北 西 浜松南 2-0 浜松湖南 磐田南 2-0 浜松日体 池新田 2-0 新 居 周 智 2-0 構 須 賀 浜松北 2-0 小笠農 袋 井 2-0 湖 西 磐田農 2-0 引 佐

2回戦

聖隷学園 2-0 袋 井 商 浜松工 2-0 浜松東 掛川工 2-0 浜松商 浜松南 2-0 浜松江之島 磐田南 2-1 池 田 浜松北 2-0 周 智

浜松城北工 2-0 輿 誠

袋 井 2-0 引 佐

浜 松 西 2-0 浜松城北工

11・12 位決定戦

浜松城北工 2-0 浜 松 東

9 • 10 位決定戦

浜松商 2-0 池新田

準々決勝戦

63.1.15·17 聖隸学園 2-0 浜 松 T 浜松南 2-0 掛川工 浜松北 2-1 磐田南 浜松西 2-0 袋 井 7 • 8 位決定戦

> 磐田南 2-0 浜松工 5 • 6 位決定戦

袋 井 2-1 掛川 I 進決勝戦

聖隷学園 2-1 浜松南 浜松西 2-0 浜松北 3 • 4 位決定戦

浜松南 2-0 浜松北 決勝戦

浜松西 2-0 聖隷学園

昭和62年度静岡県高等学校新人バレーボール大会 兼第19回全国高等学校バレーボール選抜男女優勝大会 東東海地区予選大会

男 子			3回戦			<中部地区	< 2	
<東部地区	$<$ \geq		稲 取	2 - 0	富士		63.1	. 15 • 17
	63.1	. 15 • 17	日大三島	2 - 0	熱 海		藤枝貞	更、島田工
			沼津学園	2 - 1	松 崎	1回戦		
1回戦			富士 東	2 - 0	沼津城北	静岡市立	2 - 1	島田商
富士宮西	2 - 1	小 山	韮 山	2 - 0	沼津 工	明 誠	2 - 0	静岡農
吉原工	2 - 0	御殿場西	御殿場南	2 - 0	田方農	2回戦		
下 南	2 - 0	三島 南	伊豆中央	2 - 0	沼津 東	静岡西	2 - 0	静岡市立
富士宮北	2 - 0	沼津北	下田北	2 - 0	修善寺工	焼津水産	2 - 0	島田工
2回戦			9 • 10 位決	定戦		静清工	2 - 0	庵 原
稲 取	2 - 0	富士宮西	松 崎	2 - 0	沼津 東	清 水 東	2 - 0	島田
富 士	2 - 0	吉原商	準々決勝戦			東海大工	2 - 0	静岡北
日大三島	2 - 0	伊東城ケ崎	稲 取	2 - 0	日大三島	静岡南	2 - 0	榛 原
熱 海	2 - 0	御殿場	富 士 東	2 - 1	沼津学園	静岡商	2 - 0	清水市商
沼津学園	2 - 0	長 泉	御殿場南	2 - 1	韮 山	静岡	2 - 0	静岡市商
松 崎	2 - 0	暁 秀	下田北	2 - 0	伊豆中央	金 谷	2 - 0	橘
沼津城北	2 - 0	裾 野	7 · 8 位决定	三戦		静岡東	2 - 0	大 井 川
富士東	2 - 0	吉 原 工	伊豆中央	2 - 0	日大三島	清 水 工	2 - 0	島田学園
韮 山	2 - 0	下田南	5 · 6 位决定	三戦		東海大一	2 - 0	清水南
沼津 工	2 - 1	三 島	韮 山	2 - 1	沼津学園	静岡学園	2 - 0	相 良
田方農	2 - 0	伊 東	準決勝戦			焼津中央	2 - 0	藤枝北
御殿場南	2 - 0	伊東商	稲 取	2 - 1	富士東	静岡工	2 - 0	川根
沼津 東	2 - 0	富士宮農	下田北	2 - 0	御殿場南	藤 枝 東	2 - 0	明 誠
伊豆中央	2 - 0	星 陵	3 • 4 位决分	三戦		3回戦		
修善寺工	2 - 0	桐陽	富士東	2 - 0	御殿場南	静岡西	2 - 0	焼津水産
下田北	2 - 0	富士宮北	決勝戦			静清工	2 - 0	清水東
			下田北	2 - 0	稲 取	東海大工	2 - 0	静岡南

静 岡 2-0 静岡商

金 谷 2-0 静岡東 東海大一 2-0 清水工

静岡学園 2-1 焼津中央

藤枝東 2-0 静岡工 9 • 10 位決定戦

清水工 2-0 清水東 進々決勝戦

静岡西 2-0 静清工 東海大工 2-1 静 岡 東海大一 2-0 金 谷 藤 枝 東 2-0 静岡学園 7 • 8 位決定戦

静岡学園 2-0 静 岡 5 • 6 位決定戦

金 谷 2-1 静清工 準決勝戦

静岡西 2-1 東海大工 東海大一 2-1 藤 枝 東

3 • 4位決定戦 藤 枝 東 2-0 東海大工

決勝戦

東海大一 2-0 静岡西

<西部地区>

掛川工、掛川西

1回戦

袋井商 2-0 佐久間 浜 松 東 2-0 オイスカ 浜松工 2-0 掛川西 掛川工 2-0 常葉菊川 浜松商 2-0 磐田商 浜松江之島 2-0 浜 北 西 浜松南 2-0 浜松湖南 磐田南 2-0 浜松日体 池 新田 2-0 新 居 周智2-0横須賀

浜松北 2-0 小笠農

袋 井 2-0 湖 西

磐田農 2-0 引 佐

浜松城北丁 2-0 輿 誠

2回戦

聖隷学園 2-0 袋井商 浜松工 2-0 浜松東

掛川工 2-0 浜松商

浜松南 2-0 浜松江之島

磐田南 2-1 池 田

浜松北 2-0 周 智

袋 井 2-0 引 佐

浜松西 2-0 浜松城北工

11·12 位決定戦

浜松城北工 2-0 浜 松 東

9 • 10 位決定戦

浜松商 2-0 池新田

準々決勝戦

63.1.15・17 聖隸学園 2-0 浜 松 工

浜松南 2-0 掛川丁

浜松北 2-1 磐田南

浜松西 2-0 袋 井

7 • 8 位決定戦

磐田南 2-0 浜松工

5 • 6 位決定戦

袋 井 2-1 掛川工

進決勝戦

聖隷学園 2-1 浜松南

浜松西 2-0 浜松北

3 • 4位決定戦

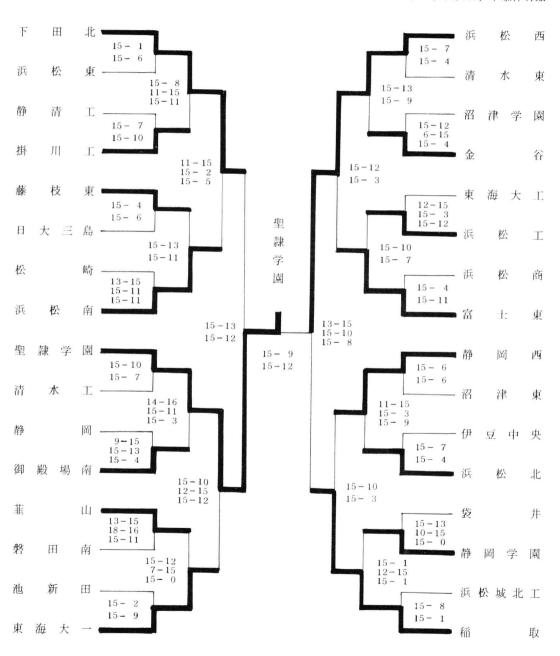
浜松南 2-0 浜松北

決勝戦

浜 松 西 2-0 聖隷学園

県 大 会

63.2. 浜松西、浜松北、草薙体育館



全国大会
$$2 \left\{ \begin{array}{ccc} 15-6 \\ 16-14 \end{array} \right\}$$
 0 带広農業 $2 \left\{ \begin{array}{ccc} 15-6 \\ 3-15 \end{array} \right\}$ 2 駒大附属

女 子

〈東部地区〉

63. 1. 15 • 17 三島北、三島南、 沼津西、加藤学園

1回戦

伊豆中央 2-0 市立沼津 熱 海 2-0 沼津東 伊東城ケ崎 2-1 伊東 下 南 2-0 田 方 農 稲 取 2-0 吉原商 富士宮農 2-0 沼津 聾 2回戦 富士宮東 2-0 伊豆中央 三 島 2-0 御殿場 三島南 2-0 松 崎 富士宮西 2-0 伊東商

三島北 2-0 熱 海 大 仁 2-0 菲 山 富士宮北 2-0 沼津精華

日大三島 2-0 伊東城ヶ崎 富士東 2-0 下田南 3・4位決定戦 小 山 2-1 土 肥

沼津西 2-1 長泉

御殿場南 2-0 稲 取 沼津城北 2-0 吉 原

加藤学園 2-0 富 士

沼津商 2-0 下田北

富士見 2-0 富士宮農

3回戦

富士宮東 2-0 三 島

富士宮西 2-0 三島南 <中部地区>

三島北 2-1 大 仁

日大三島 2-0 富士宮北

富士東 2-0 小 山

御殿場南 2-0 沼津西 沼津城北 2-0 加藤学園

富士見 2-0 沼津商

9 • 10 位決定戦

大 仁 2-1 沼津西

進々決勝戦

富士宮東 2-0 富士宮西 日大三島 2-0 三島北 御殿場南 2-1 富士東

富士見 2-0 沼津城北

7 • 8 位決定戦

沼津城北 2-1 富士宮西

5 • 6 位決定戦

三島北 2-1 富士東 準決勝戦

富士宮東 2-1 日大三島 富士. 見 2-1 御殿場南

日大三島 2-0 御殿場南 決勝戦

富士宮東 2-0 富士見

63.1.15 • 17

島田、島田商

1回戦

吉 田 2-0 川 根 静岡学園 2-0 静岡女子 藤枝南女子 2-0 清 水 東

2回戦

静岡市商 2-0 吉 田 焼 津 2-0 清水市商

静岡星美 2-0 雙 葉

相 良 2-0 清水南

島 田 2-0 静岡東

藤 枝 西 2-0 東海大一 藤枝北 2-1 静 岡

静岡城北 2-0 金 谷

静岡精華 2-0 静岡学園

榛 原 2-0 静岡商

大井川 2-0 庵 原

静岡女商 2-0 静岡南

常葉学園 2-0 島田商

焼津中央 2-0 清水女子

清水西 2-0 静岡西

藤枝南女子 2-0 英 和

3回戦

静岡市商 2-0 焼 津

静岡星美 2-0 相 良

島 田 2-0 藤枝西

静岡城北 2-0 藤 枝 北

静岡精華 2-0 榛 原

大井川 2-0 静岡女商

焼津中央 2-1 常葉学園藤枝南女子 2-0 清 水 西9・10 位決定戦

常葉学園 2-1 藤 枝 西 進々決勝戦

 静岡市商
 2-0
 静岡星美

 静岡城北
 2-1
 島
 田

 静岡精華
 2-0
 大井川
 焼津中央
 2-1
 藤枝南女子

 7・8位決定戦

藤枝南女子 2-0 島 田 5・6 位決定戦

静岡星美 2-1 大 井 川 準決勝戦

静岡市商 2-0 静岡城北静岡精華 2-0 焼津中央3・4位決定戦

静岡城北 2-1 焼津中央 決勝戦

静岡市商 2-0 静岡精華

<西部地区>

63. 1. 15 · 17

浜松江之島、新居、湖西

1 回戦

磐田商2-0横須賀海の星2-0浜松東三ヶ日2-0浜松南浜松湖東2-1森常葉菊川2-0掛川西誠心2-0気

袋 井 2-1 信 愛

浜松市立 2-0 磐田商

2回戦

浜松北 2-0 浜松女商 浜松西 2-0 周 智 浜 名 2-0 磐田北 浜松湖南 2-0 海の星 袋 井 商 磐田南 2-0 新 居 三ヶ日 浜 北 西 2-0 浜松湖東 浜松日体 2-1 磐田東 小 笠 農 2-0 国際海洋 湖 西 2-0 常葉菊川 浜松江之島 2-0 誠 心 浜松商 2-1 佐久間 聖隷学園 2-0 引 佐 掛川東 2-0 袋 井

浜松市立 2-0 浜 松 北 浜 名 2-0 浜 松 西

3回戦

浜松湖南 2-0 二 俣 池 新田 2-0 磐田南 浜 北西 2-0 浜松日体 湖 西 2-0 八笠農 浜松江之島 2-0 浜 松 商 掛川東 2-0 聖隷学園 11・12 位決定戦

浜 北 西 2-0 浜松日体 9·10 位決定戦

浜松市立 2-0 浜 名 池新田 2-0 浜松湖南 浜北西 2-0 湖 西 掛川東 2-0 浜松江之島 7・8位決定戦

浜松江之島 2-0 浜 名 5 · 6 位決定戦

湖 西 2-0 浜松湖南 準決勝戦

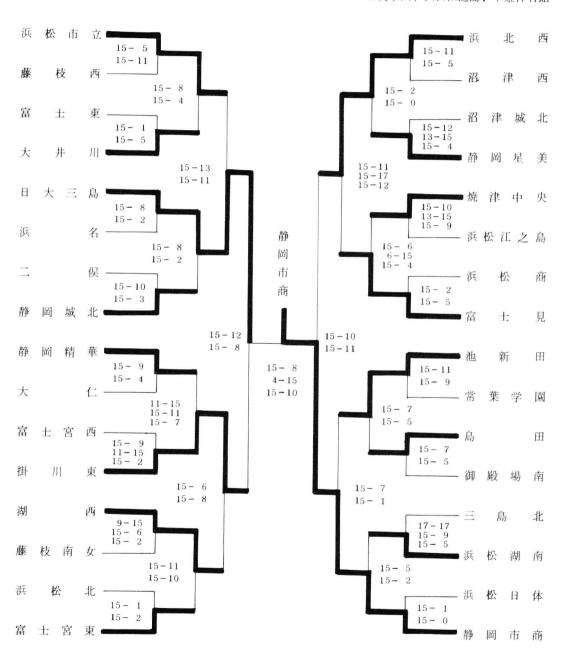
浜松市立 2-1 池新田浜北西 2-0 掛川東 3・4位決定戦

池 新 田 2-1 掛 川 東 決勝戦

浜松市立 2-0 浜 北 西

県 大 会

63.2. 信愛学園、浜松江之島、草薙体育館



全国大会



中学校部の飛躍の一年を振り返って

中学校部長 菊 池 良 光

昨年の中学校の一年は忘れられない記念すべき一年間だったと思います。全日中バレー大会の本番の年で、四月から精力的な活動が始まりました。とくに急を要したのは運営資金の集めと、審判を含めた補助員の養成だった。県協会の三役の方々の助言で、Tシャツ販売を一般、実団、家婦、高体連、中体連、小体連に販売着数のノルマを課し、また、協賛金の方でもお手伝いをしてもらうことになりました。中体連は、Tシャツ販売、広告、協賛金集めを18支部に割り振り活動を開始しました。協会役員の方々の全面的な協力、中体連部の先生方の精力的な活動で予定していた額を上まわる結果でホッとしました。この紙面をかりて改めて厚くお礼申し上げます。

又、審判関係は、稲森先生を中心に度重なる研修 を積み、かつまた、河村審判委員長をはじめ、審判 部の方々のご協力で、審判員の吹笛の技術は目をみ はる向上ぶりでした。線審等の指導は中嶋、戸塚、 山田先生などを中心に厳しくきびきびした指導が行 きわたり生徒達の上達もかなりのものでした。

そして県総体バレー大会は、8月22日~25日にせまっている全国大会の総合リハーサルを兼ねた大会運営をした。審判員は全国大会で吹笛を予定している者で行ない、線審、点示、モッパーなどの補助役員(生徒)を使い、また記録員も教師でまかない全国大会を想定した大会運営を行なった。その為、出場チームの監督はチームの指導に専念でき、全試合を通じて白熱した試合の連続でフルセットの試合が11試合もの数にのぼった。男子は戦前の予想で前評判の高かった高台、曳馬、大平が1、2回戦で敗れる破乱の幕あけで始まり、結局、攻撃力に一歩優れた掛川西が初めての栄冠を手中に収めた。敗れはしたものの函南、賀茂、高松の大健闘は、すばらしいものだった。

女子は、ベスト4に残った東益津、大井川、浜岡、 榛原の実力差がほとんどなく、準決勝、決勝ともに フルセットの大接戦で、どのチームが優勝してもお かしくない試合内容だったが最終的には東益津が、 初の栄冠を獲得して大会の幕を閉じた。今年の大会 で特筆すべきことは、実に線審の生徒のジャッジメ ントがきびきびしていて気持がよかったということ である。線審も審判の一員であるわけだが、大会関 係者あるいは観戦にきた一般の方々や先生から口々 に"すばらしい"という声がささやかれ今後の大会 においても線審の育成に心がけていきたい。また各 チームの互審の時を考えて、チームの監督の先生は、 チームづくりの中に線審の指導も入れるよう心がけ て欲しいと思います。全国大会のことについては、 特集を他のページで組んでいるので、ここでは省き たいと思います。昨年のもう一つの大きな行事に第 1日のさわやか杯があげられます。なにしろ初めて の大会であり、対象が3年生ということで、進学問 題もからんでくるやら中体連の後援を得られなかっ たということで、なにかと気苦労の多い大会でした。 しかし男女のコーチングスタッフの先生方の努力で、 男子選抜は夏の大会の屈辱を晴らす活躍ぶりで全国 ベスト8に入り大変立派な成績を残してくれました。 女子もよく健闘し、予戦グループ戦を突破し二回戦 で強豪群馬選抜に敗れたもののよくがんばったと思 います。改めて男女コーチングスタッフの先生方に お礼を申し上げたいと思います。最後に昨年一年間 大きな事業が二つもあり大変苦労したわけですが、 中学校部の全県下的まとまりをみたこと、そしてす ばらしい貴重な経験をしたことを胸に今後の中学校 部の発展に一層努力していきたいと思います。県協 会の皆様、中体連の先生方本当にありがとうござい ました。

昭和62年度静岡県中学校6人制バレーボール選手権大会

男 子

< 東部地区 > 62. 4.26.29 函南中学校 他

1回戦				河 津	2 - 0	門池	3回戦		
下	田	2 - 0	網 代	修善寺	2 - 1	深 良	下 田	2 - 0	南 伊 豆
清	水	2 - 0	愛鷹	伊東南	2 - 0	大 岡	大 渕	2 - 0	下田東
今	沢	2 - 1	宇 佐 美	南伊豆東	2 - 0	須 津	大 平	2 - 0	伊東北
南 伊	豆	2 - 0	富 岡	稲生沢	2 - 0	富士宮二	稲 取	2 - 1	浮 島
FF	野	2 - 0	韮 山	三島北	2 - 0	長井崎	函 南	2 - 0	北 上
下田	東	2 - 0	裾野西	岳 陽	2 - 1	多 賀	三島南	2 - 0	賀 茂
大	渕	2 - 0	静浦	長 泉	2 - 0	沼津五	南伊豆東	2 - 0	河 津
熱	Ш	2 - 0	熱 海	2回戦			長 泉	2 - 1	三島北
大	平	2 - 0	御殿場	下 田	2 - 1	清 水	準々決勝		
中 伊	豆	2 - 0	富士宮西	南 伊 豆	2 - 0	今 沢	大 渕	2 - 0	下 田
伊 東	北	2 - 1	仁 科	下 田 東	2 - 0	門野	大 平	2 - 0	稲 取
片	浜	2 - 0	長泉北	大 渕	2 - 0	熱川	三島南	2 - 0	函 南
浮	島	2 - 0	小 山	大 平	2 - 0	中伊豆	南伊豆東	2 - 0	長 泉
中 郷	西	2 - 0	裾 野 東	伊東北	2 - 0	片 浜	準決勝		
沼 津	<u></u>	2 - 0	錦田	浮 島	2 - 0	中郷西	大 渕	2 - 1	大 平
稲	取	2 - 0	御殿場南	稲 取	2 - 0	沼津二	南伊豆東	2 - 1	三島南
涵	南	2 - 0	元吉原	函 南	2 - 0	田 子	決勝戦		
田	子	2 - 0	天 城	小 嵐	2 - 0	北上	大 渕	2 - 0	南伊豆東
小	嵐	2 - 0	吉原二	賀 茂	2 - 0	金 岡			
北	Ŀ	2 - 1	御殿場西	三島南	2 - 0	松 崎			
金	岡	2 - 0	函 南 東	河 津	2 - 0	修善寺			
賀	茂	2 - 0	原	南伊豆東	2 - 0	伊東南			
松	崎	2 - 1	長 岡	三島北	2 - 0	稲生沢			
三島	南	2 - 0	吉原三	長 泉	2 - 0	岳 陽			

1回戦

清 水 二 2-0 大 村 藁 科 2 - 1大井川 藤 枝 2 - 0城 Ш 島田一 2 - 011 111 吉 田 2 - 0静岡東 東益津 2 - 0比 由 大 里 2 - 0六 合 西益津 2 - 0飯 田 賤 機 2 - 0清水四 安倍川 2 - 0幡 静岡豊田 2 - 0榛 原 長田南 2 - 0富士川二 焼津豊田 玉 Ш 2 - 1竜 2 - 0大 洲 爪 島田二 籠 2 - 1焼 津 2 - 0青 島 美 和 2 - 0原 末 広 2 - 0御前崎 長田西 2 - 0清水七 附属静岡 2 - 0初 倉 西 奈 2 - 0和 田

2回戦

松

藁 科 2 - 0藤 枝 島田一 2 - 0城 内 富士川一 吉 田 2 - 0東豊田 2 - 0東益津 大 里 2 - 0西益津 賤 機 安倍川 2 - 0港 2 - 0静岡豊田 谷 金 2 - 0長田南 \pm Ш 2 - 0竜 爪 清水五 2 - 0籠 上 観 Ш 2 - 1焼 津 美 和 2 - 1清水一 末 2 - 0服 広 織 長田西 2 - 0附属静岡 高 洲 2 - 0西 奈 3回戦 松 2 - 0科 高 藁 吉 田 2 - 0島田一 東豊田 2 - 0大 里 港 2 - 0賤 機 金 谷 2 - 0玉 Ш 観 Щ 2 - 0清水五 末 広 2 - 0美 和 長田西 高 洲 2 - 0

2-0 清水二

準々決勝

高 松 2 - 1吉 田 東豊田 2 - 1港 観 Ш 2 - 1金 谷 洲 高 2 - 1末 広 準決勝 高 松 2 - 0東豊田 洲 高 2 - 0観 Ш 決 勝 高 洲 2 - 0松 高

< 西部地区 > 62. 5.31、6.7 浜松北部、西部、中部、湖東、曳馬中

1回戦			2回戦			3回戦		
引佐南部	2 - 0	蜆 塚	高 台	2 - 0	引佐南部	高 台	2 - 0	福 田
積 志	2 - 0	浜 名	福 田	2 - 0	積 志	浜北北部	2 - 0	江 南
福 田	2 - 0	南 陽	江 南	2 - 0	天 竜	湖東	2 - 0	東陽
江 南	2 0	袋 井 南	浜北北部	2 - 0	浜松北部	庄 内	2 - 0	袋 井
天 竜	2 - 1	大 須 賀	湖東	2 - 0	鷲津	曳 馬	2 - 0	舞 阪
浜松北部	2 - 1	菊 川 西	東陽	2 - 0	二	新 居	2 - 0	三方原
鷲津	2 - 0	桜 が 丘	庄 内	2 - 0	可 美	篠 原	2 - 0	笠 井
東陽	2 - 1	雄踏	袋 井	2 - 0	大 浜	掛川西	2 - 0	北星
庄 内	2 - 0	北浜東部	曳 馬	2 - 0	光 明	準々決勝		
可 美	2 - 0	丸 塚	舞 阪	2 - 0	浜松東部	高 台	2 - 0	浜北北部
大 浜	2 - 0	与 進	三方原	2 - 0	浜 岡	庄 内	2 - 0	湖東
光 明	2 - 0	西 部	新 居	2 - 0	三ヶ日	曳 馬	2 - 1	新 居
浜松東部	2 - 0	豊 田	篠 原	2 - 0	中 部	掛川西	2 - 0	篠 原
舞 阪	2 - 0	開 成	笠 井	2 - 1	白 須 賀	準決勝		
三 方 原	2 - 0	掛川北	北星	2 - 0	浜松南部	高 台	2 - 0	庄 内
新 居	2 - 0	入 野	掛川西	2 - 0	湖西	曳 馬	2 - 0	掛川西
中 部	2 - 0	細 江				決 勝		
白 須 賀	2 - 0	富 塚				高 台	2 - 1	曳 馬
北星	2 - 0	水 窪						
浜松南部	2 - 0	麁 玉						
湖 西	2 - 0	新 津						

女 子

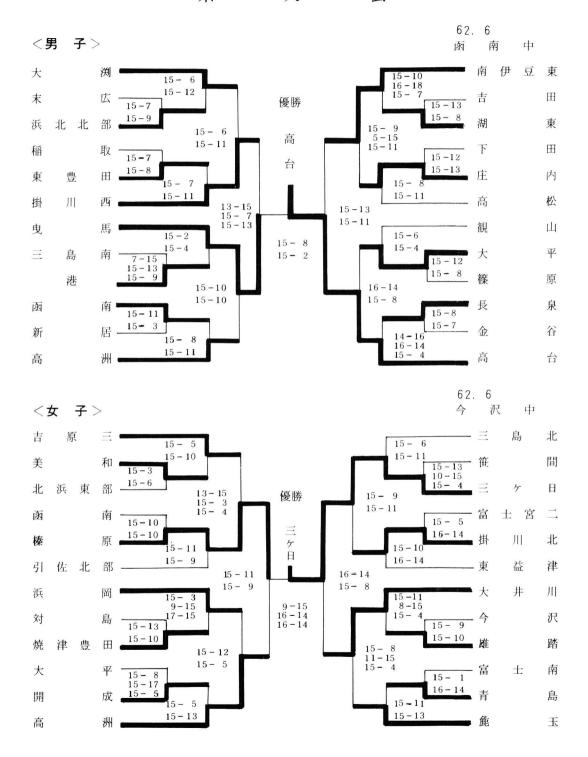
<東部地区> 62. 4.26、29 今沢中学校 他

1回戦			伊東南	2 - 0	裾 野 西	柚 野	2 - 1	函 南 東
大 岡	2 - 0	深 良	網代	2 - 0	長井崎	富士東	2 - 0	南伊豆東
上 野	2 - 1	門野	対 島	2 - 0	熱 川	岳 陽	2 - 0	長泉北
錦田	2 - 0	御殿場南	並 山	2 - 0	富士宮四	三島北	2 - 1	土 肥
田 子	2 - 0	字 佐 美	中郷西	2 - 0	静浦	4回戦		
南 伊 豆	2 - 0	中 郷	大 平	2 - 1	吉 原 東	吉原三	2 - 1	元吉原
小 山	2 - 0	富岡	下田東	2 - 0	大 仁	富士宮二	2 - 0	錦田
下田東	2 - 0	中伊豆	函 南 東	2 - 0	修善寺	函 南	2 - 0	北上
修善寺	2 - 1	沼津 四	柚 野	2 - 1	稲 取	今 沢	2 - 0	西富士
熱 海	2 - 0	御殿場西	富士南	2 - 0	愛鷹	対 島	2 - 0	大 渕
2回戦			南伊豆東	2 - 1	天 城	大 平	2 - 0	中郷西
吉原三	2 - 0	大 岡	長泉北	2 - 0	長 岡	富士南	2 - 1	柚 野
賀 茂	2 - 0	門池	岳 陽	2 - 0	金 岡	三島北	2 - 0	岳 陽
元吉原	2 - 0	河 津	土. 肥	2 - 0	沼津 五	準々決勝		
上 野	2 - 0	御殿場	三島北	2 - 0	熱 海	吉 原 三	2 - 1	富士宮二
富士宮二	2 - 0	三島南	3回戦			今 沢	2 - 0	函 南
吉 原 一	2 - 1	沼津二	吉三	2 - 0	賀 茂	対 島	2 - 0	大 平
長 泉	2 - 1	多 賀	元 原	2 - 0	上 野	二百业	2 - 0	富士南
錦田	900 COS				1. 到	三島北	2 0	15 (15)
נושע	2 - 1	伊東北	富士宮二	2 - 0	古原 一	生 点 北	2 0	
函 南	2 - 1 2 - 0	伊東北田 子	富士宮二錦 田				2 - 0	今 沢
				2 - 0	吉原一	準決勝		
函 南	2 - 0 2 - 0	田 子	錦田	2 - 0 2 - 1	吉原一長泉	準決勝 吉原三	2 - 0	今 沢
函 南	2 - 0 2 - 0	田 子吉原二	錦 田 函 南	2 - 0 $2 - 1$ $2 - 0$	吉 原 一 長 泉 清 水	準決勝吉原三三島北	2 - 0	今 沢 対 島
函 南 清 水 北 上	2 - 0 $2 - 0$ $2 - 0$ $2 - 1$	田 子吉原二原	錦 函 南 北 上	2 - 0 $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 1$	吉長清松	準決勝吉原三三島北決勝	2 - 0 2 - 0	今 沢 対 島
函 清 水 上 崎	2 - 0 $2 - 0$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 1$	田 子 吉 原 二 原 小 嵐	錦 田函 南北 上西富士	2 - 0 $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 0$	吉 長 清 松 片	準決勝吉原三三島北決勝	2 - 0 2 - 0	今 沢 対 島
函 清 北 上 松	2 - 0 $2 - 0$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 1$ $2 - 0$	田 子 二 原	錦 田函 南北 上西 富 士今 沢	2 - 0 $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 0$	吉 長 清 松 片 北一 泉 水 崎 浜 郷	準決勝吉原三三島北決勝	2 - 0 2 - 0	今 沢 対 島
函 清 北 松 西 片	2 - 0 $2 - 0$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 0$	田 吉 小 裾 清 小 裾 清	錦 田南 北西 古士 沢	2 - 0 $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 1$ $2 - 0$ $2 - 0$ $2 - 0$	吉 長 清 松 片 北 伊 東 東 瀬 瀬 南	準決勝吉原三三島北決勝	2 - 0 2 - 0	今 沢 対 島

1回戦			城 内	2 - 0	清 水 一	3回戦		
川根	2 - 0	東海一	2回戦			東益津	2 - 0	藤 枝
由 比	2 - 0	附属静岡	東 益 津	2 - 0	川根	笹間	2 - 0	焼 津
藤 枝	2 - 0	城 山	藤 枝	2 - 0	由比	青 島	2 - 0	東豊田
焼 津	2 - 0	六 合	焼 津	2 - 0	静岡豊田	大 井 川	2 - 0	大 洲
静岡豊田	2 - 0	蒲 原	笹 間	2 - 0	長田南	榛 原	2 - 0	井 川
笹間	2 - 0	英 和	青 島	2 - 0	庵 原	美 和	2 - 1	青島北
長田南	2 - 0	瀬戸谷	東 豊 田	2 - 1	大 村	焼津豊田	2 - 0	吉 田
青 島	2 - 0	精 華	大 洲	2 - 1	小 川	高 洲	2 - 0	和 田
庵 原	2 - 1	島田二	大 井 川	2 - 0	金 谷	準々決勝		
大 村	2 - 0	静岡東	榛 原	2 - 0	長田西	東益津	2 - 0	笹間
東豊田	2 - 1	富士川二	井 川	2 - 0	安 倍 川	大 井 川	2 - 0	青 島
大 洲	2 - 1	大 里	青島北	2 - 1	港	榛 原	2 - 1	美 和
小 川	2 - 0	清水八	美 和	2 - 0	清水二	高 洲	2 - 0	焼津豊田
金 谷	2 - 0	服 織	焼津豊田	2 - 1	観 山	準決勝		
長田西	2 - 1	富士川一	吉 田	2 - 0	竜 爪	東益津	2 - 1	大井川
安 倍 川	2 - 1	大 富	和 田	2 - 0	末 広	高 洲	2 - 0	榛 原
井 川	2 - 0	清水四	高 洲	2 - 0	城 内	決 勝		
青島北	2 - 0	藁 科				高 洲	2 - 0	東益津
港	2 - 0	初 倉						
清水二	2 - 0	雙葉						
美 和	2 - 0	牧の原						
焼津豊田	2 - 0	小 島						
観 山	2 - 0	広 幡						
竜 爪	2 - 0	葉 梨						
吉 田	2 - 0	賤 機						
末 広	2 - 1	清水七						
和 田	2 - 0	御前崎						

1回戦			中 部	2 - 0	二	4回戦		
可 美	2 - 1	庄 内	天 竜	2 - 0	劣 井	浜 岡	2 - 0	白須賀
曳 馬	2 - 0	大 須 賀	開 成	2 - 0	富 塚	雄 踏	2 - 0	浜 名
三 方 原	2 - 0	浜北北部	掛川北	2 - 0	浜松中部	引佐北部	2 - 1	新 居
富 塚	2 - 0	豊 田	桜が丘	2 - 0	積 志	北浜東部	2 - 1	岳 洋
掛川東	2 - 0	与 進	西 遠	2 - 0	竜 山	麁 玉	2 - 0	高 台
2回戦			北 浜	2 - 0	東陽	開 成	2 - 0	細江
浜 岡	2 - 0	可 美	福 田	2 - 0	附 属	掛川北	2 - 0	北 浜
入 野	2 - 0	春 野 南	笠 井	2 - 0	竜 川	三ヶ日	2 - 0	福田
浜松南部	2 - 0	気 賀	都 田	2 - 0	向 陽	準々決勝		
白須賀	2 - 0	神 久 呂	三ヶ日	2 - 0	掛川東	浜 岡	2 - 1	雄 踏
新 津	2 - 0	泉陽	3回戦			引佐北部	2 - 0	北浜東部
浜 名	2 - 0	江 南	浜 岡	2 - 0	入 野	麁 玉	2 - 0	開成
引佐南部	2 - 0	蜆 塚	白須賀	2 - 0	浜松南部	掛川北	2 - 0	三ヶ日
雄 踏	2 - 0	篠 原	浜 名	2 - 0	新 津	隼決勝		
新 居	2 - 0	曳 馬	雄 踏	2 - 0	引佐南部	浜 岡	2 - 0	引佐北部
北 星	2 - 0	湖 西	新 居	2 - 0	北星	麁 玉	2 - 1	掛川北
浜松北部	2 - 0	舞 阪	引佐北部	2 - 1	浜松北部	決 勝		
引佐北部	2 - 0	佐鳴台	北浜東部	2 - 0	湖東	麁 玉	2 - 1	浜 岡
北浜東部	2 - 0	南 陽	岳 洋	2 - 0	竜 洋			
湖東	2 - 0	大 浜	麁 玉	2 - 0	掛川西			
竜 洋	2 - 1	浜松西部	高 台	2 - 0	江 西			
岳 洋	2 - 0	鷲津	細 江	2 - 0	中 部			
麁 玉	2 - 0	三方原	開 成	2 - 0	天 竜			
掛川西	2 - 0	丸 塚	掛川北	2 - 0	桜が丘			
江 西	2 - 0	城 東	北 浜	2 - 0	西 遠			
高 台	2 - 0	菊川 西	福 田	2 - 1	笠 井			
細 江	2 - 0	浜松東部	三ヶ日	2 - 0	都 田			

県 大 会



昭和62年度静岡県中学校総合体育大会

男 子

<東部	地區	$\overline{x} >$		<中部地区	< >		<西部地区>	
	62	. 7. 25	26		62.7.2	25 · 26	62.7.24	• 25
	伊马	豆長岡町紀	総合体育館		吉田町	体育館	曳馬、浜板	公北部、湖東
1回戦				1回戦			1回戦	
金	岡	2 - 0	三島南	吉 田	2 - 0	観 山	雄 踏 2-	
大	渕	2 - 0	清 水	港	2 - 1	清水五	光 明 2 - 篠 原 2 -	
伊東	南	2 - 1	富士宮二	末広	2 - 0	六 合	三ヶ日 2-	
函	南	2 - 1	南伊豆東	城 内	2 - 0	富士川一	湖 東 2 -	- 0 菊川西
	0.00						三方原 2-	4 4 4
賀	茂	2 - 0	三島北	東豊田	2 - 0	高 洲	湖 西 2 - 浜北北部 2 -	
長	泉	2 - 0	伊東北	清水一	2 - 1	岡 部	高 台 2 -	
元 吉	原	2 - 0	富士根南	興 津	2 – 1	焼 津	豊田南 2-	- 0 大須賀
大	平	2 - 0	中伊豆	高 松	2 - 0	大 井 川	笠 井 2-	
							白 須 賀 2-	- 0 雄 踏
2回戦				2回戦			2回戦	
大	渕	2 - 0	金 岡	吉 田	2 - 0	港	曳 馬 2 -	- 0 雄 踏
函	南	2 - 1	伊 東 南	城 内	2 - 1	末 広	篠 原 2-	
賀	茂	2 - 1	長 泉	清水一	2 - 1	東豊田	湖 東 2 -	
							新 居 2 - 湖 西 2 -	100
大	平	2 - 0	元 吉原	高 松	2 – 0	輿 津	高 台 2 -	
							笠 井 2-	
準決勝				準決勝			掛 西 2-	-0 白須賀
函	南	2 - 0	大 渕	吉 田	2 - 1	城 内	维,为服务	
大	平	2 - 1	賀 茂	高 松	2 - 1	清水一	準々決勝 曳 馬 2 -	- 0 篠 原
							新 居 2 -	1000
決 勝				決 勝			高 台 2-	- 0 湖 西
	亚	2 – 0	函 南	高 松	2 - 0	吉 田	掛川西 2-	- 0 笠 井
	-	2 0	рд го	ю д	2 0	н н	準決勝	
- 0	/ I . \\ -	4- MP		r 44 44 wh				- 1 新 居
5 • 61				5 位決定戦				- 1 掛川西
伊東	南	2 - 0	金 岡	港		末 広	M. DV	
長	泉	2 - 0	元 吉 原	東豊田	2 - 1	興 津	決 勝 高 台 2 -	- 0 曳 馬
長	泉	2 - 0	伊東南	港	2 - 0	東豊田	ы _С 2 -	0 久 尚

女 子

<東部地区>	<中部地区>	<西部地区>
62.7.25 • 26	62.7.25 • 26	62.7.24 • 25
函南町勤労者体育館	吉田町総合体育館	浜松南部、浜松東部、西遠女子
1 回戦	1回戦	1回戦
三島北 2-0 西富士	榛 原 2-0 東豊田	
網 代 2-1 稲 取	大 井川 2-0 富士川一	細 江 2-0 西 遠
片 沢 2-0 土 肥	高 洲 2-0 清水五	浜岡 2-0下阿多古福田 2-0北浜東部
吉原三 2-1 富 岡	美 和 2-1 青 島	引佐北部 2-0 笠 井
据野東 2-1 中郷西	焼津豊田 2-0 清 水二	岳 洋 2-0 白須賀 浜松南部 2-0 竜 山
大 平 2-0 南伊豆	吉 田 2-1 観 山	浜松南部 2-0 竜 山 三 ケ 目 2-0 北 星
函 南 2-0 対 島	長田南 2-0 興 津	森 2-0 菊川西
富士宮二 2-0 大 渕	東 益 津 2-0 南	雄 踏 2-1 竜 洋 天 竜 2-0 栄 川
HILL Z V X M)K III. 11 2 0 111	新 居 2-1 高 台
2 CJ XA	O CERNA	掛川西 2-0 上阿多古
2回戦	2回戦	北 浜 2-1 新 津 掛川北 2-0 袋井南
三島北 2-1 網 代	大井川 2-0 榛 原	
今 沢 2-1 吉原三	高 洲 2-0 美 和	2回戦 麁 玉 2-0 開 成
大 平 2-0 裾野東	吉 田 2-0 焼津豊田	浜 岡 2-0 細 江
函 南 2-1 富士宮二	東益津 2-0 長田南	福 田 2-1 引佐北部
		岳 洋 2-1 浜松南部三 ケ 日 2-0 森
準決勝	準決勝	雄 踏 2-0 天 竜
三島北 2-0 今 沢	大井川 2-1 高 洲	掛川西 2-1 新 居
函 南 2-0 大 平	東 益 津 2-0 吉 田	掛川北 2-0 北 浜
		準々決勝
決 勝	決 勝	浜 岡 2-1 麁 玉 岳 洋 2-1 福 岡
		三ヶ日 2-0 雄 踏
三島北 2-0 函 南	大井川 2-0 東益津	掛川北 2-0 掛川西
	C (L) 14 (-) 18h	準決勝
5・6位決定戦	5位決定戦	浜 岡 2-0 岳 洋
吉原三 2-0 網 代	榛 原 2-0 美 和	掛川北 2-0 三ヶ日

榛 原 2-0 焼津豊田

決 勝

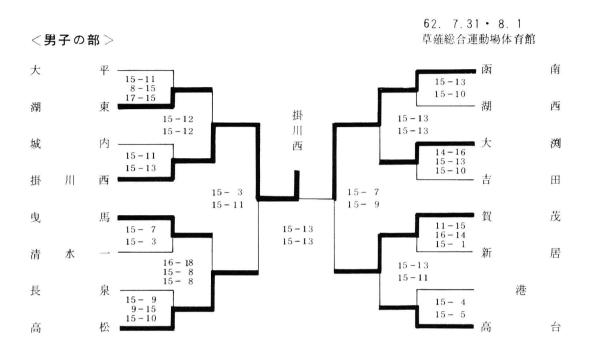
浜 岡 2-0 掛川北

富士宮二 2-0 裾野東 焼津豊田 2-0 長田南

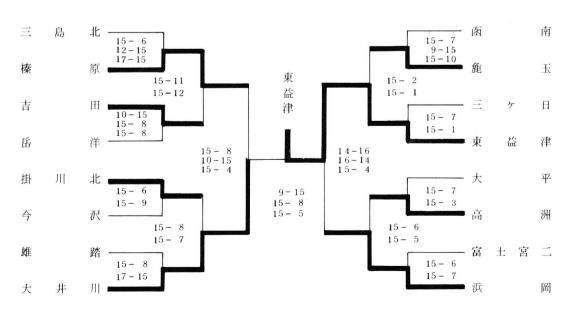
富士宮二 2-0 吉原三

昭和62年度静岡県中学校総合体育大会

県 大 会



<女子の部>



東 海 大 会

62. 8.6 · 7 岡崎市体育館

<男 子>

<女 子>

1回戦

1回戦

2回戦

2回戦

掛川西 $0 \left\{ \frac{11-15}{14-16} \right\} 2$ 西 劾(三重)

準決勝

3位決定**戦** 東 益 津 $2\left\{\begin{array}{ccc} 15-7 \\ 15-12 \end{array}\right\}$ 0 古 知 野 (愛知)

掛川西 0 { 8-15 } 2 城 山(愛知) 決 勝

東 益 津 2 { 15-11 15-17 15-11 } 1 嬉 野(三重)

全 国 大 会

62.8.22 • 23 • 24 • 25 草薙体育館 他

<男 子>

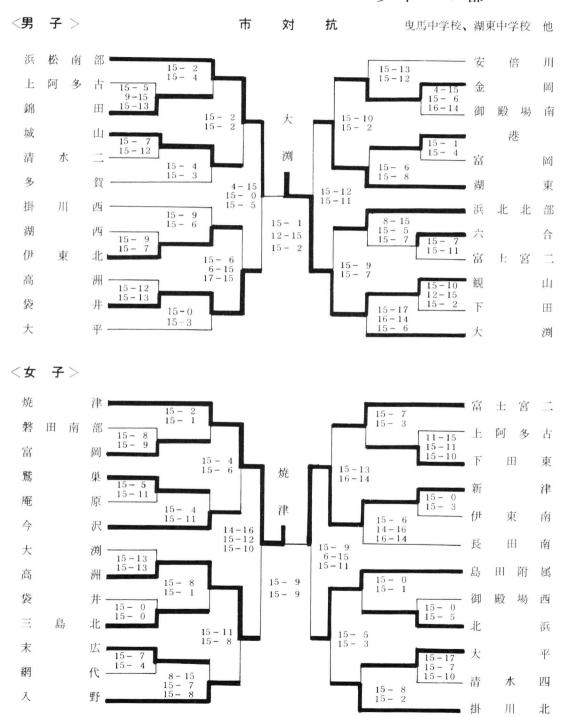
<女 子>

1回戦

1回戦

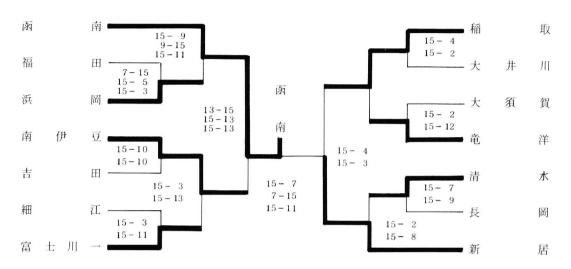
掛川西
$$0$$
 { $4-15 \atop 3-15$ } 2 安来第三(島根) 東 益 津 0 { $12-15 \atop 11-15$ } 2 桂 川(京都) 大 井川 1 { $7-15 \atop 13-15$ } 2 南指宿(鹿児島)

昭和62年度静岡県民スポーツ祭バレーボール大会 少年 B の 部

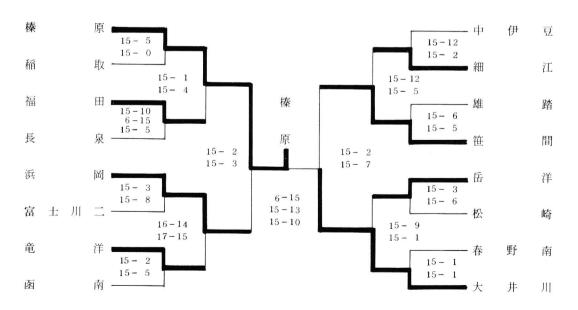


町村対抗

<男子の部>



<女子の部>



第一回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 (さ わ や か 杯)

62.12.25 • 26 • 27 • 28 大阪府立体育会館

予戦グループ戦

<男 子>

静岡県選抜 2 { 15-10 } 0 山口県選抜

<女 子>

静岡県選抜 $1\left\{\begin{array}{cc} 13-15\\15-7\\11-15\end{array}\right\}$ 2 福井県選抜

静岡県選抜 $2\left\{\begin{array}{cc} 15-10\\15-5\end{array}\right\}$ 0 高知県選抜

決勝トーナメント戦

<男 子>

二回戦 静岡県選抜 2 { 15-11 } 0 長崎県選抜

<女 子>



小学生バレーボールの一年

小学生部長 良知順一

本年は全国一万チームの達成キャンペーンに、全 国指導者バレーボール大会、そして全国ブロック別 フェスティバル等大事業に出合い、東海連盟、県協 会そして小学生連盟のみなさんには非常にお世話に なり、御協力いたゞき厚く御礼申し上げます。

小学生バレーも全国大会(ライオンカップ)を皮切りに、全国の指導者大会、そして指導者の講習会などに参加して指導者としては非常に有意義なものでした。敗退はしたものの各県の交流、親睦が出来たことは大きな収穫でした。又高令の大川八十三先生の好プレーがあり観衆の大拍手をあび大会に花をそえました。東部、中部、西部の皆様の御協力に感謝いたします。

つざいて全国ブロック別フェスティバル、四県の 準優勝以下三位までの三チームが出場した大会、県 内のチビッ子教室、そして指導者の講習会等で国際 的にも御高名の豊田先生、元オリンピック選手の中 野先生、広瀬先生、県協会の野田先生をお迎えして 御指導いたざいたこども達、各指導者は本当に良い 勉強をさせていただきました。

小学生の場合は、こども達、父兄、指導者の三者 が一体となり行動していくことは大変なことです。 一年間の各大会を見通して、いろいろの面で勉強を していかなければならない。と思います。今後共何 かと皆様方には、御支援御協力の程をお願いいたし ます。

ライオンカップ第7回全日本バレーボール小学生大会

男 子

<東 部 地 区> 62.6.7

大仁勤労体育センター

1回戦

準決勝

決 勝

大平A 2-0 大渕B 大 仁 2-1 大平A 大渕A 2-0 大 仁

大 仁 2-0 今 沢 大渕A 2-0 アスナロ

大 渕 A 2-0 大 平 B

アスナロ 2-0 沼 三

<中 部 地 区> 62.5.31

榛原勤労者体育館

	港	青島 東	オール原	勝敗	順位		焼津西	焼津東	岡部	勝敗	順位
港		0 - 2	○2 - 0	1勝1敗	2	焼津西		0 - 2	●0-2	2 敗	3
青 島 東	○2 - 0		○2 - 0	2 勝	1	焼津東	○ 2 - 0		0-2	1勝1 敗	2
オール原	● 0 - 2	0 0 - 2		2 敗	3	岡 部	○2-0	○ 2 - 0		2 勝	1

(順位決定リーグ戦)

男 子

青島東小

	尚部	港	青島東	焼津東	勝敗	順位
岡部		O2-0	● 1 - 2	O 2 - 0	2勝1敗	2
港	● 0 - 2		● 0 - 2	● 0 − 2	3 敗	4
青島東	O 2 - 1	○2 - 0		○ 2 - 0	3 勝	1
焼津東	● 0 - 2	O2 - 0	● 0 - 2		1勝2敗	3

<西 部 地 区>62.5.31

桜木小 ほか

	竜洋西	三ケ日A	桜 木 ジヨ-ンズ	勝敗	順位		掛川中央	桜 木 イ-グルス	三ケ日B	勝 敗	順位
竜 洋 西		○2 -1	0 - 2	1勝1敗	3	掛川中央		● 1 - 2	○ 2 - 0	1勝1 敗	2
三ヶ日A	1 - 2		○ 2 - 1	1勝1敗	2	桜 木 1-グルス	○ 2 - 1		○ 2 - 0	2 勝	1
桜 木 ジョ-ンズ	○ 2 - 0	● 1 - 2		1勝1敗	1	三ケ日B	0 - 2	0 - 2		2 敗	3

(女 子)

各地区予選

<東 部 地 区> 62.6.7

長岡町立体育館ほか

第2回戦

大 渕 2-0 穆清B

大 渕 A 2-0 丘 大 渕 A 2-0 大 平

丘 2-0 須 津

大 平 2-0 沼 三

穆 清 A 2-1 アスナロ

沼 三 2-0 大仁B

アスナロ 2-0 今沢 A 穆 清 A 2-0 函 南

決 勝

準決勝

大 平 2-1 今沢B アスナロ 2-0 丘 B

今沢A 2-0 大 宮

大 渕 A 2-0 穆 清 A

函 南 2-1 大仁A

穆 清 A 2-0 大 渕 B

<中 部 地 区> 62.6.7

青 島 小

女子 1位~4位

女子 5位~8位

	大井川 東 A	大井川 南 A	青島 A	高洲 A	勝敗	順位		笹間	和田 A	焼津東A	豊田 A	勝敗	順位
大井川東 A		○2-1	○2-1	○2-0	3 勝	1	笹間		○ 2 - 1	○2-0	○2 -0	3 勝	5
大井川 南 A	● 1-2		● 0-2	● 1 -2	3 敗	4	和田A	● 1 -2		● 0-2	● 0 -2	3 敗	8
青島 A	● 1-2	○2-0		○2-1	2勝1敗	2	焼津東A	● 0-2	○ 2-0		○2 -0	2勝1敗	6
高洲 A	● 0-2	○ 2-1	● 1-2		1勝2敗	3	豊田A	●0-2	○ 2-0	0 0 - 2		1勝2敗	7

<西 部 地 区> 62.6.7

小笠町総合体育館ほか

第2回戦

準々決勝

準決勝

浜松城北 2-0 西 郷 (5) 浜 北 2-0 浜松城北 浜 北 2-0 桜 木

桜 木 2-0 西郷ファイターズ 桜 木 2-0 竜洋西 黒潮東 2-0 小笠北

竜洋西 2-0 竜洋西 (5) 小笠北 2-1 上内田

小笠北 2-0 小笠南 (5) 黒潮東 2-0 掛川中央 決勝

上 内 田 2-1 掛二ペガサス

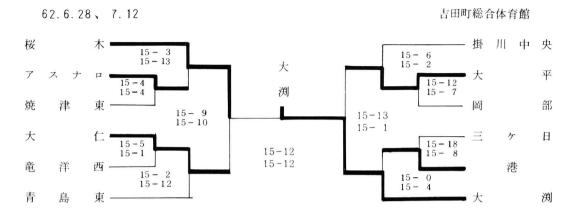
浜 北 2-1 黒潮東

掛川中央 2-1 曾我タイガー

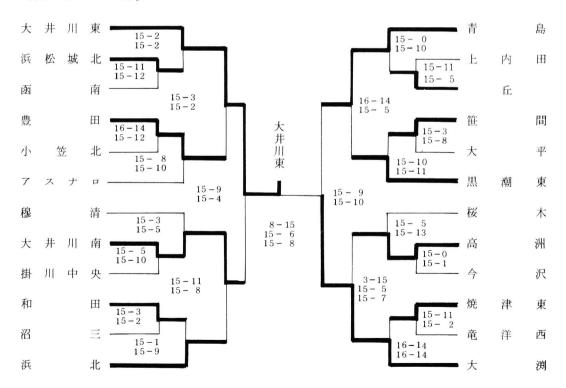
黒 潮 東 2-0 掛川中央 (5)

県 大 会

<男 子 の 部>



<女 子 の 部>



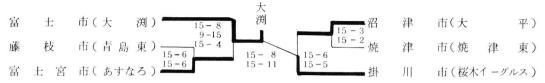
第41回静岡県スポーツ祭バレーボール競技大会

少年Cの部

62.10.25

1. 市対抗男子

静浦東小

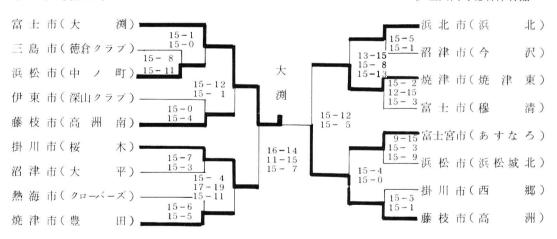


2. 町村対抗男子

		大仁	岡 部	榛 原	勝 敗	順位
大	仁		$\bigcirc \begin{array}{c} 16 - 14 \\ 15 - 1 \end{array}$	O 15-4 15-0	2 勝	1
岡	部	● 14 - 16 1 - 15		$\bigcirc \begin{array}{c} 15-4 \\ 15-3 \end{array}$	1勝1敗	2
榛	原	● 4-15 0-15	● 4-15 3-15		2 敗	3

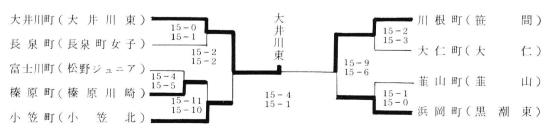
3. 市対抗女子

伊豆長岡町総合体育館



4. 町村対抗女子

大仁小学校ほか



昭和62年度静岡県小学生バレーボール選抜優勝大会

各地区予選

男 子

〈東 部 地 区〉

62.11.8, 11.15

	大 冽 A	大 仁	7スナロA	大 平	勝敗	順位		据 三	大渕B	今 沢	7スナロB	勝敗	順位
大渕A		○15- 3 15- 2	O ₁₅₋₅	O ₁₅₋₁₂	3 勝	1	沼 三	/	● 0-15 0-15	● 0-15 0-15	● 0-15 0-15	3 敗	4
大 仁	• 2-15 3-15		● 3-15 9-15	6-15 015- 5 15- 3	1勝2敗	4	大 渕 B	.015- 0 15- 0		O 16-14	O15- 2 16- 14	3 勝	1
アスナPA	● 1-15 5-15	015- 3 15- 9		17-15 0-15 8-15	1勝2敗	2	今 択	○15- 0 15- 0	●14-16 2-15		● 6-15 5-15	1勝2敗	3
大 平	● 5-15 12-15	15- 6 5-15 3-15	15-17 O15- 0 15- 8		1勝2敗	3	アスナロB	O ₁₅₋₀	● ₁₄₋₁₆ 2-15	○15- 6 15- 5		1勝2敗	2

<中 部 地 区>

/	/	网 部	榛 原	黒 石	勝敗	順位	1	背島東	焼津東	港	勝敗	順位
[X]	ar.		15- 0 15- 4	15- 4 15- 9	2 勝	1	青島東	1	15- 5 15- 7	15- 9 15- 3	2 勝	1
榛	原	0-15 4-15		11-15 7-15	2 敗	3	焼津東	5-15 7-15		8-15 4-15	2 收	3
黒	{i	4-15 9-15	15-11 15-7		1勝1敗	2	港	9-15 3-15	15- 8 15- 4		1勝1敗	2

<西部地区>

	桜木イーグルス	掛川中央	三ヶ日	桜木ジヨーンズ	勝敗	順位
桜木イーグルス		$\bigcirc \begin{array}{c} 15 - 3 \\ 15 - 2 \end{array}$	$\bigcirc \begin{array}{c} 15 - 1 \\ 15 - 4 \end{array}$	$0 \begin{array}{c} 15 - 2 \\ 15 - 1 \end{array}$	3 勝	1
掛川中央	3-15 2-15		$0 \begin{array}{c} 15 - 6 \\ 15 - 1 \end{array}$	● ¹²⁻¹⁵ 9-15	1 勝 2 敗	3
三 ヶ 日	1-15 4-15	● 6-15 1-15		12-15 15-10 5-15-	3 敗	4
桜木ジョーンズ	● 2-15 1-15	$0^{15}_{15}^{-12}_{-9}$	15-12 ○ 10-15 15-5	0 10	2勝1敗	2

6年女子

〈東 部 地 区〉

2回戦 大 平 2 - 1 熱 海 準決勝 大 渕 2-0 今 沢 穆 清 2 - 0 沢 地 大 渕 2-0 徳 倉 進々決勝 穆 清 2-0 大 仁 須 津 2-1 函 南 大 渕 2-0 須 津 決 勝 丘 2-0 フレンズ 今 沢 2-0 松 野 今 沢 2-1 丘 大 渕 2-0 穆 清 大 仁 2-1 アスナロ アスナロ 2-0 坂 穆 清 2-0 大 平 大 仁 2-0 韮 山

〈中 部 地 区〉

Aグループ

1回戦 準決勝 決 勝

港 2-0 島田三小 青 島 2-0 港 青 島 2-0 笹 間

黒 石 2-0 相 良 笹 間 2-0 黒 石

笹 間 2-1 和 田

Bグループ

1回戦 準決勝 決 勝

高洲南 2-0 大 洲 高洲南 2-0 榛原川崎 大井川東 2-0 高洲南

榛原川崎 2-0 勝間田 大井川東 2-0 焼津西

焼津西 2-0 小 川

大井川東 2-0 大井川西

Cグループ

1回戦 準決勝 決 勝

高 洲 2-0 江 尻 高 洲 2-0 東益津 高 洲 2-1 焼津東

東益津 2-0 住 吉 焼津東 2-0 青島北

青島北 2-0 大 富

焼津東 2-0 清 水

Dグループ

1回戦 準決勝 決 勝

青島東 2-0 細 江 青島東 2-0 焼津南 青島東 2-1 大井川南

焼津南 2-1 豊 田 大井川南 2-0 岡 部

岡 部 2-0 坂 部

<西部地区>

準々決勝 準決勝 決 勝

浜 北 2-0 掛川中央 浜 北 2-1 小笠北 黒潮東 2-1 浜 北

小 笠 北 2-0 西郷ドラゴンズ 黒 潮 東 2-0 浜松城北

浜松城北 2-0 桔梗ケ丘

黒潮東 2-0 小笠南

5年女子

〈東 部 地 区〉

2回戦

北 郷 2-0 大 宮 函 南 2-0 貴 船 大 渕 2-0 徳 倉 大 渕 2-0 長伏A 今 沢 2-1 アスナロ 丘 2-1 今 沢 倉 2-0 網 代 準々決勝 徳

沢 地 2-0 フレンズ 大 渕 2-0 北 郷 丘 2-0 富士見 徳 倉 2-0 沢 地 丘 2-1 沼 沼 三 2-0 松 野 \equiv 今 沢 2-0 雨 南

準決勝

決 勝

大 渕 2-0 丘

〈中 部 地 区〉

焼 津 南 2-0 住 吉 大 富 A 2-0 高 洲 南 大 洲 2-0 黒 石 榛原川崎 2-0 細 江 大井川東 2-0 大井川南 東益津 2-0 大富A 大 洲 2-0 青島北 焼 津 東 2-0 岡 部 大井川東 2-0 焼津東 黒 石 2−0 広 幡 各ブロック決勝戦 東 益 津 2-0 青島東B 焼津南 2-0 榛原川崎

<西 部 地 区>

準々決勝

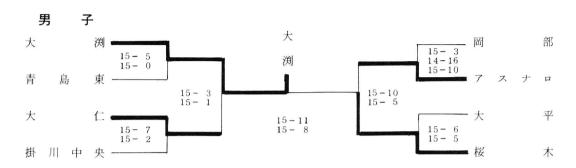
竜洋西 2-0 三ヶ日JF 小笠南 2-0 竜洋西 小笠南 2-1 掛川中央 小笠南 2-0 黒潮東 掛川中央 2-0 桜 木

準決勝

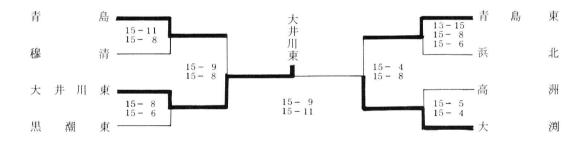
掛川中央 2-1 小笠東 桜 木 2-0 三ヶ日LA 決 勝

県 大 会

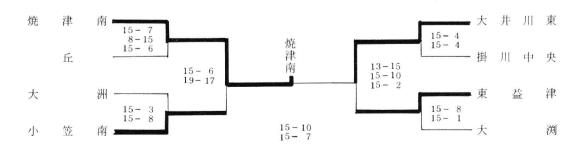
62.11.29 浜松市民体育館



6年女子



5年女子

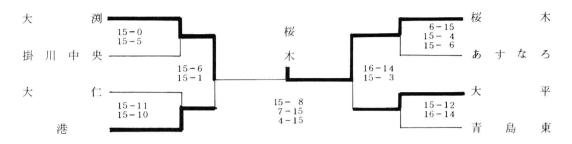


第16回静岡県小学生バレーボール県大会

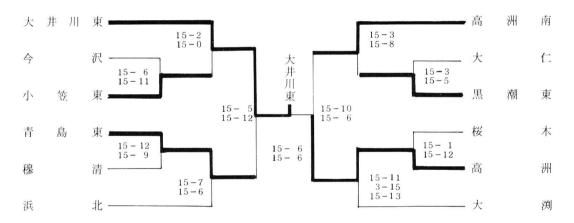
63.2.28

草薙体育館

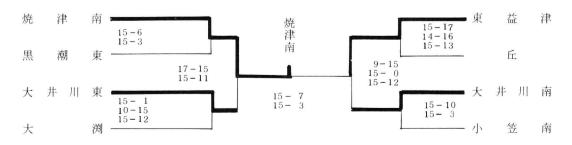
<男 子>



<6年女子>



< 5 年女子>



第9回東海ブロック小学牛バレーボール大会

62.8.2

〈男 子〉

〈女 子〉

1回戦

大 渕 2 {15-0} 0 内部 (三重) 桜木イーグルス 2{15-5}0 真正(岐阜)

1回戦

養基(岐阜) $2{15-10 \atop 15-12}$ 0 大 渕 上地(愛知) $2{15-6 \atop 4-15}$ 0 大井川 東

岐 阜

県

準決勝

伊勝(愛知) 2{17-15}0 大 桃取(三重) $2{15-1 \atop 15-2}0$ 桜木イーグルス

第1回全日本ブロック別バレーボール小学生東海大会

62.11.22~23

〈男 子〉

吉田町総合体育館

1回戦

2回戦

港 V S C $2{15-10 \atop 16-14}$ 0 大 垣 $\mathcal{O}(岐阜)$ 青島 V S C $2{15-4 \atop 15-4}$ 0 楠VSC(三重)

青島東VSC 2 { 15-5 } 0 片 田 小(三重) **2回戦**

大仁ジュニア 2 {15-13}0 内部VSC(三重)

フスナロ2{ 9-15 15-4 16-14 1 大平VSC

山中小り2{15-0}0港VSC

古 瀬 間 小 2{15-0}0 青島東VSC

桜木イーグルス $2\left\{ \begin{array}{ll} 15-3\\ 15-1 \end{array} \right\}$ 0 大仁ジュニア

〈女 子〉

1回戦

アスナロ $2{15-1 \choose 15-0}$ 0 華 陽(岐阜) 大井川南 $2{15-5 \choose 13-15 \choose 15-13}$ 1 大垣北(岐阜)

大渕 V S C 2{15-9}0 大井川 南

伊勝ク(愛知) 2{15-6}0 高洲 VSC

青島 VSC 2 {15-7}1 養老女子(岐阜)

準決勝

大 渕 V S C $2\left\{ \substack{15-7\\10-15\\15-12} \right\}$ 1 上地小ク(愛知)

青島VSC 2{10-15 | 15-9 | 15-5 | 1 伊 勝 ク

準決勝

山中小ク2{15-2} アスナロ

古瀬間小 2 { 15-10 } 0 桜木イーグルス

決 勝

大渕VSC 2 { 15-11 15-12 } 1 青島 V S C

決 勝

山中小ク2{15-2}0古瀬間小

第7回全日本バレーボール小学生全国大会

8.13

<男 子> 予選リーグ 駒沢屋内球技場 大渕 $0 \left\{ \begin{array}{l} 6-15 \\ 2-15 \end{array} \right\} 2$ 西原(沖縄)

パイクがびしびしと決ったのに反し、大渕はエー ス山田のスパイクやブロック等で善戦はしたもの の、得点に結びつけることが出来ず、精神面のも ろさからサーブの乱れや、タッチネット等のミス を重ねて敗退した。

8.14 中野体育館 大渕 $0 \begin{Bmatrix} 3-15 \\ 1-15 \end{Bmatrix} 2 稲垣(青森県)$

前日の試合の敗戦から選手がすっかり萎縮して しまい、大渕はエース山田が時折強烈なスパイク を決めたものの相手の上手い試合運びに得点でき ず、反面サーブの連続ミスやネット際の処理の乱 れから何の反撃もみせず、そのままずるずると敗 退してしまった。

本来の調子を取り戻せなかった精神力の弱さを 克服することが今後の最大の課題であることを痛 感した。

<女 子> 決勝トーナメント

1回戦 不戦勝

当日のコンディション作りが非常にうまくいき、 ベストの状態で試合に臨む事ができた。試合は、 両チームアタックの応酬となったが、サーブとア タックで少し勝り、2-0で勝つ事が出来た。

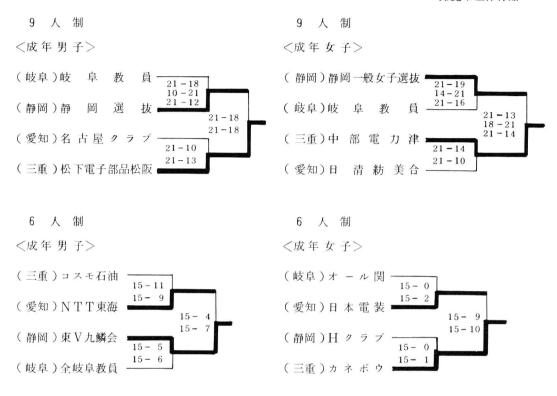
3回戦 大井川東 1{15-5 }2 東金町ビーバーズ | 東金町ビーバーズ | 東 京)

第一セット、サーブで相手のレシーブ陣を崩し 1セットをとる。第2セット、ビーバーズのペー スで押し切られ2セット目を落とす。第3セット 追いつ追われつのシーソーゲームとなったが、鶴 町、池谷のアタックで14対12とマッチポイント を握る。しかし、ほんの少しのミスを突かれ逆転 負けを喫してしまった。2時間にも及ぶ大接戦で あったが、試合内容では負けていなかった。



第42回国民体育大会東海地区予選会

62. 8.30 鈴鹿市立体育館



<少年男子>



第42回国民体育大会全国大会

編集後記

Volleyball Annual も第3号の発刊となった。人様にみていただくものなら、立派なものをつくらなければと思うのが常である。商売柄、研究授業の教案をつくれと言われれば、どこを、どのようにすればいいか、力の入れどころもわかるのだが、我々編集委員は、経験の浅い素人の集り、皆様の多くのご意見も十分盛り込むこともできないまま終ってしまったこと、とても心苦しく思いながら、何とかまとめることが出来てほっとしたところである。

我々の苦労したことの一つは、写真を集めることであった。県のトップレベルチームのバレーボールらしい写真とか、出来たてのチームの練習場面、応援風景、かわいくて、微笑ましい写真など幅広く掲載したいと思っても、専門のカメラマンがいない限り無理な話、結局活躍のめざましいチームの記念写真的なものが主となってしまった。もう一つは表紙の選定であった。今回は中学生を予定していたところ大会も重なって予定通り集まらなかったことと、絵心のない編集委員が選定するのも大変であった。

最後に皆様のご協力で試合結果の記録も、ほゞ規定通りの形式でまとめていただけたこと、各業務、専門部長さんからも、忙がしい中を原稿を送っていただいたこと、写真を提供くださった多くの方々に心より感謝するとともに、編集委員の力不足のために、不十分なものになってしまったことを、お詫び申し上げたい。

 編集委員
 内田
 悟

 村松喜一郎
 小林
 哲雄

 金下
 夫川
 勇